

# 根室市統計書

平成14年度

根室市

## 市 民 憲 章

わたしたちは、太平洋とオホーツク海に望む日本の東、白鳥の群れと美しい自然のなかに生きる根室市民です。

わたしたちは、たくましく開拓精神とゆたかな北方文化をうけつぎ、更に理想の郷土をさずくため、開基百年に当たりこの憲章を定めてあすへの誓いといたします。

1. 郷土を愛し、美しいまちをつくります。
1. 健康で働き、豊かなまちをつくります。
1. 教養をたかめ、文化のまちをつくります。
1. きまりを守り、住みよいまちをつくります。
1. 生活を楽しみ、明るいまちをつくります。
1. 北方領土の復帰をはかり、平和なまちをつくります。

— 昭和43年 8月 1日 制定 —

## 市 章

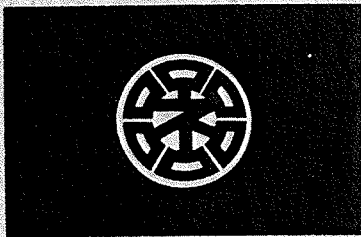


大正14年 2月13日に制定されたものを市制施行後も引き続いて市章としました。

カタカナの「ロ」字6個を円形において「ムロ」を表し、中央の「ネ」字の端と連携をとって「ネムロ」と表したものです。

— 昭和32年 8月 1日 制定 —

## 市 旗



市旗は、市章を基調として、地色を濃紺にし、オホーツク海と太平洋に囲まれた水産都市根室を、市章を囲む白は、ホーツク海特有の流氷を、市章の赤は、光輝く未来への発展をそれぞれ表したものです。

— 昭和43年 8月 1日 制定 —

## 根 室 市 の シ ン ボ ル

根室市の花	ユキワリコザクラ
根室市の木	千 島 桜
根室市の鳥	白 鳥
根室市のスポーツ	卓 球

(健康で美しい根室市をつくるため、根室市開基100年記念事業の一環として制定)

— 昭和44年 4月 1日 制定 —

## は し が き

平成14年度版根室市統計書をここに刊行いたします。

この統計書は、根室市の人口及び産業・経済・教育・文化などの各分野にわたる基本的な統計資料を、総合的に収録したものであります。

近年、急速に情報化が進展すると同時に、多種多様化された社会情勢のなかで一層統計への関心が高まっていることから、この統計書が市勢の現状と発展の推移を明らかにし、豊かな街づくりのため、今後の社会情勢を展望する行政資料として市民のみなさまをはじめ、より多くの方々に広く活用していただければ幸いです。

編集にあたっては、利用しやすい統計書としてご愛用いただけるよう努力しましたが、今後ともみなさまのご意見ご指導をいただき、その充実に努めてまいりたいと存じます。

最後に本書の刊行にあたり、貴重な統計資料の提供にご協力をいただきました関係機関及び調査員に対しまして厚くお礼申し上げますとともに、今後ともより一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年3月

根 室 市 長 藤 原 弘

## 凡

## 例

1. 本書は、最近5ヵ年間の統計資料を原則として市勢の推移がわかるように収録した。なお、一部必要と思われる統計資料については、それ以前にさかのぼって掲載した。
2. 統計表中の「時」のおさえ方について、特に、ことわりのない限り以下による。  
年 次 …………… 暦 年（1月～ 12月）  
年 度 …………… 会計年度（4月～翌年3月）
3. 資料の出所名は、統計表下部右端に掲げた。
4. 統計表中説明を要するものについては、統計表下部左端に脚注した。
5. 単位については、統計表上部右端に掲げた。
6. 統計表は、根室市を区域としているが、資料によっては出所機関の管轄区域によったものもありその旨脚注した。
7. 統計数値の単位未満の数値及び比率等は、四捨五入を原則としているので、合計の数値と内訳の累計が一致しないこともある。
8. 統計表中で使用した符号は下記による。  
「—」該当する数値がないもの  
「…」不詳等、数字が得られないもの  
「x」統計法第14条の規定により公表できないもの  
「△」減少したもの  
「0」数値が記載単位未満のもの
9. 統計表中の概数とあるものは後日訂正されることがある。

# 市 民 生 活

(平成13年度)

<p><b>世帯・人口</b></p>  <p>世帯 13,272 世帯 人口 33,488 人 1世帯に 2.5 人 (平成13年12月末現在)</p>	<p><b>人口密度</b></p>  <p>1 km<sup>2</sup> あたり 65.3 人</p>	<p><b>出 生</b></p>  <p>年 276 人 1日に 0.8 人</p>	<p><b>死 亡</b></p>  <p>年 306 人 1日に 0.8 人</p>	<p><b>結 婚</b></p>  <p>年 188 組 1日に 0.5 組</p>
<p><b>離 婚</b></p>  <p>年 75 組 1日に 0.2 組</p>	<p><b>転入・転出</b></p>  <p>転入 年に 1,136 人 転出 年に 1,555 人</p>	<p><b>0～14才人口</b></p>  <p>総 数 4,947 人 総人口の 14.8 % (平成13年12月末現在)</p>	<p><b>15～64才人口</b></p>  <p>総 数 22,285 人 総人口の 66.5 % (平成13年12月末現在)</p>	<p><b>65才人口</b></p>  <p>総 数 6,256 人 総人口の 18.7 % (平成13年12月末現在)</p>
<p><b>医者・歯科医師</b></p>  <p>医 師 32 人 市民1,047人に 1 人 歯科医師 16 人 市民2,093人に 1 人</p>	<p><b>小・中学校</b></p>  <p>小学校教員 167 人 児 童 2,101 人 中学校教員 115 人 生 徒 1,094 人</p>	<p><b>上 水 道</b></p>  <p>総給水量 3,282,716 m<sup>3</sup> 1世帯あたり 247.3 m<sup>3</sup></p>	<p><b>ゴミ収集</b></p>  <p>年間処理量 21,185 t 1世帯あたり 1.6 t</p>	<p><b>火 災</b></p>  <p>年 12 件 30.4日に 1 件</p>
<p><b>救急出動</b></p>  <p>年 間 844 件 1日あたり 2.3 回</p>	<p><b>犯 罪</b></p>  <p>年 間 417 件 1日あたり 1.1 件</p>	<p><b>乗用自動車</b></p>  <p>13,593 台 市民2.5人に 1 台 1世帯あたり 1.0 台</p>	<p><b>交通事故</b></p>  <p>年 89 件 4.1日に 1 件</p>	<p><b>た ば こ</b></p>  <p>年消費量 126,289千本 年市民1人あたり 3,771 本 ※卸売店から小売店への売渡し本数</p>
<p><b>お 酒</b></p>  <p>年消費量 1,736 本 市民1人あたり 51.8 本</p>	<p><b>図 書 館</b></p>  <p>図書蔵書数 146,300冊 年図書貸出点数 176,314冊 市民1人あたり 5.3冊</p>	<p><b>市の予算</b></p>  <p>総 額 18,141,000千円 1世帯あたり 1,367千円 1人あたり 542千円 ※平成13年度当初予算額</p>	<p><b>市 税</b></p>  <p>総 額 3,038,049千円 1世帯あたり 229千円 1人あたり 91千円</p>	<p><b>市職員数</b></p>  <p>442 人 市民76人に 1 人 ※病院・消防職員を除く</p>

# 目 次

## 第1編 地勢・気象

1 位置及び面積	2
2 地目別面積	2
3 河川	2
4 湖沼	2
5 気象状況	3
6 最近5カ年間の気象(季節)状況	3

## 第2編 人 口

1 住民基本台帳	
① 世帯数及び人口の推移	5
② 世帯数及び人口の月別推移	6
③ 人口動態	6
④ 婚姻・離婚届出件数	6
⑤ 町別世帯数及び人口	7
⑥ 全道市別世帯数及び人口	8
⑦ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口	9
2 国勢調査	
① 世帯数及び人口	9
② 町別世帯数及び人口	10
③ D I D (人口集中地区)人口及び面積	11
④ 年齢(5歳級)別男女別人口	11
⑤ 産業別就業人口及び構成比	12
⑥ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口	12
⑦ 全道市別世帯数及び人口	13

## 第3編 産 業 ・ 経 済

1 事業所の推移	15
2 農業の推移	
① 北海道農業基本調査及び農業センサス結果	
(7) 専業・兼業別経営形態別農家数	15
(4) 兼業種類別農家数	15
(9) 経営耕地面積規模別農家数	16
(1) 農用地等面積	16
(6) 農業従事者	16
(8) 家畜の飼養農家数及び頭羽数	16
② 北海道農林水産統計結果	
(7) 作物作付面積及び収穫量	17
(4) 農業産出額	17
3 漁業の推移	
① 漁業センサスの結果	
(7) 経営組織別経営体数	18
(4) 漁船隻数及び最盛期海上作業従事者数	18
② 魚種別生産高	19
③ 水産製品別生産高	20
4 工業の推移	21
5 商業の推移	21
(1) 商業の内飲食店の推移	21
6 全道市別の工業及び商業(卸+小売)	22
7 金 融	
① 市内の金融機関	23
② 銀行、農協、漁協の預金と資金残高	23
③ 郵便貯金と郵便為替貯金	23
④ 簡易保険状況	23
⑤ 根室市中小企業振興資金貸付状況	24

8 外国貿易船入港隻数と貿易額	24
9 季節労働者の推移	24
10 来根観光客の推移	24
11 消費生活	
① 酒類の販売数量	25
② 消費生活相談件数	25
③ 市民相談及び法律相談	26
④ たばこ売り渡し状況	26
12 市民経済計算結果	
① 経済活動別市総生産	27
② 経済活動別要素所得(純生産)	28
③ 市民所得(分配)	29
④ 経済活動別市内総生産及び要素所得	30

## 第4編 教 育 ・ 文 化

1 学校基本調査結果	
① 幼稚園の概況	
(7) 園数、学級数、教員数、園児数	36
(4) 男女別、年齢別園児数	36
② 小学校の概況	
(7) 学校数、学級数、教員数、職員数、児童数	36
(4) 学年別児童数	36
③ 中学校の概況	
(7) 学校数、学級数、教員数、職員数、生徒数	37
(4) 学年別生徒数	37
④ 高等学校の概況	
(7) 学校数、教員数、職員数、生徒数	37
(4) 学年別生徒数	37
2 社会教育施設利用状況	
① 図書館利用状況	38
② 勤労青少年ホーム利用状況	38
③ 総合文化会館利用状況	38
④ 公民館利用状況	38
⑤ 児童会館利用状況	39
⑥ 留守家庭児童会利用状況	39
3 社会体育施設利用状況	
① 青少年センター利用状況	40
② 温水プール利用状況	40
4 テレビの受信契約数	40
5 児童生徒の発育状況	
① 身長	41
② 体重	41
③ 胸囲	41
④ 座高	41

## 第5編 保 健 衛 生

1 医療施設数	43
2 医療従事者数	43
3 病床数	43
4 患者数	43
5 死因別死亡者数	44
6 法定伝染病発生数	44
7 市立根室病院の状況	44
8 火葬状況	45
9 し尿処理状況	45
10 ごみ処理状況	45

11 公害苦情件数	45
12 水質測定結果（CODの年平均値）	46
13 環境騒音測定結果	46

## 第6編 労働・社会福祉

1 一般職業紹介状況	48
2 生活保護状況	49
3 各種資金貸付状況	49
4 老人福祉センター利用状況	
① 老人福祉センター	50
② 第2老人福祉センター	50
5 老人クラブ組織状況	50
6 保育所の状況	
① 常設市立保育所	51
② へき地季節保育所	51
7 身体障害者（児）手帳交付状況	52
8 知的障害者（児）把握数の状況	52
9 国民健康保険の状況	
① 被保険者の推移	53
② 入院、入院外等の費用状況	53
③ その他の保険給付状況	53
10 国民年金の状況	
① 国民年金加入状況	54
② 国民年金検認状況	54
③ 国民年金受給者数及び年金総額	54

## 第7編 土木・建築・住宅

1 市内道路状況	56
2 橋梁の状況	56
3 市営住宅管理戸数	57
4 道営住宅管理戸数	57
5 建築確認申請件数	57

## 第8編 運輸・通信・港湾

1 車種別自動車保有台数	59
2 JR市内各駅の乗客数	59
3 郵便物処理状況	59
4 電話加入数及び公衆電話設置数	60
5 バス路線別利用人員	60
6 根室港（根室港区・花咲港区）の状況	
① 入港船舶	61
② 輸移出入貨物	61

## 第9編 電気・上下水道

1 電灯及び電力の状況	
① 電灯状況	
(7) 契約口数	63
(4) 使用電力量	63
② 電力状況	
(7) 契約口数	63
(4) 使用電力量	63
③ その他の電力状況	64
2 上水道の状況	
① 上水道普及状況	64
② 用途別給水件数	65
③ 配水状況	66

3 下水道の状況	
① 下水道計画	66
② 下水道施設の状況	66

## 第10編 警察・消防

1 刑法犯発生検挙数	68
2 非行少年罪種別検挙補導状況	68
3 交通事故発生件数	69
4 月別交通事故発生件数	79
5 時間別交通事故発生件数	70
6 年齢別交通事故発生件数	70
7 原因別交通事故発生件数	70
8 事故類型別件数	70
9 市民交通共済加入状況	70
10 消防職員数	71
11 消防団員数	71
12 火災発生件数	71
13 原因別火災状況	71
14 救急出動件数	72
15 災害の発生と被害状況	73

## 第11編 行 財 政

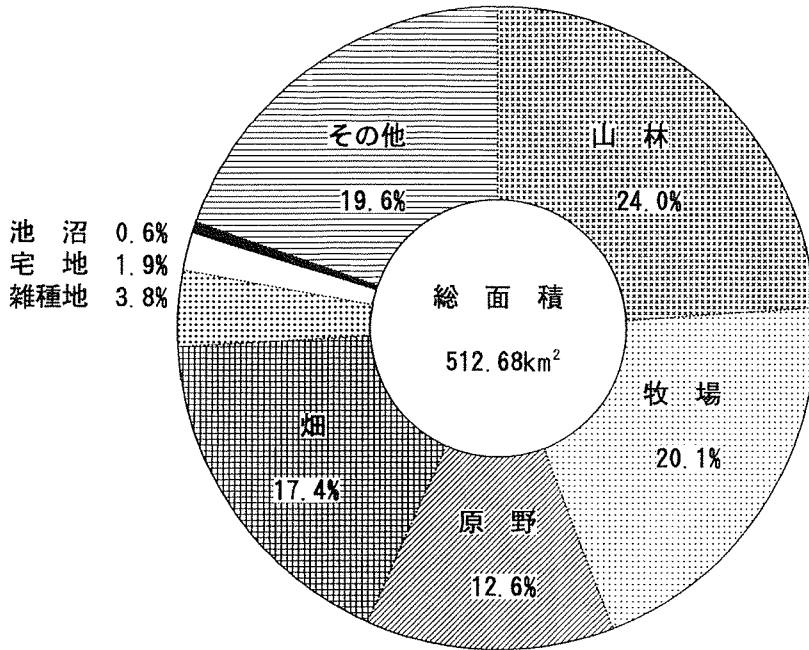
1 歳入予算及び決算	
① 一般会計	77
② 特別会計	77
③ 企業会計	78
2 歳出予算及び決算	
① 一般会計	78
② 特別会計	79
③ 企業会計	79
3 市税収納状況	80
4 選 挙	
① 選挙人名簿登録状況	81
② 投票区別登録者数	81
③ 各選挙の投票状況	82
5 議 会	
① 市議会開会日数及び提案件数	82
② 歴代市議会議長	83
③ 歴代市議会副議長	83
④ 市議会の組織及び構成	
(7) 議員定数・任期等	83
(4) 市議會議員構成	83
⑤ 歴代市長	84
⑥ 歴代助役	84
⑦ 歴代収入役	84
⑧ 市職員数	84
6 行政組織図	85

## 資 料

根室市のあゆみ	87
北方領土返還運動のあゆみ	92

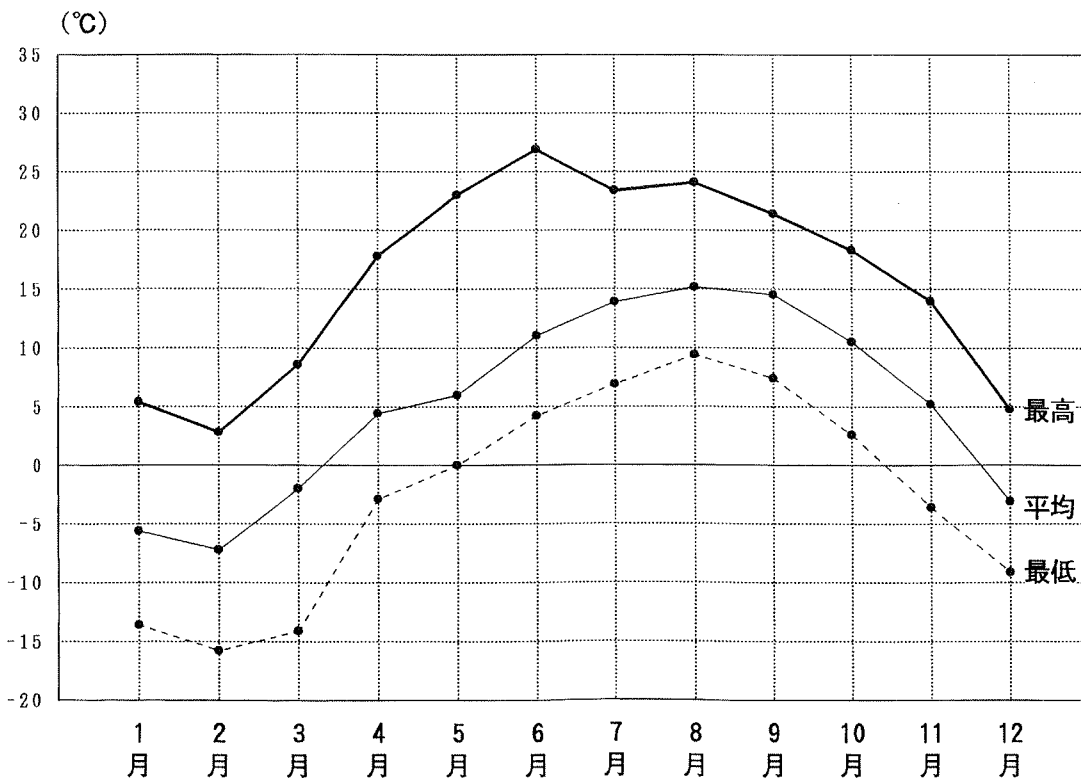
# 第 1 編 地 勢 ・ 気 象

地目別面積（平成14年 1 月 1 日現在）



## 気象状況

平均気温、最高気温、最低気温（平成13年）





1. 位置及び面積

	位 置				広 ぼ う		面 積
	東 端	西 端	南 端	北 端	東 西	南 北	
経度	146° 26' 13"	145° 11' 44"	145° 29' 45"	146° 18' 37"	km	km	km <sup>2</sup>
緯度	43° 34' 12"	43° 15' 26"	43° 9' 31"	43° 39' 4"	100.55	54.71	512.59

※ 位置は日本測地系に基づく測定値を世界測地系に単純変換したもの（参考値）

※ 面積は平成14年全国都道府県市区町村別面積調（平成14年10月1日現在）

※ 面積は歯舞諸島の面積（99.94km<sup>2</sup>）を含む。

※ 風蓮湖は水面が境界未定のため、面積には含まれない。

2. 地目別面積

各年1月1日現在 単位：km<sup>2</sup>

年 次	総 数	畑	宅 地	池 沼	山 林	原 野	牧 場	雑種地	その他
平成 10 年	512.62	35.47	6.12	3.03	141.17	56.64	123.68	16.70	129.81
11	512.64	35.47	6.14	3.03	141.14	56.12	124.10	16.72	129.92
12	512.64	87.26	6.68	3.03	132.94	47.39	78.10	13.46	143.78
13	512.64	88.93	9.68	3.03	122.90	64.84	103.34	19.53	100.39
14	512.68	89.24	9.69	3.03	122.83	64.57	103.31	19.58	100.43

※ 地目別面積は『固定資産の価格等概要調書』による。

資料 税務課

※ 歯舞諸島の地目は不明のため便宜その他に含めた。（99.94km<sup>2</sup>）

3. 河 川

河 川 名	場 所	流 域 面 積	流 路 延 長
		km <sup>2</sup>	km
別 当 賀 川	別 当 賀	103.8	40.6
ネムロベツ川	根 室	1.9	2.5
恋 間 川	根 室	1.6	2.2
ハ ッ タ リ 川	根 室	8.2	4.0
サンコタン川	サンコタン	3.9	3.6
オンネツ川	オンネツ	3.9	3.4
コタンケシ川	コタンケシ	7.4	5.1
ノッカマップ川	ノッカマップ	10.1	4.6
オンネベツ川	落 石	41.2	18.4
厚 床 川	厚 床	11.6	6.8
ホロモシリ川	幌 茂 尻	5.5	3.5
第1トウバイ川	東 梅	9.6	7.1
第2トウバイ川	東 梅	6.9	5.0
ホロニタイ川	落 石	14.2	5.0
風 蓮 川	槍 昔	571.6	82.5

資料 都市整備課『北海道河川一覧』

4. 湖 沼

単位：km<sup>2</sup>

湖 沼 名	場 所	面 積	湖 沼 名	場 所	面 積
風 蓮 湖	川 口	57.50	タ ン ネ ト ー	牧 の 内	0.23
長 節 湖	長 節	0.41	南 部 沼	桂 木	0.05
温 根 沼	温 根 沼	5.68	ト ー サ ム ポ ロ 沼	温 根 元	0.25
オ ン ネ ト ー	牧 の 内	0.47	ヒ キ ウ ス 沼	双 沖	0.10

※ ヒキウス沼以外は、国土地理院（50年国土数値情報）による。

資料 都市整備課

5. 気象状況

年次	気 温			平均湿度	降水総量	降雪総量	平均風速	有感地震回数
	平均	最高 (極値)	最低 (極値)					
	℃	℃	℃	%	mm	cm	m/s	回
平成 9 年	6.3	28.1	-9.9	79	1,185.0	97	5.2	23
10	6.1	29.5	-14.7	80	1,314.5	52	5.6	18
11	7.0	30.2	-14.3	78	996.5	140	5.4	18
12	6.3	28.8	-14.6	79	1,045.5	158	5.3	16
13	5.2	26.9	-15.8	79	873.0	117	5.2	22
13年 1 月	-5.6	5.4	-13.6	69	22.5	20	6.2	1
2	-7.2	2.8	-15.8	68	4.0	10	5.0	1
3	-2.0	8.6	-14.1	75	97.0	11	6.3	2
4	4.4	17.8	-2.9	75	15.5	1	5.2	4
5	6.0	23.0	0.0	87	42.5	0	4.6	2
6	11.0	26.9	4.2	84	47.5	—	4.1	2
7	13.9	23.4	6.9	92	126.0	—	3.8	2
8	15.2	24.1	9.4	91	89.0	—	4.3	1
9	14.5	21.4	7.4	85	190.0	—	4.7	1
10	10.5	18.3	2.6	79	144.5	0	5.7	2
11	5.2	14.0	-3.6	69	79.0	8	5.6	—
12	-3.1	4.8	-9.1	63	15.5	5	6.7	4

※ 降雪の深さの年合計は、寒候期（前年秋から当年春まで）の値であり、資料 根室測候所  
月合計は当年の値である。

6. 最近5ヵ年間の気象（季節）状況

年次	平均気温 0℃未滿		霜		雪	
	初 日	終 日	初 日	終 日	初 日	終 日
平 年 値	12月 13日	3月 26日	10月 27日	5月 8日	11月 10日	5月 1日
平成 9 年	11月 13日	3月 28日	10月 27日	4月 21日	10月 27日	5月 8日
10	12月 2日	4月 2日	11月 10日	4月 27日	11月 9日	4月 15日
11	11月 19日	4月 29日	11月 7日	4月 22日	11月 12日	4月 28日
12	11月 29日	4月 2日	11月 7日	4月 20日	11月 16日	4月 29日
13	11月 29日	4月 1日	11月 12日	4月 5日	11月 8日	5月 1日

年次	積 雪		流 氷	
	初 日	終 日	初 日	終 日
平 年 値	11月 25日	4月 22日	2月 13日	4月 2日
平成 9 年	12月 8日	4月 25日	2月 3日	3月 26日
10	12月 3日	4月 11日	2月 11日	3月 27日
11	11月 23日	4月 9日	2月 14日	4月 23日
12	11月 16日	4月 16日	2月 10日	4月 3日
13	11月 19日	4月 1日	1月 23日	4月 4日

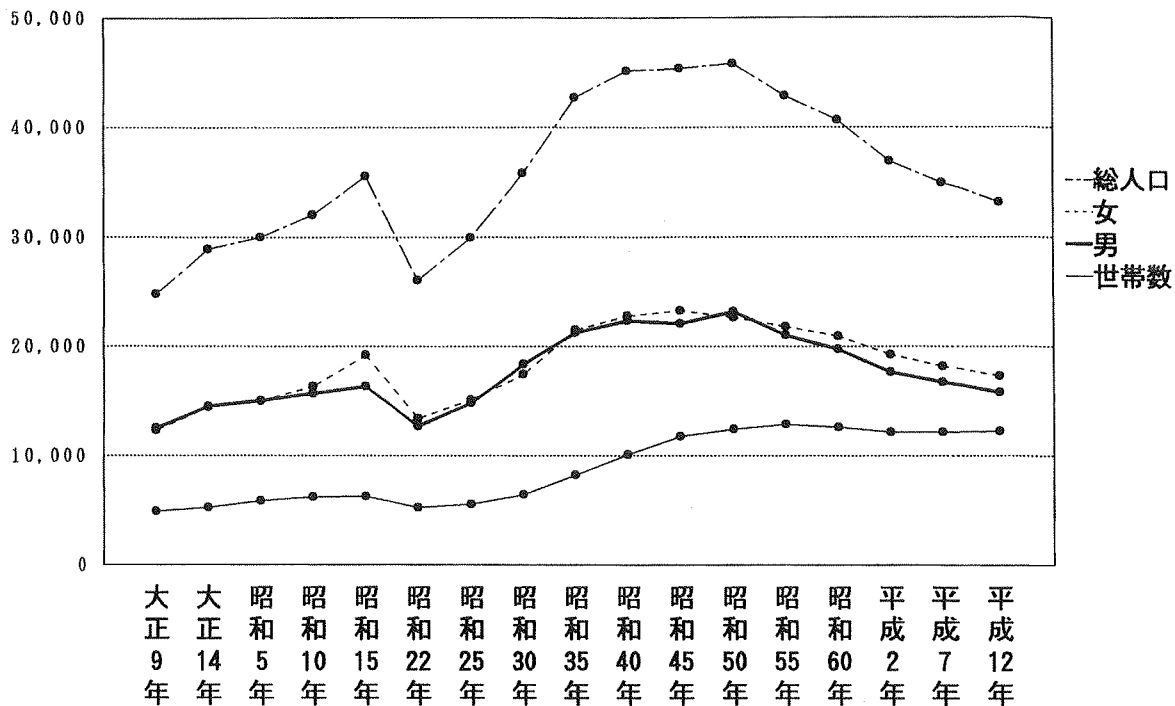
※ 寒候期(前年秋から当年春まで)の値。資料 根室測候所

# 第 2 編 人 口

国勢調査（平成12年10月1日現在）

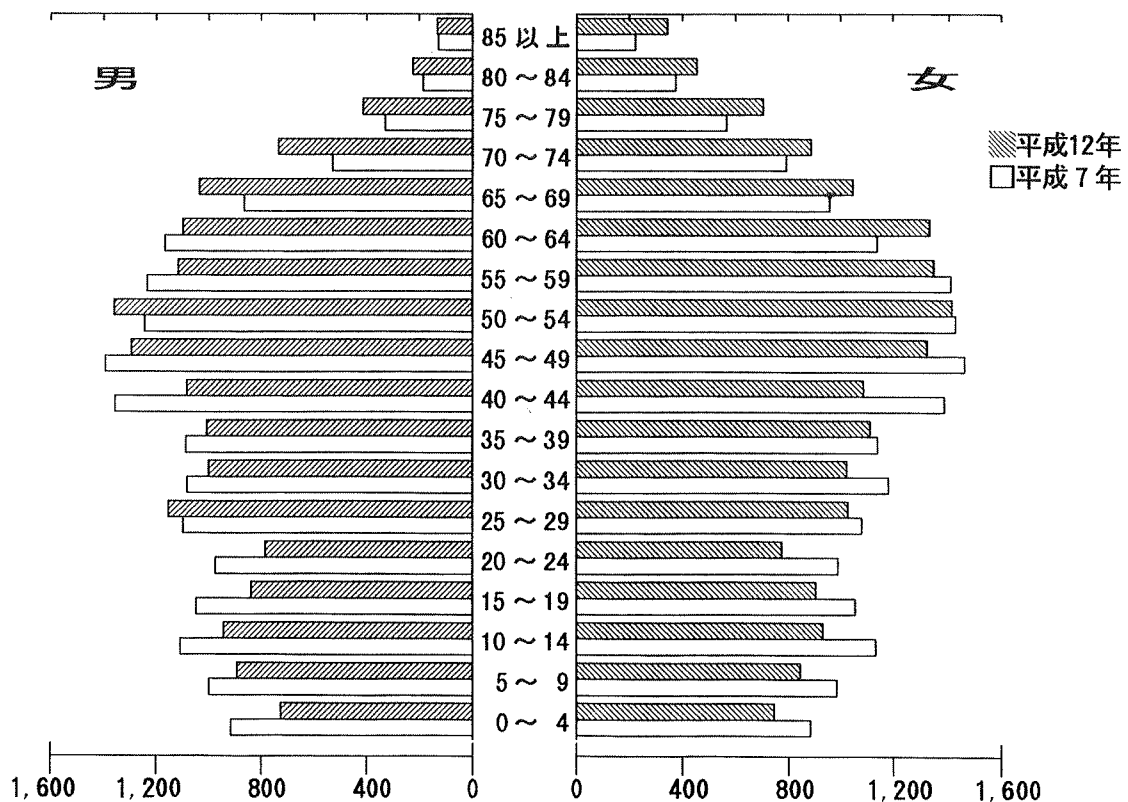
・ 総人口、男女別人口、世帯数

（単位：人、世帯）



・ 年齢（5階級）別男女別人口

（単位：人）



1. 住民基本台帳

① 世帯数及び人口の推移

各年12月31日現在

年次	世帯数	人		
		総数	男	女
昭和32年 (市政施行8月1日)	7,159	36,813	18,459	18,354
33	7,499	37,611	18,686	18,925
34	8,169	39,629	19,749	19,880
35	8,856	41,569	20,758	20,811
36	9,116	43,307	21,644	21,663
37	9,565	44,917	22,539	22,378
38	10,085	46,751	23,434	23,317
39	10,516	48,629	24,408	24,221
40	10,703	49,446	24,810	24,636
41	10,868	49,896	24,957	24,939
42	10,794	49,641	24,739	24,902
43	10,759	49,892	24,825	25,067
44	12,048	47,696	23,537	24,159
45	12,738	45,172	22,086	23,086
46	12,674	44,515	21,756	22,759
47	12,844	44,707	21,845	22,862
48	12,986	44,856	22,002	22,854
49	13,181	44,985	22,084	22,901
50	13,237	44,763	21,961	22,802
51	13,336	44,688	21,935	22,753
52	13,368	44,291	21,749	22,542
53	13,386	44,073	21,593	22,480
54	13,412	43,766	21,461	22,305
55	13,361	43,449	21,311	22,138
56	13,345	43,133	21,158	21,975
57	13,305	42,549	20,840	21,709
58	13,388	42,266	20,717	21,549
59	13,444	41,814	20,466	21,348
60	13,419	41,317	20,119	21,198
61	13,331	40,444	19,669	20,775
62	13,214	39,541	19,161	20,380
63	13,135	39,010	18,885	20,125
平成元年	13,095	38,335	18,485	19,850
2	13,088	37,856	18,251	19,605
3	13,020	37,250	17,908	19,342
4	13,026	36,799	17,698	19,101
5	13,071	36,447	17,513	18,934
6	13,059	36,041	17,316	18,725
7	13,061	35,560	17,117	18,443
8	13,074	35,217	16,930	18,287
9	13,069	34,835	16,778	18,057
10	13,163	34,534	16,620	17,914
11	13,195	34,183	16,429	17,754
12	13,239	33,859	16,250	17,609
13	13,272	33,488	16,061	17,427
14	13,254	33,028	15,842	17,186

資料 市民環境課

② 世帯数及び人口の月別推移

各月末日現在 単位：人

月 別	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
平成 14 年 1 月	13,263	33,492	16,065	17,427
2	13,251	33,453	16,040	17,413
3	13,069	32,998	15,784	17,214
4	13,223	33,165	15,901	17,264
5	13,235	33,143	15,895	17,248
6	13,241	33,152	15,896	17,256
7	13,246	33,136	15,889	17,247
8	13,249	33,095	15,872	17,223
9	13,248	33,069	15,856	17,213
10	13,243	33,043	15,852	17,191
11	13,262	33,050	15,859	17,191
12	13,254	33,028	15,842	17,186

資料 市民環境課

③ 人口動態

単位：人

年 度	自 然 動 態			社 会 動 態			そ の 他		
	出 生 児 数	死 亡 者 数	自 然 増 加 数	転 入 者 数	転 出 者 数	社 会 増 加 数	増 加 数	減 少 数	増 減 差
平成 9 年度	324	274	50	1,237	1,649	△ 412	6	7	△ 1
10	321	280	41	1,241	1,527	△ 286	11	7	4
11	256	322	△ 66	1,211	1,634	△ 423	9	2	7
12	311	279	32	1,124	1,398	△ 274	8	1	7
13	276	306	△ 30	1,136	1,555	△ 419	10	14	△ 4

資料 市民環境課

④ 婚姻、離婚届出件数

年 度	婚 姻	離 婚
平成 9 年度	189	80
10	203	72
11	200	82
12	205	87
13	188	75

資料 市民環境課

⑤ 町別世帯数及び人口

平成14年12月31日現在

町名	世帯数	人口			町名	世帯数	人口		
		総数	男	女			総数	男	女
総数	13,254	33,028	15,842	17,186					
北浜町	40	102	51	51	月岡町	263	464	221	243
琴平町	189	472	218	254	宝林町	902	2,319	1,113	1,206
弁天町	137	341	168	173	昭和町	935	2,277	1,117	1,160
駒場町	970	2,447	1,142	1,305	光洋町	1,804	4,024	1,930	2,094
汐見町	144	342	161	181	牧の内	80	195	106	89
海岸町	8	24	9	15	桂木	54	158	82	76
千島町	201	468	211	257	花咲港	330	881	419	462
栄町	142	333	159	174	穂香	45	146	77	69
月見町	50	111	50	61	幌茂尻	51	191	97	94
明治町	685	1,523	741	782	温根沼	52	159	73	86
曙町	191	438	194	244	東梅	54	215	109	106
宝町	227	534	269	265	酪陽	5	17	11	6
有磯町	234	396	185	211	東和田	25	81	38	43
朝日町	98	227	103	124	西和田	30	91	40	51
鳴海町	111	267	121	146	長節	36	127	57	70
本町	118	240	94	146	浜松	26	119	58	61
花咲町	42	101	48	53	昆布盛	56	248	123	125
松ヶ枝町	73	177	82	95	落石東	74	214	99	115
弥栄町	72	176	86	90	落石西	93	329	147	182
幸町	262	550	302	248	别当賀	36	85	42	43
大正町	160	375	186	189	初田牛	20	79	41	38
常盤町	111	222	102	120	東厚床	9	33	16	17
緑町	122	286	139	147	厚床	189	367	185	182
梅ヶ枝町	72	135	60	75	西厚床	17	58	30	28
弥生町	141	272	116	156	明郷	5	18	8	10
清隆町	122	255	110	145	湖南	24	77	38	39
光和町	214	536	242	294	川口	12	47	23	24
北斗町	141	305	139	166	槍昔	18	58	37	21
平内町	180	392	184	208	友知	81	372	191	181
岬町	130	299	140	159	双沖	72	305	145	160
定基町	142	329	146	183	歯舞	303	1,078	532	546
松本町	138	355	161	194	瑠瑠瑠	157	675	356	319
敷島町	82	198	99	99	納沙布	37	154	75	79
花園町	386	828	374	454	温根元	59	267	136	131
西浜町	1,145	2,962	1,436	1,526	豊里	20	82	42	40

資料 市民環境課

⑥ 全道市別世帯数及び人口

平成14年12月31日現在

市名	世帯数	人口		
		総数	男	女
全道	2,505,731	5,702,131	2,734,008	2,968,123
市部	1,985,790	4,407,265	2,108,587	2,298,678
郡部	519,941	1,294,866	625,421	669,445
札幌市	856,739	1,841,276	879,969	961,307
函館市	131,445	286,006	131,813	154,193
小樽市	67,507	148,410	68,048	80,362
旭川市	161,087	363,303	172,006	191,297
室蘭市	47,439	102,465	49,495	52,970
釧路市	85,996	190,550	91,373	99,177
帯広市	76,974	174,214	84,364	89,850
北見市	49,565	111,942	54,266	57,676
夕張市	7,264	14,626	6,959	7,667
岩見沢市	36,227	84,190	39,847	44,343
網走市	18,477	42,162	20,890	21,272
留萌市	12,903	28,411	13,843	14,568
苫小牧市	74,575	173,086	84,651	88,435
稚内市	19,112	43,241	21,375	21,866
美唄市	13,288	30,498	14,671	15,827
芦別市	9,594	20,500	9,656	10,844
江別市	50,413	123,724	59,805	63,919
赤平市	7,491	15,572	7,271	8,301
紋別市	12,665	27,931	13,470	14,461
士別市	9,104	23,073	10,966	12,107
名寄市	12,632	27,419	13,399	14,020
三笠市	6,248	13,058	6,008	7,050
根室市	13,254	33,028	15,842	17,186
千歳市	40,236	90,178	46,580	43,598
滝川市	20,778	46,768	22,283	24,485
砂川市	9,024	20,745	9,802	10,943
歌志内市	2,880	5,846	2,692	3,154
深川市	11,575	26,686	12,515	14,171
富良野市	10,476	25,850	12,328	13,522
登別市	24,259	54,988	26,401	28,587
恵庭市	26,999	66,357	33,118	33,239
伊達市	15,632	36,029	16,882	19,147
北広島市	22,688	59,131	28,717	30,414
石狩市	21,244	56,002	27,282	28,720

資料 情報管理課

⑦ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口

平成14年12月31現在

市 町 名	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
根室支庁管内	33,749	87,077	42,535	44,542
根 室 市	13,254	33,028	15,842	17,186
別 海 町	6,059	17,033	8,483	8,550
中 標 津 町	9,799	23,794	11,688	12,106
標 津 町	2,388	6,374	3,113	3,261
羅 白 町	2,249	6,848	3,409	3,439

資料 情報管理課

2. 国勢調査（各年10月1日現在）

① 世帯数及び人口

単位：世帯、人

年 次	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
大 正 9 年	4,871	24,770	12,489	12,281
14	5,248	28,890	14,503	14,387
昭 和 5 年	5,832	29,986	15,023	14,963
10	6,178	32,012	15,686	16,326
15	6,235	35,543	16,349	19,194
22	5,236	26,047	12,678	13,369
25	5,542	29,934	14,819	15,115
30	6,433	35,799	18,359	17,440
35	8,225	42,740	21,233	21,507
40	10,068	45,149	22,351	22,798
45	11,770	45,381	22,096	23,285
50	12,429	45,817	23,177	22,640
55	12,872	42,880	21,044	21,836
60	12,578	40,675	19,758	20,917
平 成 2 年	12,168	36,912	17,653	19,259
7	12,148	34,934	16,736	18,198
12	12,222	33,150	15,819	17,331

資料 国勢調査



② 町別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

町名	世帯数	人口			町名	世帯数	人口		
		総数	男	女			総数	男	女
総数	12,222	33,150	15,819	17,331					
北浜町	50	117	59	58	月岡町	108	433	200	233
琴平町	168	441	201	240	宝林町	839	2,270	1,098	1,172
弁天町	129	316	142	174	昭和町	888	2,267	1,108	1,159
駒場町	945	2,518	1,179	1,339	光洋町	1,689	4,139	1,969	2,170
汐見町	140	352	169	183	牧の内	76	199	111	88
海岸町	6	23	9	14	桂木	42	154	77	77
千島町	188	455	206	249	花咲港	315	865	407	458
栄町	140	379	183	196	穂香	40	144	75	69
月見町	49	116	49	67	幌茂尻	49	205	100	105
明治町	584	1,369	654	715	温根沼	54	174	81	93
曙町	187	452	215	237	東梅	50	204	108	96
宝町	231	559	276	283	酪陽	5	22	12	10
有磯町	148	416	196	220	東和田	22	80	39	41
朝日町	94	238	109	129	西和田	33	98	46	52
鳴海町	96	258	121	137	長節	32	119	54	65
本町	121	268	105	163	浜松	26	125	58	67
花咲町	43	104	49	55	昆布盛	57	248	121	127
松ヶ枝町	72	188	91	97	落石東	81	231	110	121
弥栄町	68	170	81	89	落石西	98	346	161	185
幸町	259	558	301	257	別当賀	35	91	43	48
大正町	144	344	179	165	初田牛	21	80	43	37
常盤町	88	204	83	121	東厚床	9	36	16	20
緑町	120	302	139	163	厚床	143	364	182	182
梅ヶ枝町	66	138	64	74	西厚床	17	59	30	29
弥生町	133	274	114	160	明郷	5	17	8	9
清隆町	108	247	106	141	湖南	19	77	36	41
光和町	215	524	245	279	川口	11	44	21	23
北斗町	131	304	130	174	槍昔	11	50	29	21
平内町	169	376	178	198	友知	80	387	194	193
岬町	126	303	135	168	双沖	74	321	158	163
定基町	136	378	160	218	齒舞	296	1,086	544	542
松本町	124	325	149	176	瑠瑠瑠	158	696	363	333
敷島町	80	194	97	97	納沙布	37	160	80	80
花園町	296	871	399	472	温根元	57	267	134	133
西浜町	1,067	2,928	1,383	1,545	豊里	24	83	47	36

資料 国勢調査

③ D I D (人口集中地区) 人口及び面積

年 次	人 口	面 積
	人	km <sup>2</sup>
昭和 55 年	27,344	5.2
60	25,015	5.3
平成 2 年	21,974	5.3
7	20,745	5.4
12	19,579	5.4

資料 国勢調査

④ 年齢 (5 歳級) 別男女別人口

単位：人

区 分	平成 2 年国勢調査			平成 7 年国勢調査			平成 12 年国勢調査		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数	36,912	17,653	19,259	34,934	16,736	18,198	33,150	15,819	17,331
( 0 ~ 14 歳 )	7,342	3,673	3,669	6,023	3,023	3,000	5,080	2,556	2,524
0 ~ 4 歳	2,097	1,045	1,052	1,800	918	882	1,469	722	747
5 ~ 9	2,422	1,204	1,218	1,984	999	985	1,737	892	845
10 ~ 14	2,823	1,424	1,399	2,239	1,106	1,133	1,874	942	932
( 15 ~ 64 歳 )	25,450	12,339	13,111	23,962	11,681	12,281	22,093	10,726	11,367
15 ~ 19	2,505	1,218	1,287	2,104	1,048	1,056	1,741	837	904
20 ~ 24	1,951	923	1,028	1,966	976	990	1,559	783	776
25 ~ 29	2,441	1,196	1,245	2,178	1,097	1,081	2,181	1,153	1,028
30 ~ 34	2,433	1,186	1,247	2,266	1,081	1,185	2,025	1,000	1,025
35 ~ 39	2,933	1,433	1,500	2,229	1,087	1,142	2,119	1,006	1,113
40 ~ 44	3,034	1,470	1,564	2,741	1,357	1,384	2,171	1,082	1,089
45 ~ 49	2,781	1,300	1,481	2,858	1,393	1,465	2,622	1,292	1,330
50 ~ 54	2,826	1,329	1,497	2,671	1,243	1,428	2,774	1,360	1,414
55 ~ 59	2,529	1,303	1,226	2,643	1,233	1,410	2,465	1,115	1,350
60 ~ 64	2,017	981	1,036	2,306	1,166	1,140	2,436	1,098	1,338
( 65 歳以上 )	4,120	1,641	2,479	4,949	2,032	2,917	5,977	2,537	3,440
65 ~ 69	1,484	620	864	1,823	864	959	2,084	1,036	1,048
70 ~ 74	1,092	429	663	1,323	529	794	1,621	733	888
75 ~ 79	819	318	501	893	326	567	1,121	414	707
80 ~ 84	467	196	271	560	185	375	675	222	453
85 ~ 89	203	65	138	260	102	158	330	89	241
90 ~ 94	51	11	40	81	23	58	127	37	90
95 ~ 99	3	2	1	8	2	6	18	6	12
100 歳以上	1	—	1	1	1	—	1	—	1
年 齢 不 詳	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料 国勢調査

⑤ 産業別就業人口及び構成比（国勢調査）

産業大分類	人 口			構 成 比 (%)					
	2 年	7 年	12 年	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年	
総 数	19,008	18,794	17,848	100.0		100.0		100.0	
第 1 次産業合計	4,880	4,261	3,709	25.7	100.0	22.7	100.0	20.8	100.0
農 業	559	450	401	2.9	11.5	2.4	10.6	2.2	10.8
林業・狩猟業	74	52	33	0.4	1.5	0.3	1.2	0.2	0.9
漁業・水産養殖業	4,247	3,759	3,275	22.3	87.0	20.0	88.2	18.3	88.3
第 2 次産業合計	4,442	4,743	4,567	23.4	100.0	25.2	100.0	25.6	100.0
鉱 業	15	—	20	0.1	0.3	—	—	0.1	0.4
建 設 業	1,337	1,583	1,438	7.0	30.1	8.4	33.4	8.1	31.5
製 造 業	3,090	3,160	3,109	16.3	69.6	16.8	66.6	17.4	68.1
第 3 次産業合計	9,674	9,761	9,559	50.9	100.0	51.9	100.0	53.6	100.0
卸売・小売業	3,677	3,534	3,377	19.3	38.0	18.8	36.2	18.9	35.3
金融・保険業	459	444	420	2.4	4.7	2.4	4.5	2.4	4.4
不動産業	35	35	42	0.2	0.4	0.2	0.4	0.2	0.4
運輸・通信業	831	784	774	4.4	8.6	4.2	8.0	4.3	8.1
電気・ガス・水道業	85	89	83	0.4	0.9	0.5	0.9	0.5	0.9
サービス業	3,281	3,544	3,532	17.3	33.9	18.9	36.3	19.8	36.9
公 務	1,306	1,331	1,331	6.9	13.5	7.1	13.6	7.5	13.9
分類不能	12	29	13	0.1	—	0.2	—	0.1	—

資料 国勢調査

⑥ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

単位：人

市 町 名	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
根室支庁管内	31,547	86,493	42,205	44,288
根 室 市	12,222	33,150	15,819	17,331
別 海 町	5,553	16,910	8,435	8,475
中 標 津 町	9,138	23,179	11,368	11,811
標 津 町	2,279	6,298	3,082	3,216
羅 臼 町	2,355	6,956	3,501	3,455

資料 国勢調査

⑦ 全道市別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

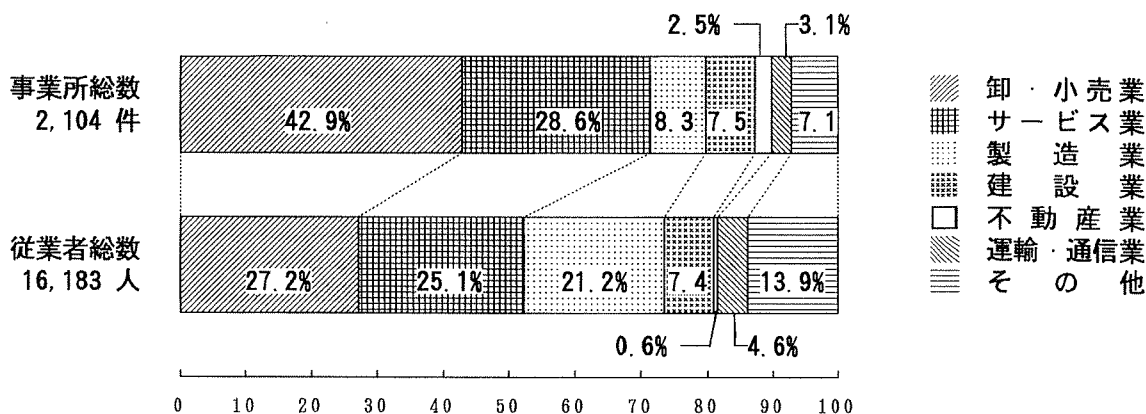
単位：世帯、人

市名	世帯数	人口		
		総数	男	女
全道	2,306,419	5,683,062	2,719,389	2,963,673
市部	1,820,723	4,389,368	2,094,897	2,294,471
郡部	485,696	1,293,694	624,492	669,202
札幌市	781,948	1,822,368	868,883	953,485
函館市	121,779	287,637	131,725	155,912
小樽市	61,471	150,687	68,687	82,000
旭川市	146,400	359,536	169,465	190,071
室蘭市	45,759	103,278	50,024	53,254
釧路市	79,796	191,739	91,694	100,045
帯広市	70,894	173,030	83,705	89,325
北見市	46,759	112,040	54,609	57,431
夕張市	6,878	14,791	6,952	7,839
岩見沢市	33,168	85,029	40,190	44,839
網走市	18,012	43,395	21,787	21,608
留萌市	11,767	28,325	13,679	14,646
苫小牧市	70,368	172,086	84,105	87,981
稚内市	17,964	43,774	21,658	22,116
美唄市	12,437	31,183	14,952	16,231
芦別市	8,692	21,026	9,834	11,192
江別市	47,658	123,877	60,115	63,762
赤平市	6,635	15,753	7,327	8,426
紋別市	12,085	28,476	13,754	14,722
士別市	8,602	23,065	10,914	12,151
名寄市	11,219	27,760	13,372	14,388
三笠市	5,887	13,561	6,212	7,349
根室市	12,222	33,150	15,819	17,331
千歳市	33,532	88,897	46,155	42,742
滝川市	18,768	46,861	22,095	24,766
砂川市	8,448	21,072	9,978	11,094
歌志内市	2,579	5,941	2,695	3,246
深川市	10,945	27,579	12,906	14,673
富良野市	9,914	26,112	12,400	13,712
登別市	21,641	54,761	26,115	28,646
恵庭市	23,660	65,239	32,503	32,736
伊達市	13,843	35,042	16,290	18,752
北広島市	20,305	57,731	27,975	29,756
石狩市	18,688	54,567	26,323	28,244

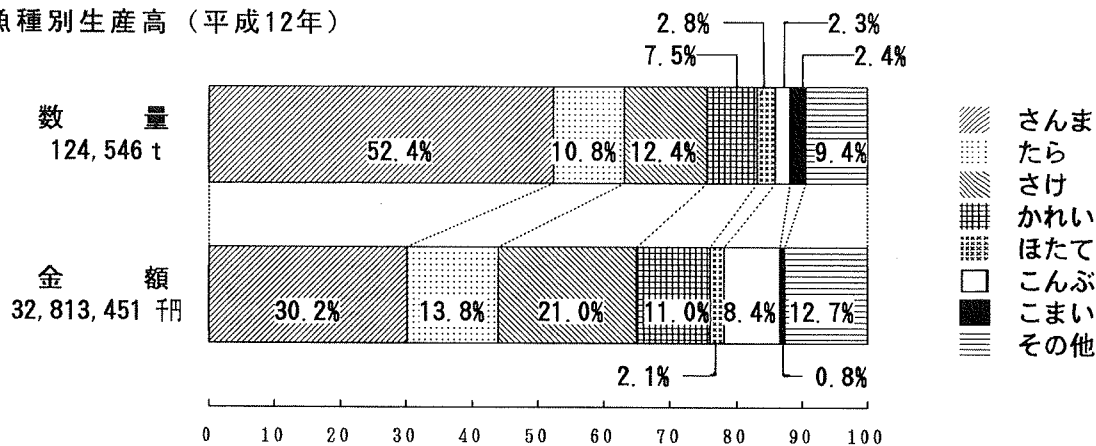
資料 国勢調査

# 第3編 産業・経済

事業所数、従業者数の割合（平成13年10月1日現在）

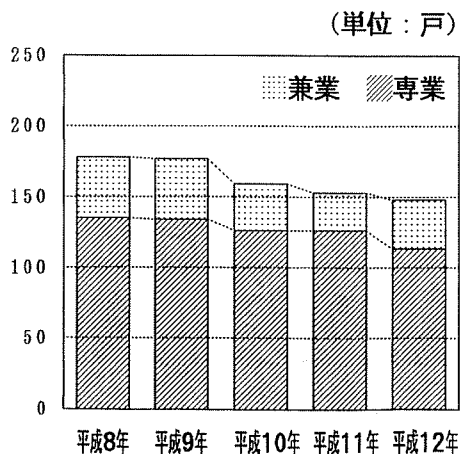


魚種別生産高（平成12年）

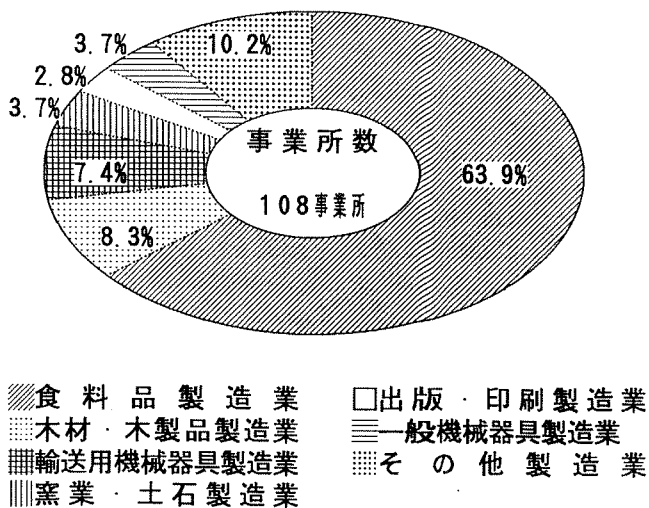


農業の推移

専業・兼業農家数（各年2月1日現在）



製造業の事業所数（平成13年12月31日現在）



1. 事業所の推移

単位：件、人

産業大分類	平成3年7月1日		平成8年10月1日		平成13年10月1日	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	2,042	16,147	2,104	16,183	1,923	15,108
第1次産業	64	1,062	45	694	35	373
農林水産業	64	1,062	45	694	35	373
第2次産業	306	4,370	330	4,789	307	4,345
鉱業	—	—	3	58	2	22
建設業	127	1,112	149	1,424	145	1,123
製造業	179	3,258	178	3,307	160	3,200
第3次産業	1,672	10,715	1,729	10,700	1,581	10,390
卸売・小売業、飲食店	950	4,507	946	4,414	824	4,104
金融・保険業	43	467	53	453	49	407
不動産業	36	57	60	94	48	87
運輸・通信業	64	800	59	774	60	694
電気・ガス・熱供給・水道業	7	99	7	75	9	78
サービス業	533	3,553	563	3,662	549	3,801
公務	39	1,232	41	1,228	42	1,219

資料 事業所・企業統計調査

2. 農業の推移

① 北海道農業基本調査及び農業センサス結果（各年2月1日現在）

(ア) 専業・兼業別、経営形態別農家数

単位：戸

年次	総数	専業		経営形態別					
		専業	兼業	田作	田畑作	畑作	酪農	混同	その他
平成8年	178	135	43	—	—	…	…	…	…
9	177	134	43	—	—	…	…	…	…
10	159	126	33	—	—	7	137	14	1
11	153	126	27	—	—	…	…	…	…
12	148	113	35	—	—	…	…	…	…

資料 情報管理課

(イ) 兼業種類別農家数

単位：戸

年次	総数	1種・2種別		兼業種類別									
		第1種兼業	第2種兼業	自営業				雇用兼業農業					
				総数	林業	漁業	その他	総数	恒常的勤務	出稼ぎ	日雇・臨時雇		
平成8年	43	10	33	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
9	43	9	34	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
10	33	21	12	13	1	2	10	20	15	—	—	—	5
11	27	13	14	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
12	35	25	10	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料 情報管理課

## (ウ) 経営耕地面積規模別農家数

単位：戸

年次	総数	例外規定	0.10ha ～ 0.29	0.30ha ～ 0.99	1.00ha ～ 2.99	3.00ha ～ 4.99	5.00ha ～ 7.49	7.50ha ～ 9.99	10.0ha ～ 14.99	15.0ha ～ 19.99	20ha 以上
平成8年	178	2	1	3	5	—	3	2	8	5	149
9	177	3	—	3	5	—	4	1	8	5	148
10	159	3	—	—	5	—	—	1	8	—	142
11	153	2	—	—	5	—	1	1	4	3	137
12	148	2	—	1	3	—	2	1	5	1	133

資料 情報管理課

## (エ) 農用地等面積

単位：ha

年次	農用地面積	耕地面積		採草・放牧地	農家1戸当り 耕地面積
		牧草専用	地		
平成8年	...	9,951.19	8,539.40	...	56.54
9	...	10,009.99	8,435.55	...	57.53
10	...	8,854.02	8,743.72	1,251.00	56.76
11	...	9,692.93	8,411.60	...	64.19
12	...	9,273.80	8,534.90	1,573.10	63.95

資料 情報管理課

## (オ) 農業従事者

単位：人、人日

年次	総世帯員数	農業従事者		常雇用者 実人数	臨時雇用者 働いた延べ人日	1戸当り 世帯員	1戸当り 農業従事者
		150日以上					
平成8年	790	...	442	...	...	4.44	...
9	775	...	426	...	...	4.38	...
10	699	466	406	14	2,535	4.40	2.93
11	679	...	398	...	...	4.44	...
12	662	421	...	...	...	4.47	2.84

資料 情報管理課

## (カ) 家畜の飼養農家数及び頭羽数

単位：戸、頭、羽

年次	区分	乳用牛	肉用牛	豚	農用馬	軽種馬	採卵鶏	めん羊
平成8年	農家数	147	12	x	30	4	x	4
	頭羽数	13,798	276	15	395	27	1,000	8
9	農家数	142	6	x	28	6	x	3
	頭羽数	13,226	200	7	382	30	400	4
10	農家数	139	12	1	...	...	3	4
	頭羽数	13,145	330	x	360	8	415	5
11	農家数	130	9	1	27	6	1	2
	頭羽数	12,700	295	x	342	18	x	3
12	農家数	125	19	1	23	4	2	—
	頭羽数	12,587	370	x	276	11	x	—

※ 平成10年の農用馬、軽種馬の飼養農家数は合計で28戸である。

資料 情報管理課

② 北海道農林水産統計結果

(ア) 作物作付面積及び収穫量

単位：ha、t

区 分	平成 11 年		平成 12 年		平成 13 年		平成 14 年	
	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量
総 計	9,590	322,300	9,620	356,600	9,630	322,700	9,620	342,300
ば れ い し よ	—	—	—	—	—	—	—	—
だ い こ ん	7	115	7	121	7	122	7	125
は く さ い	—	—	—	—	—	—	—	—
キ ャ ベ ツ	—	—	—	—	—	—	—	—
牧 草	9,580	322,200	9,610	356,500	9,620	322,600	9,610	342,200
青刈とうもろこし	—	—	—	—	—	—	—	—
飼 料 用 か ぶ	—	—	—	—	—	—	—	—

資料 農林水産省北見統計情報事務所根室出張所

(イ) 農業産出額

単位：百万円

区 分	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年
総 額	4,260	4,360	4,340	4,640	4,580
耕 種 計	14	15	13	14	10
い も	—	—	—	—	—
野 菜	6	7	4	5	4
種苗・苗木・その他	8	8	9	9	6
畜 産 計	4,250	4,340	4,330	4,630	4,570
肉 用 牛	61	43	33	40	27
乳 用 牛	4,150	4,250	4,240	4,530	4,500
豚	—	—	—	—	—
鶏	x	x	x	x	x
そ の 他	33	44	51	52	43
加 工 農 産 物	—	—	—	—	—

資料 農林水産省北見統計情報事務所根室出張所

※ 上記(ア)、(イ)の統計数値はラウンド（四捨五入）した数値を用いている。

桁数によって以下の表示方法となっているため、計と内訳が一致しない場合がある。

- ※ 3 桁以下：ラウンド（四捨五入）しない。
- ※ 4 桁：下1桁でラウンド（四捨五入）する。
- ※ 5～6 桁：下2桁でラウンド（四捨五入）する。
- ※ 7 桁以上：下3桁でラウンド（四捨五入）する。



3. 漁業の推移

① 漁業センサスの結果（平成5年、平成10年、各11月1日現在）

(ア) 経営組織別経営体数

単位：経営体

区分	漁業地区名	経営体数							
		総数	個人	団体					
				計	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共経同営	官公庁 学試験場
第9次 漁業 センサス	根室市計	1,091	950	141	42	2	1	96	—
	湾中	144	119	25	2	—	—	23	—
	根室	115	81	34	21	1	1	11	—
	歯舞	526	504	22	4	1	—	17	—
	花咲	75	64	11	2	—	—	9	—
	落石	231	182	49	13	—	—	36	—
第10次 漁業 センサス	根室市計	1,002	890	112	32	1	—	79	—
	湾中	146	118	28	—	—	—	28	—
	根室	99	75	24	15	—	—	9	—
	歯舞	493	465	28	5	1	—	22	—
	花咲	65	53	12	2	—	—	10	—
	落石	199	179	20	10	—	—	10	—

(イ) 漁船隻数及び最盛期海上作業従事者数

単位：隻、t、馬力、人

区分	漁業地区名	漁船					最盛期の海上作業従事者数		
		無動力 船隻数	船外機 付隻数	動力船			総数	家族	雇用者
				隻数	トン数	馬力数			
第9次 漁業 センサス	根室市計	33	1,817	484	17,936.49	118,121	4,444	1,915	2,529
	湾中	3	228	48	276.49	3,721	404	297	107
	根室	16	111	121	9,593.53	60,251	1,286	120	1,166
	歯舞	12	1,240	129	2,962.75	24,736	1,462	1,011	451
	花咲	—	26	63	381.26	5,433	276	117	159
	落石	2	212	123	4,722.46	23,980	1,016	370	646
第10次 漁業 センサス	根室市計	34	1,469	427	10,119.58	66,364	3,274	1,614	1,660
	湾中	1	229	58	351.82	4,970	394	302	92
	根室	3	138	78	5,769.04	26,687	758	94	664
	歯舞	30	886	122	2,081.86	17,050	1,312	821	491
	花咲	—	38	44	287.66	4,105	218	112	106
	落石	—	178	125	1,629.20	13,552	592	285	307

単位：t、千円

② 魚種別生産高

魚種別	平成8年		平成9年		平成10年		平成11年		平成12年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
総計	124,711	29,413,143	116,775	29,633,063	97,585	28,633,564	112,504	37,943,988	124,546	32,813,451
魚類	112,819	23,978,070	106,591	23,694,333	86,933	23,106,625	100,365	30,007,806	113,269	27,050,217
にしわ	222	83,872	164	85,931	27	21,251	22	7,296	35	15,010
いさまたすけとら	0	5	1	81	20	808	0	100	0	5
すけとら	19,530	7,237,141	20,330	8,178,992	14,077	5,919,594	16,032	8,908,030	15,487	6,899,828
つま	1,670	309,540	2,221	580,952	2,143	595,049	2,338	608,755	2,020	381,057
ほ	22,392	5,581,440	19,714	4,848,450	15,388	4,027,852	16,365	5,589,564	13,491	4,532,723
こそ	4,139	629,962	2,322	335,558	2,472	194,467	2,580	287,259	1,758	249,978
いば	706	123,138	326	69,347	560	97,315	1,009	163,562	478	98,952
ま	3,111	300,907	2,793	311,126	2,707	457,575	1,734	359,773	3,006	256,548
さん	—	—	—	—	—	—	—	—	31	5,630
さ	48,854	4,378,324	45,668	4,233,704	37,749	7,244,376	48,497	8,364,802	65,217	9,898,281
か	8,543	3,952,934	9,185	3,652,239	8,589	3,473,125	9,258	4,643,193	9,266	3,617,150
め	23	23,287	7	16,635	7	16,379	5	12,351	9	18,077
その他魚類	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水産動物計	3,226	1,454,270	3,209	1,689,379	3,513	1,759,689	3,918	2,237,068	4,286	1,994,229
い	1,542	99,982	1,577	189,251	1,525	279,197	193	21,735	1,566	115,381
な	1,034	323,539	832	237,525	1,586	360,634	3,221	958,227	2,306	749,369
ま	0	10	0	5	0	13	0	4	0	4
が	23	63,940	27	62,179	16	38,548	38	94,359	56	116,363
花	67	43,600	103	63,468	85	66,829	64	34,122	43	26,447
その他	281	42,016	232	42,956	65	9,487	82	8,909	45	6,409
ら	44	795,975	62	983,289	58	913,971	62	1,039,414	92	918,945
え	30	61,742	48	80,023	41	69,843	27	52,734	19	40,641
その他水産動物	205	23,466	328	30,683	137	21,167	231	27,564	159	20,670
貝類計	5,728	1,087,563	3,700	916,812	4,159	1,008,591	5,201	1,197,127	4,108	980,291
た	4,916	717,198	2,716	504,494	3,182	579,991	4,360	845,436	3,466	692,887
つ	349	203,057	337	193,728	414	220,626	421	199,896	421	192,744
さ	176	65,618	171	69,689	187	79,009	205	86,559	180	68,961
つ	264	90,511	461	139,057	353	115,706	203	57,222	27	17,101
その他貝類	23	11,179	15	9,844	23	13,259	12	8,014	14	8,598
海そう類計	2,938	2,893,240	3,275	3,332,539	2,980	2,758,659	3,020	4,501,987	2,883	2,788,714
こ	2,929	2,844,754	3,264	3,281,881	2,969	2,710,009	2,978	4,460,828	2,875	2,762,983
その他海そう類	9	48,486	11	50,658	11	48,650	42	41,159	8	25,731

資料 水産課

③ 水産製品別生産高

単位：t、千円

製 品 名	7 年		8 年		9 年		10 年		11 年	
	平 成 数 量	金 額	平 成 数 量	金 額	平 成 数 量	金 額	平 成 数 量	金 額	平 成 数 量	金 額
総 数	63,553	38,642,060	77,787	41,905,710	73,661	40,517,150	67,964	46,006,750	70,077	46,482,180
水産罐詰・びん詰	263	262,430	262	242,500	164	198,150	103	193,540	217	324,770
海そう加工品	186	534,120	234	568,050	173	531,160	2,208	3,540,150	175	504,630
冷凍水産物	30,187	8,607,350	37,697	9,028,890	23,774	5,721,010	21,810	6,080,550	18,716	5,634,030
すり身	115	79,870	100	68,020	89	59,850	—	—	—	—
冷凍水産食品	2,954	2,445,410	5,307	3,124,830	5,313	2,608,980	5,233	2,254,230	6,303	4,720,940
干 製 品	483	450,340	965	867,090	2,246	695,370	994	1,823,370	546	595,680
塩 蔵 品	22,782	16,628,910	26,355	19,605,030	35,258	20,837,310	28,136	21,359,970	34,002	23,807,130
ゆ で 物 類	3,254	6,339,180	3,838	5,803,940	4,338	7,035,720	7,976	8,443,890	8,466	8,909,370
つ く だ 煮	—	—	—	—	—	—	—	—	3	3,200
く ん 製 品	152	240,550	—	—	137	208,050	—	—	—	—
塩 辛	208	222,600	21	59,470	126	65,740	139	143,810	102	101,030
水産漬物類	126	112,750	58	82,990	62	81,980	57	79,050	85	228,980
調味水産加工品	1,510	2,271,280	1,232	1,913,860	1,362	1,974,300	982	1,306,710	1,076	1,324,060
魚体前処理品	1,333	447,270	1,464	537,810	460	498,700	276	269,000	325	284,890
その他水産食料品	—	—	—	—	—	—	50	512,480	1	7,240
冷凍調理食品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水産惣菜	—	—	—	—	—	—	—	—	60	36,230
水産油脂	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水産飼肥料	—	—	254	3,230	159	830	—	—	—	—

資料 水産課

4. 工業の推移

各年末現在 単位：人、万円

産業分類	平成9年		平成10年		平成11年		平成12年		平成13年	
	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
総数	128	2,567	129	2,568	127	2,500	117	2,411	108	2,115
12 食料品製造業	89	2,025	89	2,030	86	1,963	80	1,932	69	1,624
*13 飲料・飼料・たばこ	1	x	2	x	3	53	3	54	4	47
15 衣服・その他の繊維製品	1	x	1	x	1	x	1	x	1	x
16 木材・木製品製造業	10	171	10	157	10	137	8	108	9	134
17 家具・装備品製造業	2	x	2	x	2	x	2	x	2	x
19 出版・印刷・関連産業	3	102	3	97	3	98	3	98	3	90
21 石油製品・石炭製品製造業	1	x	1	x	1	x	1	x	1	x
22 プラスチック製品製造業	1	x	2	x	2	x	2	x	1	x
25 窯業・土石製品製造業	6	72	6	68	6	66	4	38	4	35
26 鉄鋼	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28 金属製品製造業	2	x	2	x	2	x	2	x	2	x
29 一般機械器具製造業	3	13	3	15	3	15	4	20	4	19
31 輸送用機械器具製造業	9	85	8	81	8	81	7	76	8	85
34 その他の製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料 工業統計調査

5. 商業の推移

昭63・平3・9⇒6月1日現在、平6・11⇒7月1日現在

単位：人、万円

産業分類	昭和63年		平成3年		平成6年		平成9年		平成11年	
	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数
卸売・小売業 総数	636	3,286	588	3,139	559	2,983	548	2,918	549	3,120
卸売	136	900	111	969	111	724	106	718	100	710
小売	500	2,386	477	2,170	448	2,259	442	2,200	449	2,410
54 各種商品小売業	2	x	2	x	2	x	4	126	3	137
55 繊維・衣服・身のまわり品小売業	70	215	71	205	61	172	52	142	55	170
56 飲食料品小売業	223	829	205	803	189	806	184	832	178	900
57 自動車・自転車小売業	20	x	18	x	20	x	24	167	29	213
58 家具・建具・じゅう器小売業	44	173	47	216	42	165	40	159	36	162
59 その他の小売業	141	873	134	663	134	818	138	774	148	828
年間販売額	12,457,174	12,457,174	19,590,104	19,590,104	15,105,173	15,105,173	15,004,815	15,657,593	11,224,704	11,146,989
従業員数	3,286	3,286	3,139	3,139	2,983	2,983	2,918	2,918	3,120	3,120

資料 商業統計調査

(1) 商業の内飲食店の推移

単位：人、万円

産業分類	昭和54年		昭和57年		昭和61年		平成元年		平成4年	
	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数	商店数	従業員数
飲食店	166	546	170	536	174	480	176	559	170	556
年間販売額	187,535	187,535	231,900	231,900	190,644	190,644	216,622	216,622	244,061	244,061

資料 商業統計調査

6. 全道の市別の工業及び商業（卸+小売）

単位：人、万円

市名	平成12年工業統計調査			平成13年工業統計調査			平成11年商業簡易（卸+小売）		
	事業所数	従業者数	出荷額等	事業所数	従業者数	出荷額等	商店数	従業者数	年間販売額
全道	8,817	218,133	591,717,271	8,394	212,762	560,828,668	71,980	547,802	2,230,000,129
市部	6,057	158,780	446,927,458	5,700	154,792	420,072,688	54,506	460,187	2,016,265,401
郡部	2,760	59,353	144,789,813	2,694	57,970	140,755,980	17,474	87,615	213,734,728
札幌市	1,666	37,981	70,293,981	1,516	37,978	67,732,029	20,197	209,462	1,135,482,525
函館市	506	10,991	30,587,363	475	10,350	27,675,521	4,775	30,383	106,136,025
小樽市	402	9,754	17,977,581	389	9,499	17,353,681	2,511	16,000	38,870,607
旭川市	639	13,720	24,536,355	589	12,891	22,997,044	4,928	39,451	156,547,155
室蘭市	195	9,122	49,574,630	179	8,499	46,889,322	1,626	9,864	30,486,053
釧路市	267	6,921	26,055,848	257	6,684	25,373,438	2,671	20,223	78,872,633
帯広市	200	5,803	12,104,594	195	5,308	11,127,055	2,810	22,009	104,164,826
北見市	170	4,979	15,521,987	153	4,622	16,031,522	1,483	12,684	61,078,615
夕張市	37	700	1,067,479	35	743	1,026,597	288	1,264	1,775,859
岩見沢市	82	2,194	5,078,299	83	2,205	5,232,072	998	8,269	39,216,444
網走市	74	2,161	3,787,197	71	1,901	3,924,229	548	3,713	9,260,510
留萌市	50	1,517	2,679,092	49	1,583	2,490,632	462	2,877	10,114,653
苫小牧市	273	10,283	77,655,768	262	10,296	68,172,844	2,278	17,719	63,738,896
稚内市	133	2,492	6,090,352	127	2,469	6,153,210	711	4,861	18,989,879
美唄市	71	1,425	2,275,413	70	1,356	2,327,966	355	1,955	3,564,862
芦別市	56	1,281	1,854,785	52	1,173	1,575,804	251	1,418	2,310,384
江別市	96	3,653	9,694,704	95	3,721	9,224,029	779	7,546	20,763,196
赤平市	43	1,776	3,165,808	42	1,705	2,988,593	213	916	1,798,683
紋別市	101	2,232	5,462,362	104	2,218	5,011,036	441	2,695	6,516,841
士別市	53	805	1,438,169	51	742	1,340,356	374	2,152	5,304,657
名寄市	44	779	2,101,617	42	736	1,908,649	379	2,681	6,466,402
三笠市	37	1,221	2,303,160	36	1,170	2,218,673	169	684	1,244,424
根室市	117	2,411	7,730,422	108	2,115	6,314,920	549	3,120	11,146,989
千歳市	104	7,023	27,992,109	103	7,349	25,733,034	759	7,199	17,923,847
滝川市	59	1,015	1,969,180	58	938	1,837,863	642	4,783	11,756,391
砂川市	44	1,091	2,498,305	40	987	2,237,148	308	2,271	6,566,191
歌志内市	6	128	88,646	5	87	79,553	74	305	346,114
深川市	36	918	1,344,407	33	826	1,081,360	377	2,304	6,165,217
富良野市	38	598	1,069,933	34	593	963,289	379	2,278	5,940,088
登別市	75	1,282	2,257,960	72	1,302	2,200,593	558	3,886	6,840,523
恵庭市	103	4,804	12,535,544	102	4,984	12,355,269	504	4,178	8,204,384
伊達市	39	919	1,414,571	37	925	1,373,024	439	3,071	6,937,487
北広島市	97	2,832	8,726,741	90	2,880	8,850,572	298	3,642	13,822,740
石狩市	144	3,969	7,993,096	146	3,957	8,271,761	372	4,324	17,911,301

資料 工業統計調査、商業統計調査

7. 金 融

① 市内の金融機関

区 分		店 舗 数	区 分		店 舗 数
普 通 銀 行		3	郵 便 局		11
信 用 金 庫		4	簡 易 郵 便 局		4
漁 業 協 同 組 合		4			
農 業 協 同 組 合		1			

資料 根室金融協会

② 銀行、農協、漁協の預金と貸金残高

各年度末現在 単位：百万円

年 度	総 額		銀行・信用金庫		農業協同組合		漁業協同組合	
	預 金	貸 金	預 金	貸 金	預 金	貸 金	預 金	貸 金
平成9年度	147,102	86,042	103,608	58,101	4,224	2,551	39,270	25,390
10	146,708	83,209	106,690	56,409	4,517	2,549	35,501	24,251
11	149,376	82,094	107,566	55,978	4,762	2,940	37,048	23,176
12	154,175	78,712	112,306	52,198	4,907	2,772	36,962	23,742
13	150,415	78,178	107,961	52,232	4,903	2,675	37,551	23,271

資料 根室金融協会、北海道信用漁業(協組連)根室支店、根室農業協同組合

③ 郵便貯金と郵便為替貯金

単位：百万円

年 度	郵 便 貯 金		郵 便 振 替		郵 便 為 替	
	受 入	払 戻	払 込	払 戻	受 入	払 戻
平成9年度	784,672	759,300	126,862	180,016	13,307	35,028
10	731,447	788,874	131,656	181,102	21,323	27,766
11	713,324	825,659	133,698	197,336	12,012	20,964
12	1,135,423	1,467,760	162,450	198,423	12,318	17,752
13	939,194	1,114,465	154,055	168,213	80,446	16,033

資料 根室郵便局

④ 簡易保険状況

単位：千円

年 度	新 契 約 高		年 度 末 現 在 高		
	件 数	保 険 金	件 数	保 険 金	保 険 料
平成9年度	1,074	4,040,790	13,383	37,346,454	157,131
10	1,202	3,834,410	12,987	37,139,095	158,280
11	977	3,302,000	12,500	36,576,125	158,280
12	889	3,132,400	11,886	35,631,484	155,851
13	888	3,125,300	11,882	36,145,132	155,861

資料 根室郵便局

⑤ 根室市中小企業振興資金貸付状況

単位：千円

年 度	融 資 枠	貸 付 件 数	貸 付 額
平成9年度	132,000	25	147,000
10	162,000	15	71,100
11	162,000	11	50,700
12	162,000	4	16,000
13	162,000	2	10,000

資料 商工観光課

8. 外国貿易船入港隻数と貿易額

単位：千円

年 度	入 港 隻 数	輸 出	輸 入	輸 出 入 合 計
平成9年度	1,393	296,027	4,016,277	4,312,304
10	1,738	284,037	4,799,156	5,083,193
11	1,774	374,149	5,390,670	5,764,819
12	1,651	486,666	6,411,569	6,898,235
13	1,657	667,931	7,095,630	7,763,561

資料 根室税関支署

9. 季節労働者の推移

単位：隻、人

年 度	季 節 労 働 者 数		摘 要
		うち出稼ぎ労働者数	
平成9年度	1,597	317	
10	1,471	317	
11	1,399	278	
12	1,347	254	
13	1,367	242	

資料 北海道労働局職業安定部職業対策課『季節労働者の推移と現状』

10. 来根観光客の推移

単位：人

年 度	来 根 者 数	摘 要
平成9年度	540,300	
10	499,100	
11	580,800	
12	450,400	
13	516,800	

資料 商工観光課

11. 消費生活

① 酒類の販売数量

単位：kℓ

年次	総数	清酒	合成酒	焼酎	ビール	ウイスキー類	その他
平成9年	2,640	339	13	240	1,772	68	208
10	2,061	290	14	169	1,313	54	221
11	2,063	257	14	161	1,245	58	328
12	1,993	250	13	140	1,151	54	385
13	1,736	226	14	133	891	39	433

資料 根室小売酒販組合

② 消費生活相談件数

各年末現在 単位：件

区分	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	
合計	102 ( 77 )	123 ( 72 )	132 ( 54 )	137 ( 29 )	93 ( 12 )	
うち訪問販売相談	53	52	83	93	25	
相談の種類	商品					
	食料品	14 ( 6 )	9 ( 5 )	12 ( 5 )	8 ( 1 )	9
	住居品	5 ( 4 )	5 ( 3 )	15 ( 7 )	18 ( 3 )	4
	光熱水品	5 ( 4 )	5 ( 2 )	6	2	—
	被服品	7 ( 7 )	4 ( 3 )	5 ( 1 )	5 ( 1 )	—
	保健衛生品	14 ( 11 )	19 ( 11 )	12 ( 4 )	2	3
	教養娯楽品	3 ( 3 )	4 ( 3 )	8 ( 5 )	9 ( 5 )	9 ( 1 )
	車両・乗り物	2 ( 2 )	2	2	3	2 ( 1 )
	土地・建物・設備	1 ( 1 )	—	—	—	2
	他の商品	10 ( 8 )	15 ( 9 )	12 ( 5 )	17 ( 3 )	3
小計	61 ( 46 )	63 ( 36 )	72 ( 27 )	64 ( 13 )	32 ( 2 )	
の役務						
クリーニング	1 ( 1 )	1	1 ( 1 )	2	—	
工事・建設・加工	—	—	5 ( 2 )	2 ( 1 )	2	
修理・補修	2 ( 2 )	6 ( 4 )	3 ( 2 )	1 ( 1 )	—	
金融・保険サービス	7 ( 4 )	10 ( 5 )	14 ( 2 )	11	17 ( 3 )	
運輸・通信サービス	16 ( 12 )	13 ( 10 )	8 ( 2 )	32 ( 9 )	25 ( 5 )	
教育サービス	2 ( 2 )	6 ( 4 )	3 ( 3 )	—	3	
教養・娯楽サービス	2 ( 1 )	16 ( 12 )	13 ( 9 )	18 ( 5 )	10 ( 2 )	
保健・福祉サービス	4 ( 4 )	2 ( 1 )	7 ( 5 )	1	—	
他の役務	7 ( 5 )	5	2 ( 1 )	1	1	
小計	41 ( 31 )	59 ( 36 )	56 ( 27 )	68 ( 16 )	58 ( 10 )	
他の相談	—	1	4	5	3	
男女別						
男	34	52	40	42	35	
女	68	71	92	95	58	
年齢別						
20歳代	10	22	16	12	19	
30歳代	10	25	24	29	8	
40歳代	11	9	13	5	16	
50歳代	22	26	36	46	25	
60歳以上	49	41	43	45	25	
職業別						
主婦	25	27	43	37	22	
会社社員	25	32	27	35	39	
公務員	6	12	16	11	2	
団体職員	3	3	6	2	1	
自営業	21	26	23	26	7	
その他	22	23	17	26	22	

※ ( ) は内数で苦情相談件数である。

資料 市民環境課



③ 市民相談及び法律相談

単位：件

区 分	市 民 相 談 ( 労 働 相 談 )					法 律 相 談				
	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
総 数	43	101	120	103	139	124	107	103	93	88
要 望	3	10	5	3	1	—	—	—	—	—
土地・建物売買	—	4	2	—	4	7	6	3	2	7
借地・借家	4	8	11	4	3	12	11	10	7	1
商品の売買	1	1	2	2	12	13	4	1	3	2
金銭関係	6	27	43	44	27	42	40	41	33	31
夫婦関係	9	12	18	9	17	11	14	14	10	14
親子関係	2	7	3	2	3	16	4	1	1	3
扶養関係	2	—	—	1	2	1	1	—	—	—
労働関係	1	6	4	2	8	—	2	2	2	3
社会福祉関係	2	2	2	3	8	—	—	—	—	—
近隣関係	4	3	1	3	5	4	3	2	—	1
交通事故	3	4	1	6	6	4	5	6	8	3
公害	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
税金	—	1	1	—	2	—	—	—	—	—
その他	5	16	27	24	41	14	17	23	27	23

資料 市民相談室

④ たばこ売り渡し状況

単位：本

月	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
総 数	140,458,550	140,426,087	135,339,527	131,781,965	126,288,660
4 月	13,250,130	10,812,000	11,768,355	11,351,295	9,643,580
5	9,298,430	12,521,730	11,641,080	10,253,900	10,482,720
6	12,502,130	11,206,465	10,591,070	12,537,250	11,805,840
7	11,442,935	11,575,315	12,643,835	10,769,080	10,022,495
8	12,579,785	12,993,115	10,987,110	10,320,855	10,369,935
9	12,821,085	11,860,335	12,530,775	13,319,780	12,960,880
10	11,262,570	13,565,485	12,477,197	10,877,940	9,803,660
11	13,138,825	11,804,045	10,460,255	10,862,940	11,343,790
12	10,391,600	15,105,830	10,547,040	11,515,230	10,041,430
1	13,869,460	11,149,945	14,077,185	12,234,160	12,267,990
2	9,939,245	8,707,465	7,951,760	8,830,015	8,695,080
3	9,962,355	9,124,357	9,663,865	8,909,520	8,851,260

※ 数字は、卸売店から小売店への売り渡し本数である。

資料 税務課

12. 市民経済計算結果

① 経済活動別市総生産

項目	平成11年度		平成10年度		平成9年度		平成8年度		平成7年度	
	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)
総額	130,864,719	100.0	139,334,420	100.0	118,431,872	100.0	127,657,723	100.0	114,106,012	100.0
1. 第1次産業	17,773,903	13.6	17,261,309	12.4	18,328,759	15.5	15,700,836	12.3	14,615,694	12.8
(1) 農業	2,130,582	1.6	2,229,707	1.6	2,163,196	1.8	2,127,700	1.7	2,367,898	2.1
(2) 林業	7,320	0.0	45,483	0.0	82,684	0.1	50,669	0.0	42,716	0.0
(3) 水産業	15,636,001	11.9	14,986,119	10.8	16,082,879	13.6	13,522,467	10.6	12,205,080	10.7
2. 第2次産業	27,752,253	21.2	25,765,521	18.5	25,851,858	21.8	25,181,172	19.8	26,570,378	23.3
(4) 鉱業	236,836	0.2	1,552,687	1.1	1,088,974	0.9	261,062	0.2	477,625	0.4
(5) 製造業	18,887,424	14.4	15,635,841	11.2	16,411,874	13.9	15,265,854	12.0	14,796,116	13.0
(6) 建設業	8,627,993	6.6	8,576,993	6.2	8,351,010	7.0	9,654,256	7.6	11,296,637	9.9
3. 第3次産業	63,789,068	48.7	74,727,658	53.6	54,051,627	45.6	67,267,185	52.6	54,285,183	47.6
(7) 電気・ガス・水道業	1,881,125	1.4	1,876,850	1.3	1,957,465	1.6	1,964,046	1.5	2,272,241	2.0
(8) 卸売・小売業	15,391,163	11.8	13,959,777	10.0	15,596,953	13.2	21,764,748	17.0	15,998,435	14.0
(9) 金融・保険	16,223,536	12.4	27,824,654	20.0	9,000,499	7.6	15,482,621	12.1	12,868,773	11.3
(10) 不動産業	8,125,595	6.2	10,642,632	7.6	7,075,679	6.0	7,449,822	5.8	6,587,818	5.8
(11) 運輸・通信業	7,489,302	5.7	6,842,356	4.9	6,959,240	5.9	7,044,634	5.5	5,282,441	4.6
(12) サービス業	14,678,347	11.2	13,581,389	9.8	13,461,791	11.3	13,561,314	10.6	11,275,475	9.9
4. 第4次産業	20,882,095	16.0	20,657,451	14.8	20,327,142	17.1	19,718,459	15.4	20,663,846	18.1
(13) 電気・ガス・水道業	975,333	0.7	873,283	0.6	655,309	0.6	693,949	0.5	3,180,007	2.8
(14) サービス業	6,883,000	5.3	6,827,887	4.9	6,792,904	5.7	6,690,905	5.2	6,608,170	5.8
(15) 公務	13,023,762	10.0	12,956,281	9.3	12,878,929	10.9	12,333,605	9.7	10,875,669	9.5
5. 対家計民間非営利サービス生産者	1,945,583	1.5	1,974,808	1.4	1,955,438	1.7	1,871,304	1.5	1,605,102	1.4
6. 帰属利子 (市民1人当たり総生産額)	△ 1,278,183	△ 1.0	△ 1,052,327	△ 0.7	△ 2,082,952	△ 1.7	△ 2,081,233	△ 1.6	△ 3,634,191	△ 3.2
	3,886		4,095		3,456		3,682		3,266	

資料 情報管理課

② 經濟活動別要素所得（純生產）

項目	平成11年度		平成10年度		平成9年度		平成8年度		平成7年度	
	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)
総額	105,317,728	100.0	112,841,558	100.0	95,305,294	100.0	103,453,168	100.0	89,140,320	100.0
1. 第1次産業	13,988,485	13.3	13,617,968	12.1	14,876,226	15.6	12,412,313	12.1	11,312,023	12.7
(1) 農業	1,630,744	1.5	1,737,691	1.5	1,696,618	1.8	1,728,564	1.7	1,903,283	2.1
(2) 林業	9,655	0.0	49,718	0.1	89,749	0.1	61,493	0.1	50,929	0.1
(3) 水産業	12,348,086	11.7	11,830,559	10.5	13,089,859	13.7	10,622,256	10.3	9,357,811	10.5
2. 第2次産業	20,304,442	19.3	18,336,762	16.2	19,062,707	20.0	18,358,348	17.7	19,374,601	21.7
(4) 鉱業	169,959	0.2	1,119,443	1.0	835,432	0.9	195,938	0.2	353,990	0.4
(5) 製造業	12,569,641	11.9	9,688,716	8.6	10,839,910	11.4	9,551,056	9.2	8,908,556	10.0
(6) 建設業	7,564,842	7.2	7,528,603	6.6	7,387,365	7.7	8,611,354	8.3	10,112,055	11.3
3. 第3次産業	52,436,942	49.8	62,688,092	55.5	43,645,469	45.8	55,773,902	53.8	44,680,076	50.1
(7) 電気・ガス・水道業	1,213,844	1.2	1,213,468	1.1	1,282,324	1.4	1,277,340	1.2	1,488,417	1.7
(8) 卸売・小売業	13,068,056	12.4	11,793,697	10.4	13,145,507	13.7	18,493,540	17.9	13,686,426	15.4
(9) 金融・保険	15,645,793	14.9	26,792,947	23.7	8,723,028	9.2	15,112,855	14.6	12,226,020	13.7
(10) 不動産業	5,351,814	5.1	7,212,745	6.4	4,691,794	4.9	4,858,512	4.7	4,287,124	4.8
(11) 運輸・通信業	5,104,255	4.8	4,633,182	4.1	4,840,904	5.1	5,006,275	4.8	3,781,168	4.2
(12) サービス業	12,053,180	11.4	11,042,053	9.8	10,961,912	11.5	11,025,380	10.6	9,210,921	10.3
4. 第4次産業	17,713,906	16.8	17,790,142	15.9	17,792,591	18.6	17,254,505	16.7	15,805,813	17.7
(13) 電気・ガス・水道業	85,586	0.1	94,075	0.1	76,220	0.1	85,118	0.1	94,936	0.1
(14) サービス業	5,940,421	5.6	5,965,429	5.3	5,996,602	6.2	5,924,125	5.7	5,884,874	6.6
(15) 公務	11,687,899	11.1	11,730,638	10.5	11,719,769	12.3	11,245,262	10.9	9,826,003	11.0
5. 対家計民間非営利サービス生産者	1,725,865	1.6	1,742,567	1.5	1,708,304	1.8	1,637,952	1.6	1,411,759	1.6
6. 帰属利子 (市民1人当たり総生産額)	△ 851,912	△ 0.8	△ 1,333,973	△ 1.2	△ 1,780,003	△ 1.8	△ 1,983,852	△ 1.9	△ 3,443,952	△ 3.8
	3,127		3,317		2,781		2,984		2,552	

資料 情報管理課

③ 市民所得（分配）

項目	平成11年度		平成10年度		平成9年度		平成8年度		平成7年度	
	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)
総額	94,505,698	100.0	92,157,127	100.0	97,932,687	100.0	106,745,788	100.0	106,207,694	100.0
1. 雇 用 者 所 得	70,749,870	74.9	71,261,740	77.3	72,523,555	74.1	70,914,090	66.5	63,870,840	60.1
(1)賃金・俸給	60,025,716	63.5	59,855,300	64.9	61,118,119	62.4	60,478,789	56.7	53,327,735	50.2
(2)社会保険雇主負担	7,465,170	7.9	8,197,531	8.9	7,967,525	8.2	7,558,784	7.1	7,363,861	6.9
(3)その他の雇主負担	3,258,984	3.4	3,208,909	3.5	3,437,911	3.5	2,876,517	2.7	3,179,244	3.0
2. 財 産 所 得	344,880	0.4	2,024,716	2.2	3,054,361	3.1	2,391,442	2.2	4,362,573	4.1
(1)一 般 政 府	△ 2,604,308	△ 2.8	△ 2,023,064	△ 2.2	△ 1,405,755	△ 1.4	△ 1,569,056	△ 1.5	△ 1,072,156	△ 1.0
(2)対家計民間非営利団体	△ 64,724	△ 0.1	△ 86,090	△ 0.1	△ 105,227	△ 0.1	△ 100,736	△ 0.1	△ 111,101	△ 0.1
(3)家 計	3,013,912	3.2	4,133,870	4.5	4,565,343	4.6	4,061,234	3.8	5,545,830	5.2
3. 企 業 所 得	23,410,948	24.8	18,870,671	20.5	22,354,771	22.8	33,440,256	31.3	37,974,281	35.8
(1)民間法人企業	9,020,379	9.5	△ 8,623,176	△ 9.4	△ 11,483,457	△ 11.7	△ 17,281,480	△ 16.2	△ 18,270,592	△ 17.2
(2)公 的 企 業	127,640,686	135.1	140,958,780	153.0	135,842,759	138.7	130,546,309	122.3	132,493,415	124.7
(3)個 人 企 業	△ 113,250,117	△ 119.8	△ 113,464,933	△ 123.1	△ 102,004,531	△ 104.2	△ 79,824,573	△ 74.8	△ 76,248,542	△ 71.7
a 農 林 水 産 業	△ 134,732,127	△ 142.6	△ 88,116,976	△ 95.6	△ 53,831,072	△ 55.0	△ 17,054,642	△ 16.0	△ 13,289,124	△ 12.5
b その他の産業	18,039,293	19.1	△ 28,740,965	△ 31.2	△ 51,316,585	△ 52.4	△ 65,679,759	△ 61.5	△ 65,260,513	△ 61.4
c 持 ち	3,442,717	3.6	3,393,008	3.7	3,143,126	3.2	2,909,828	2.7	2,301,095	2.2
(市民1人当たり所得額)	2,806		2,708		2,858		3,079		3,040	

資料 情報管理課

※ 平成7年度『市町村民経済計算推計マニュアル』改訂

1. 企業所得推進方法の改訂

2. 『事業所統計』が『事業所・企業統計』に変更、従業者数の推計方法の改訂（会社・法人）

3. 農林水産の営業余剰（調整前）の推計方法を全面的に改訂

④ 経済活動別市内総生産及び要素所得

平成7年度

単位：千円

項 目	生産者価格表示の産出額		中間投入	市内総生産		固定資産減耗	生産者価格表示の市内純生産		純間接税	市内要素所得(純生産)		雇用者所得	営業余剰
	①	②		③=①-②	④		⑤=③-④	⑥		⑦=⑤-⑥	⑧		
1 産 業	221,166,019	125,694,764		95,471,255	12,374,677	83,096,578	7,729,878	75,366,700	47,429,430	27,937,270			
(1) 農 業	4,665,866	2,297,968		2,367,898	550,456	1,817,442	△ 85,841	1,903,283	120,378	1,782,905			
(2) 林 業	88,518	45,802		42,716	6,423	36,293	△ 14,636	50,929	356,354	△ 305,425			
(3) 水 産 業	25,533,355	13,328,275		12,205,080	2,688,957	9,516,123	158,312	9,357,811	8,166,700	1,191,111			
(4) 鉱 業	905,685	428,060		477,625	104,739	372,886	18,896	353,990	123,910	230,080			
(5) 製 造 業	85,647,597	70,851,481		14,796,116	1,233,176	13,562,940	4,654,384	8,908,556	12,100,017	△ 3,191,461			
(6) 建 設 業	21,616,221	10,319,584		11,296,637	566,345	10,730,292	618,237	10,112,055	6,383,316	3,728,739			
(7) 電気・ガス・水道業	3,390,270	1,118,029		2,272,241	635,097	1,637,144	148,727	1,488,417	906,499	581,918			
(8) 卸売・小売業	24,360,003	8,361,568		15,998,435	1,256,358	14,742,077	1,055,651	13,686,426	7,532,409	6,154,017			
(9) 金融・保険業	20,218,641	7,349,868		12,868,773	948,520	11,920,253	△ 305,767	12,226,020	3,118,441	9,107,579			
(10) 不 動 産 業	7,423,334	835,516		6,587,818	1,881,292	4,706,526	419,402	4,287,124	130,189	4,156,935			
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	7,643,706	2,361,265		5,282,441	1,190,646	4,091,795	310,627	3,781,168	3,630,414	150,754			
(12) サ ー ビ ス 業	19,672,823	8,397,348		11,275,475	1,312,668	9,962,807	751,886	9,210,921	4,860,803	4,350,118			
2 政府サービス生産者	25,328,072	4,664,226		20,663,846	2,745,219	17,918,627	2,112,814	15,805,813	15,805,813				
(1) 電気・ガス・水道業	3,842,140	662,133		3,180,007	1,011,421	2,168,586	2,073,650	94,936	94,936				
(2) サ ー ビ ス 業	8,759,618	2,151,448		6,608,170	713,018	5,895,152	10,278	5,884,874	5,884,874				
(3) 公 務	12,726,314	1,850,645		10,875,669	1,020,780	9,854,889	28,886	9,826,003	9,826,003				
3 対家計民間非営利サービス生産者	2,591,497	986,395		1,605,102	173,039	1,432,063	20,304	1,411,759	1,411,759				
4 小計(1+2+3)	249,085,588	131,345,385		117,740,203	15,292,935	102,447,268	9,862,996	92,584,272	64,647,002	27,937,270			
5 輸 入 税	332,983			332,983		332,983	332,983						
6 その他	△ 523,222			△ 523,222		△ 523,222	△ 523,222						
7 帰 属 利 子		3,443,952		△ 3,443,952		△ 3,443,952		△ 3,443,952		△ 3,443,952			
合計(4+5+6+7)	248,895,349	134,789,337		114,106,012	15,292,935	98,813,077	9,672,757	89,140,320	64,647,002	24,493,318			

資料 情報管理課

項 目	生産者価格表示 の 産 出 額		中 間 投 入	市 内 総 生 産	固 定 資 産 減 耗	生 産 者 価 格 表 示 の 市 内 純 生 産	純 間 接 税	市 内 要 素 所 得		雇 用 者 所 得	業 余 剩 利
	①	②						③=①-②	④		
1 産 業	234,881,214	126,732,021	108,149,193	13,160,352	94,988,841	8,444,278	86,544,563	52,872,348	33,672,215		
(1) 農 業	4,452,699	2,324,999	2,127,700	581,409	1,546,291	△ 182,273	1,728,564	185,149	1,543,415		
(2) 林 業	101,525	50,856	50,669	8,159	42,510	△ 18,983	61,493	309,000	△ 247,507		
(3) 水 産 業	27,247,705	13,725,238	13,522,467	2,426,808	11,095,659	473,403	10,622,256	9,414,735	1,207,521		
(4) 鉱 業	481,204	220,142	261,062	54,313	206,749	10,811	195,938	124,119	71,819		
(5) 製 造 業	83,075,618	67,809,764	15,265,854	1,125,961	14,139,893	4,588,837	9,551,056	12,996,844	△ 3,445,788		
(6) 建 設 業	18,583,745	8,929,489	9,654,256	464,594	9,189,662	578,308	8,611,354	6,716,114	1,895,240		
(7) 電 気・ガ 斯・水 道 業	2,947,342	983,296	1,964,046	549,314	1,414,732	137,392	1,277,340	896,918	380,422		
(8) 卸 売・小 売 業	33,649,202	11,884,454	21,764,748	1,777,726	19,987,022	1,493,482	18,493,540	8,350,871	10,142,669		
(9) 金 融・保 險 業	21,653,771	6,171,150	15,482,621	897,730	14,584,891	△ 527,964	15,112,855	2,899,037	12,213,818		
(10) 不 動 産 業	8,239,263	789,441	7,449,822	2,099,957	5,349,865	491,353	4,858,512	128,109	4,730,403		
(11) 運 輸・通 信 業	10,811,750	3,767,116	7,044,634	1,589,832	5,454,802	448,527	5,006,275	4,100,879	905,396		
(12) サ ー ビ ス 業	23,637,390	10,076,076	13,561,314	1,584,549	11,976,765	951,385	11,025,380	6,750,573	4,274,807		
2 政 府 サ ー ビ ス 生 産 者	25,939,283	6,220,824	19,718,459	2,414,216	17,304,243	49,738	17,254,505	17,254,505			
(1) 電 気・ガ 斯・水 道 業	1,387,143	693,194	693,949	607,135	86,814	1,696	85,118	85,118			
(2) サ ー ビ ス 業	8,798,825	2,107,920	6,690,905	754,807	5,936,098	11,973	5,924,125	5,924,125			
(3) 公 務	15,753,315	3,419,710	12,333,605	1,052,274	11,281,331	36,069	11,245,262	11,245,262			
3 対 家 計 民 間 非 営 利・ビ ス 生 産 者	3,142,536	1,271,232	1,871,304	208,780	1,662,524	24,572	1,637,952	1,637,952			
4 小 計 ( 1 + 2 + 3 )	263,963,033	134,224,077	129,738,956	15,783,348	113,955,608	8,518,588	105,437,020	71,764,805	33,672,215		
5 輸 入 税	425,869		425,869		425,869	425,869					
6 そ の 他	△ 523,250		△ 523,250		△ 523,250	△ 523,250					
7 帰 属 利 子		1,983,852	△ 1,983,852		△ 1,983,852		△ 1,983,852		△ 1,983,852		
合 計 ( 4 + 5 + 6 + 7 )	263,865,652	136,207,929	127,657,723	15,783,348	111,874,375	8,421,207	103,453,168	71,764,805	31,688,363		

項 目	生産者価格表示 の 産 出 額		中 間 投 入		市 内 総 生 産		固 定 資 産 減 耗		生 産 者 価 格 表 示 の 市 内 純 生 産		純 間 接 税		市 内 要 素 所 得 ( 純 生 産 )		雇 用 者 所 得 營 業 余 剰	
	①	②	③=①-②	④	⑤=③-④	⑥	⑦=⑤-⑥	⑧	⑨=⑦-⑧							
1 産 業	216,199,751	117,967,507	98,232,244	12,287,729	85,944,515	8,360,113	77,584,402	54,019,152	23,565,250							
(1) 農 業	4,657,647	2,494,451	2,163,196	591,391	1,571,805	△ 124,813	1,696,618	181,044	1,515,574							
(2) 林 業	158,401	75,717	82,684	11,446	71,238	△ 18,511	89,749	313,246	△ 223,497							
(3) 水 産 業	31,056,815	14,973,936	16,082,879	2,378,968	13,703,911	614,052	13,089,859	9,445,514	3,644,345							
(4) 鉱 業	2,001,025	912,051	1,088,974	229,387	859,587	24,155	835,432	143,737	691,695							
(5) 製 造 業	80,035,249	63,623,375	16,411,874	1,105,885	15,305,989	4,466,079	10,839,910	13,478,489	△ 2,638,579							
(6) 建 設 業	16,523,566	8,172,556	8,351,010	439,527	7,911,483	524,118	7,387,365	7,171,234	216,131							
(7) 電 気・ガ ス・水 道 業	2,989,240	1,031,775	1,957,465	534,003	1,423,462	141,138	1,282,324	946,008	336,316							
(8) 卸 売・小 売 業	24,181,166	8,584,213	15,596,953	1,290,944	14,306,009	1,160,502	13,145,507	7,910,956	5,234,551							
(9) 金 融・保 險 業	12,570,335	3,569,836	9,000,499	513,911	8,486,588	△ 236,440	8,723,028	2,217,462	6,505,566							
(10) 不 動 産 業	7,843,341	767,662	7,075,679	1,991,601	5,084,078	392,284	4,691,794	238,968	4,452,826							
(11) 運 輸・通 信 業	10,920,780	3,961,540	6,959,240	1,652,636	5,306,604	465,700	4,840,904	4,743,556	97,348							
(12) サ ー ビ ス 業	23,262,186	9,800,395	13,461,791	1,548,030	11,913,761	951,849	10,961,912	7,228,938	3,732,974							
2 政 府 サ ー ビ ス 生 産 者	26,554,541	6,227,399	20,327,142	2,484,367	17,842,775	50,184	17,792,591	17,792,591								
(1) 電 気・ガ ス・水 道 業	1,349,467	694,158	655,309	577,375	77,934	1,714	76,220	76,220								
(2) サ ー ビ ス 業	8,892,777	2,099,873	6,792,904	784,952	6,007,952	11,350	5,996,602	5,996,602								
(3) 公 務	16,312,297	3,433,368	12,878,929	1,122,040	11,756,889	37,120	11,719,769	11,719,769								
3 村 家 計 民 間 非 営 利 サ ー ビ ス 生 産 者	3,218,800	1,263,362	1,955,438	218,699	1,736,739	28,435	1,708,304	1,708,304								
4 小 計 ( 1 + 2 + 3 )	245,973,092	125,458,268	120,514,824	14,990,795	105,524,029	8,438,732	97,085,297	73,520,047	23,565,250							
5 輸 入 税	349,876		349,876		349,876	349,876										
6 そ の 他	△ 652,825		△ 652,825		△ 652,825	△ 652,825										
7 帰 属 利 子		1,780,003	△ 1,780,003		△ 1,780,003		△ 1,780,003		△ 1,780,003							
合 計 ( 4 + 5 + 6 + 7 )	245,670,143	127,238,271	118,431,872	14,990,795	103,441,077	8,135,783	95,305,294	73,520,047	21,785,247							

項 目	生産者価格表示の産出額							中心投入			市内総生産			固定資産減耗		の市内純生産		純間接税		市内要素所得		雇用者所得		営業余剰			
	①	②	③=①-②	④	⑤=③-④	⑥	⑦=⑤-⑥	⑧	⑨=⑦-⑧	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	
1 産 業	246,978,783	129,224,295	117,754,488	14,281,095	103,473,393	8,830,571	94,642,822	52,841,349	41,801,473																		
(1) 農 業	4,622,642	2,392,935	2,229,707	579,554	1,650,153	△ 87,538	1,737,691	197,133	1,540,558																		
(2) 林 業	127,802	82,319	45,483	12,414	33,069	△ 16,649	49,718	304,499	△ 254,781																		
(3) 水 産 業	29,392,463	14,406,344	14,986,119	2,496,586	12,489,533	658,974	11,830,559	8,743,069	3,087,490																		
(4) 鉱 業	2,868,613	1,315,926	1,552,687	329,944	1,222,743	103,300	1,119,443	137,595	981,848																		
(5) 製 造 業	82,829,594	67,193,753	15,635,841	1,203,284	14,432,557	4,743,841	9,688,716	13,325,413	△ 3,636,697																		
(6) 建 設 業	16,960,635	8,383,642	8,576,993	451,153	8,125,840	597,237	7,528,603	6,438,380	1,090,223																		
(7) 電気・ガス・水道業	2,823,006	946,156	1,876,850	512,794	1,364,056	150,588	1,213,468	888,935	324,533																		
(8) 卸売・小売業	22,108,228	8,148,451	13,959,777	1,132,920	12,826,857	1,033,160	11,793,697	8,187,953	3,605,744																		
(9) 金融・保険業	38,737,564	10,912,910	27,824,654	1,553,624	26,271,030	△ 521,917	26,792,947	2,838,791	23,954,156																		
(10) 不 動 産 業	12,137,888	1,495,256	10,642,632	2,793,245	7,849,387	636,642	7,212,745	256,206	6,956,539																		
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	11,020,465	4,178,109	6,842,356	1,688,143	5,154,213	521,031	4,633,182	4,907,155	△ 273,973																		
(12) サ ー ビ ス 業	23,349,883	9,768,494	13,581,389	1,527,434	12,053,955	1,011,902	11,042,053	6,616,220	4,425,833																		
2 政 府 サ ー ビ ス 生 産 者	27,109,471	6,452,020	20,657,451	2,816,261	17,841,190	24,337	17,816,853	17,816,853																			
(1) 電気・ガス・水道業	1,588,943	715,660	873,283	777,168	96,115	2,040	94,075	94,075																			
(2) サ ー ビ ス 業	9,074,174	2,246,287	6,827,887	850,791	5,977,096	11,667	5,965,429	5,965,429																			
(3) 公 務	16,446,354	3,490,073	12,956,281	1,188,302	11,767,979	10,630	11,757,349	11,757,349																			
3 対 家 計 民 間 非 営 利 サ ー ビ ス 生 産 者	3,187,815	1,213,007	1,974,808	197,975	1,776,833	34,266	1,742,567	1,742,567																			
4 小 計 ( 1 + 2 + 3 )	277,276,069	136,889,322	140,386,747	17,295,331	123,091,416	8,889,174	114,202,242	72,400,769	41,801,473																		
5 輸 入 税	349,878		349,878		349,878																						
6 そ の 他	△ 68,232		△ 68,232		△ 68,232																						
7 帰 属 利 子		1,333,973	△ 1,333,973		△ 1,333,973																						
合 計 ( 4 + 5 + 6 + 7 )	277,557,715	138,223,295	139,334,420	17,295,331	122,039,089	9,170,820	112,868,269	72,400,769	40,467,500																		



単位：千円

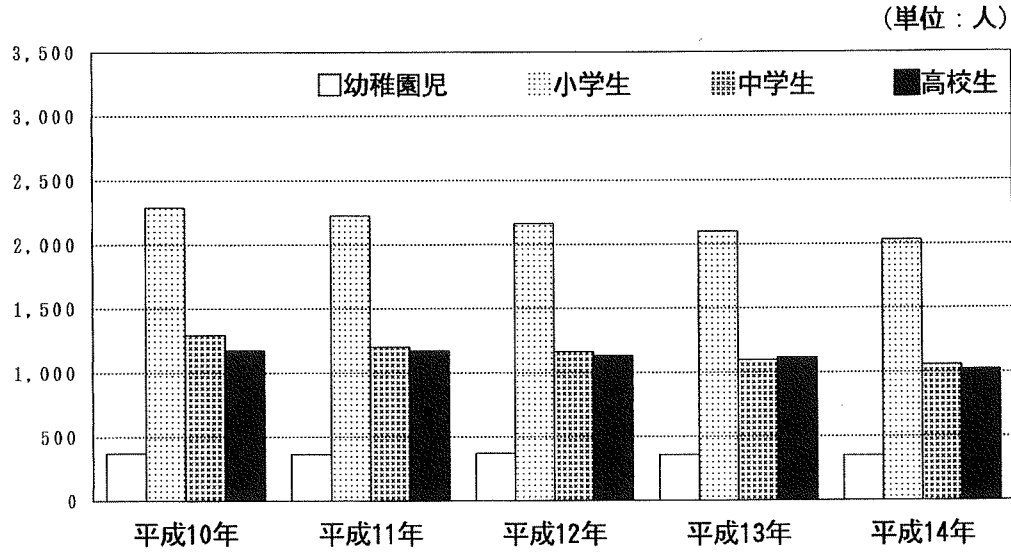
項 目	生産者価格表示の産出額		中間投入	市内総生産		固定資産減耗	生産者価格表示の市内純生産		純間接税	市内要素所得(純生産)		雇用者所得	営業余剰
	①	②		③=①-②	④		⑤=③-④	⑥		⑦=⑤-⑥	⑧		
1 産 業	232,033,373	122,718,149	109,315,224	13,092,992	96,222,232	9,492,363	86,729,869	52,256,766	34,473,103				
(1) 農 業	4,631,301	2,500,719	2,130,582	595,731	1,534,851	△ 95,893	1,630,744	176,340	1,454,404				
(2) 林 業	20,900	13,580	7,320	2,524	4,796	△ 4,859	9,655	286,355	△ 276,700				
(3) 水 産 業	29,931,393	14,295,392	15,636,001	2,609,744	13,026,257	678,171	12,348,086	8,793,758	3,554,328				
(4) 鉱 業	453,165	216,329	236,836	50,706	186,130	16,171	169,959	137,374	32,585				
(5) 製 造 業	83,920,649	65,033,225	18,887,424	1,176,334	17,711,090	5,141,449	12,569,641	13,004,973	△ 435,332				
(6) 建 設 業	16,984,239	8,356,246	8,627,993	451,781	8,176,212	611,370	7,564,842	6,256,544	1,308,298				
(7) 電気・ガス・水道業	2,864,761	983,636	1,881,125	512,174	1,368,951	155,107	1,213,844	910,849	302,995				
(8) 卸売・小売業	23,890,474	8,499,311	15,391,163	1,167,206	14,223,957	1,155,901	13,068,056	8,536,279	4,531,777				
(9) 金融・保険業	22,802,118	6,578,582	16,223,536	870,596	15,352,940	△ 292,853	15,645,793	3,042,530	12,603,263				
(10) 不 動 産 業	9,098,353	972,758	8,125,595	2,292,011	5,833,584	481,770	5,351,814	127,890	5,223,924				
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	12,259,504	4,770,202	7,489,302	1,828,179	5,661,123	556,868	5,104,255	4,159,100	945,155				
(12) サ ー ビ ス 業	25,176,516	10,498,169	14,678,347	1,536,006	13,142,341	1,089,161	12,053,180	6,824,774	5,228,406				
2 政 府 サ ー ビ ス 生 産 者	27,401,610	6,519,515	20,882,095	3,115,869	17,766,226	52,320	17,713,906	17,713,906					
(1) 電気・ガス・水道業	1,676,426	701,093	975,333	887,466	87,867	2,281	85,586	85,586					
(2) サ ー ビ ス 業	9,164,044	2,281,044	6,883,000	930,105	5,952,895	12,474	5,940,421	5,940,421					
(3) 公 務	16,561,140	3,537,378	13,023,762	1,298,298	11,725,464	37,565	11,687,899	11,687,899					
3 対 家 計 民 間 非 営 利 社 団 等 生 産 者	3,187,628	1,242,045	1,945,583	185,261	1,760,322	34,457	1,725,865	1,725,865					
4 小 計 ( 1 + 2 + 3 )	262,622,611	130,479,709	132,142,902	16,394,122	115,748,780	9,579,140	106,169,640	71,696,537	34,473,103				
5 輸 入 税	391,156		391,156		391,156	391,156							
6 そ の 他	△ 817,427		△ 817,427		△ 817,427	△ 817,427							
7 帰 属 利 子		851,912	△ 851,912		△ 851,912		△ 851,912		△ 851,912				
合 計 ( 4 + 5 + 6 + 7 )	262,196,340	131,331,621	130,864,719	16,394,122	114,470,597	9,152,869	105,317,728	71,696,537	33,621,191				

資料 情報管理課

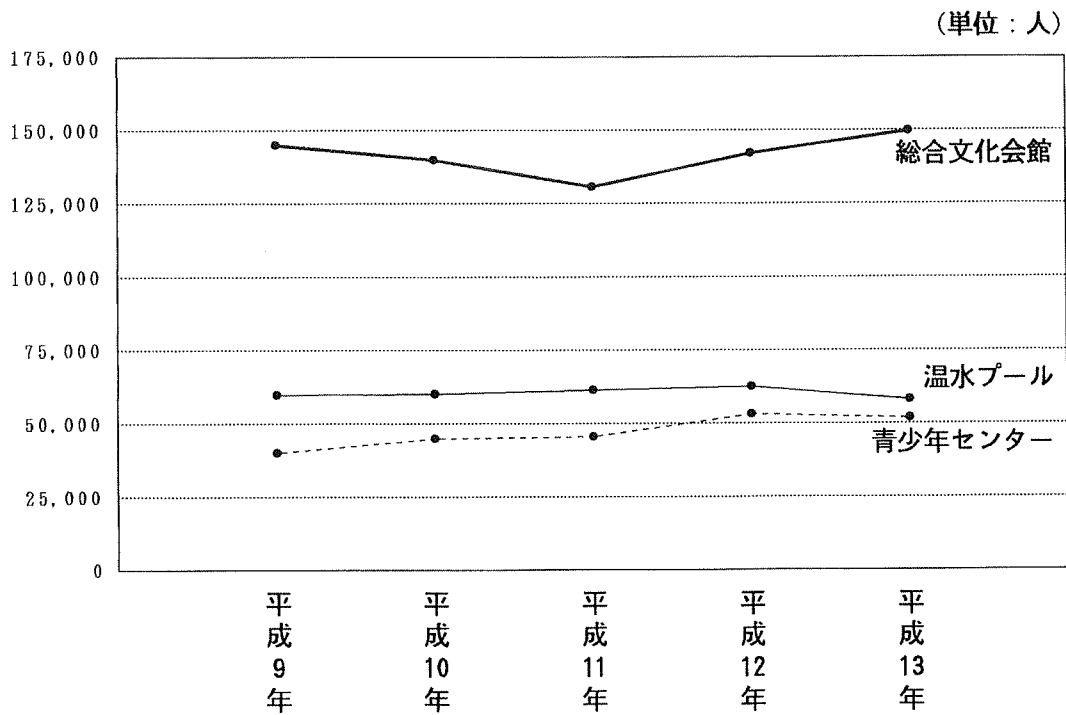
# 第 4 編 教育・文化

学校基本調査（各年 5 月 1 日現在）

幼稚園児・小学生児童・中学生生徒・高校生生徒数



公民館・温水プール・青少年センター利用者数



1. 学校基本調査結果（各年5月1日現在）

① 幼稚園の概況

(ア) 園数、学級数、教員数、園児数

単位：園、人

年次	幼稚園数	学級数	教員数	園児数	職員数	修了者数
平成10年	4	...	24	371	6	201
11	4	...	23	365	5	166
12	4	...	23	373	6	148
13	4	...	24	356	6	163
14	4	...	23	348	5	153

資料 情報管理課

(イ) 男女別、年齢別園児数

単位：人

年次	総数	男	女	年齢別		
				3歳	4歳	5歳
平成10年	371	188	183	54	147	170
11	365	182	183	51	161	153
12	373	173	200	66	145	162
13	356	179	177	58	146	152
14	348	192	156	65	133	150

資料 情報管理課

② 小学校の概況

(ア) 学校数、学級数、教員数、職員数、児童数

単位：校、級、人

年次	学校数	学級数	教員数			職員数	児童数		
			総数	男	女		総数		
							計	男	女
平成10年	13	112	173	89	84	38	2,288	1,173	1,115
11	13	111	173	88	85	44	2,225	1,157	1,068
12	13	104	170	90	80	42	2,166	1,112	1,054
13	13	106	167	87	80	40	2,101	1,083	1,018
14	13	102	161	85	76	36	2,035	1,021	1,014

資料 情報管理課

(イ) 学年別児童数

単位：人

年次	総数	児童数					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平成10年	2,288	372	371	376	399	380	390
11	2,225	352	371	369	368	395	370
12	2,166	325	353	363	371	363	391
13	2,101	344	324	345	362	370	356
14	2,035	307	340	321	349	353	365

資料 情報管理課

③ 中学校の概況

(ア) 学校数、学級数、教員数、職員数、生徒数

単位：校、級、人

年次	学校数	学級数	教員数			職員数	生徒数		
			総数	男	女		総数		
							計	男	女
平成10年	7	51	123	82	41	38	1,295	631	664
11	7	50	124	81	43	44	1,200	556	644
12	7	49	117	71	46	42	1,162	565	597
13	7	48	115	67	48	40	1,094	549	545
14	7	48	110	65	45	25	1,059	548	511

資料 情報管理課

(イ) 学年別生徒数

単位：人

年次	総数	生徒数		
		1年生	2年生	3年生
平成10年	1,295	434	395	466
11	1,200	377	432	391
12	1,162	363	372	427
13	1,094	371	354	369
14	1,059	345	370	344

資料 情報管理課

④ 高等学校の概況

(ア) 学校数、教員数、職員数、生徒数

単位：校、人

年次	学校数				教員数	うち 定時制	職員数	うち 定時制	生徒数		
	総数	全日制	定時制	併置					総数		
									計	男	女
平成10年	2	2	—	—	84	—	15	—	1,176	577	599
11	2	2	—	—	82	—	14	—	1,172	579	593
12	2	2	—	—	83	—	13	—	1,135	535	600
13	2	2	—	—	83	—	13	—	1,114	522	592
14	2	2	—	—	82	—	14	—	1,022	466	556

資料 情報管理課

(イ) 学年別生徒数

単位：人

年次	本科 全日制				本科 定時制				
	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	4学年
平成10年	1,176	390	378	408	—	—	—	—	—
11	1,172	427	374	371	—	—	—	—	—
12	1,135	359	414	362	—	—	—	—	—
13	1,114	383	341	390	—	—	—	—	—
14	1,022	328	365	329	—	—	—	—	—

資料 情報管理課

2. 社会教育施設利用状況

① 図書館利用状況

年 度	開 館 日 数 (日)	蔵 書 数 (冊)	館 外 貸 出 資 料 利 用 者 数 (人・件)	館 外 貸 出 資 料 点 数 (点)
平成 9 年度	278	127,526	39,707	154,446
10	279	134,647	42,279	163,168
11	280	137,589	41,982	165,244
12	278	144,125	42,901	172,808
13	278	146,300	43,570	176,614

資料 図書館

② 勤労青少年ホーム利用状況

年 度	開 館 日 数 (日)	利 用 者 数 (人)	男 (人)	女 (人)
平成 9 年度	249	7,011	3,105	3,906
10	262	7,156	2,862	4,294
11	248	7,389	2,711	4,678
12	262	6,590	2,976	3,614
13	254	4,540	1,880	2,660

資料 勤労青少年ホーム

③ 総合文化会館利用状況

年 度	利 用 件 数 (件)	利 用 者 数 (人)
平成 9 年度	3,831	144,866
10	3,981	139,769
11	4,134	130,616
12	4,341	142,182
13	4,584	149,596

資料 総合文化会館

④ 公民館利用状況

分館名	平成 9 年度		平成 10 年度		平成 11 年度		平成 12 年度		平成 13 年度	
	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数
総 計	229	3,302	237	3,281	191	2,371	152	2,620	172	2,547
厚 床	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
別 当 賀	12	180	13	253	14	194	17	562	10	149
落 石	14	77	22	186	10	40	14	50	15	78
和 田	17	236	18	217	11	177	11	167	13	198
花 咲 港	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
友 知	138	2,291	137	2,062	112	1,479	69	1,385	68	1,249
歯 舞	22	130	20	86	19	75	18	72	45	451
初 田 牛	26	388	27	477	25	406	23	384	21	422

資料 総合文化会館

⑤ 児童会館利用状況

単位：日、人

会館名	平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度	
	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数
総計	2,306	64,764	2,319	59,016	2,343	56,015	2,335	62,993	2,317	63,903
鳴海	289	6,204	290	7,519	294	8,790	292	8,115	289	8,540
青葉	288	8,279	291	7,450	293	8,396	294	10,598	291	9,803
花園	289	5,724	290	5,587	292	3,680	286	4,924	289	4,704
光洋	289	11,562	291	10,004	293	9,702	293	9,685	290	9,827
駒場	288	9,618	289	6,204	294	6,895	294	8,719	292	8,702
昭和	289	11,707	291	11,003	293	9,914	293	10,956	286	12,647
花咲港	288	4,657	289	4,179	291	2,228	291	2,940	290	1,568
西浜	286	7,013	288	7,070	293	6,410	292	7,056	290	8,112

※ 留守家庭児童会利用者数含む。

資料 教育委員会 社会教育課

⑥ 留守家庭児童会利用状況

単位：人

児童会名	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
総計	44,899	37,369	34,824	38,798	40,636
鳴海児童会	5,252	5,916	6,617	6,423	6,456
青葉児童会	6,180	5,306	5,497	6,710	6,964
花園児童会	4,162	3,788	2,177	2,325	2,646
光洋児童会	7,284	5,556	5,242	5,199	5,164
駒場児童会	8,387	5,620	5,477	6,783	6,710
昭和児童会	6,902	5,922	5,854	6,898	7,530
花咲港児童会	3,115	2,479	787	1,765	871
西浜児童会	3,617	2,782	3,173	2,695	4,295

資料 教育委員会 社会教育課

### 3. 社会体育施設利用状況

#### ① 青少年センター利用状況

単位：人

年 度	総 数	一 般 利 用 者	団 体 利 用 者
平成 9 年度	40,039	23,565	16,474
10	44,876	24,462	20,414
11	45,394	26,421	18,973
12	53,142	28,451	24,691
13	51,797	32,243	19,554

※ 一般利用者数はトレーニング室利用を含む。

資料 教育委員会 社会体育課

#### ② 温水プール利用状況

単位：人

月 別	平成 9 年度		平成 10 年度		平成 11 年度		平成 12 年度		平成 13 年度	
	一 般 利用者	団 体 利用者	一 般 利用者	団 体 利用者	一 般 利用者	団 体 利用者	一 般 利用者	団 体 利用者	一 般 利用者	団 体 利用者
合 計	22,741	36,954	23,741	36,331	25,835	35,525	23,874	38,598	20,531	37,602
4 月	2,436	2,246	2,149	2,065	1,957	2,172	2,302	2,572	2,120	2,722
5	1,819	4,652	2,315	4,322	2,110	3,496	2,026	4,060	1,824	3,637
6	2,248	5,097	2,065	5,665	2,492	5,673	2,763	5,763	2,230	5,504
7	3,074	4,405	2,735	4,414	3,332	4,101	2,948	4,068	2,191	4,391
8	2,724	3,698	2,845	2,959	3,866	3,037	3,078	3,764	2,331	3,357
9	2,308	4,420	2,758	4,297	2,965	4,925	2,203	5,282	2,116	4,689
10	1,839	5,163	1,961	5,074	2,271	4,544	1,934	4,663	1,573	4,907
11	1,397	3,145	1,589	3,047	1,605	3,054	1,684	3,556	1,578	3,647
12	1,020	1,831	1,292	1,721	998	1,572	1,060	1,742	713	1,677
1	912	627	1,129	636	1,074	648	1,003	805	1,044	982
2	1,200	1,155	1,389	1,411	1,363	1,080	1,144	1,522	1,151	865
3	1,764	515	1,514	720	1,802	1,223	1,729	801	1,660	1,224

資料 教育委員会 社会体育課

### 4. テレビの受信契約数

各年度末現在 単位：世帯

年 度	総 数	地 上 契 約	衛 生 契 約
平成 9 年度	10,775	8,019	2,756
10	10,695	7,866	2,829
11	10,743	7,766	2,977
12	10,780	7,685	3,095
13	10,784	7,609	3,175

資料 NHK釧路放送局

5. 児童生徒の発育状況

① 身長

単位：cm

年 度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成10年度	116.6	116.1	122.3	121.8	127.0	133.3	133.4	139.1	139.9	145.2	147.2	152.2	153.1	152.2	158.6	152.9	164.4	154.8
11	117.1	115.6	122.4	121.8	127.5	132.4	132.8	138.7	140.4	144.9	146.8	152.1	153.3	152.1	160.2	154.8	165.8	155.2
12	117.0	116.0	123.0	121.3	127.5	133.3	133.7	138.0	139.6	144.8	147.2	152.2	153.0	152.2	161.0	154.8	165.4	156.1
13	116.5	115.8	122.9	121.9	129.0	133.6	133.7	138.3	140.8	144.3	146.5	151.9	151.9	152.0	160.3	154.8	165.9	155.2
14	117.6	116.4	122.7	121.8	128.1	134.4	133.1	138.6	140.4	144.7	148.5	151.5	151.5	151.7	160.0	154.6	165.1	156.0

② 体重

単位：kg

年 度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成10年度	21.8	22.3	25.0	24.8	26.8	32.8	31.8	36.7	36.9	40.8	42.6	46.6	48.5	46.6	54.3	48.8	57.0	50.4
11	22.1	21.3	24.8	24.8	27.9	32.1	32.4	37.1	39.9	41.5	43.2	47.7	47.5	47.7	54.9	50.2	58.7	51.6
12	22.3	21.5	25.2	24.1	27.9	32.7	31.6	36.1	35.8	42.1	41.3	46.1	48.7	46.1	54.4	51.9	59.2	52.5
13	22.4	21.8	25.6	24.7	27.4	32.5	32.2	36.9	36.3	40.2	41.1	46.1	48.2	46.1	54.7	50.6	58.6	53.3
14	23.2	22.5	25.6	24.9	28.5	33.7	31.3	36.3	36.8	42.1	42.3	46.5	47.5	46.5	54.4	49.8	58.2	52.6

③ 胸 囲

単位：cm

年 度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成10年度	57.8	57.5	61.0	59.4	62.5	68.1	66.8	70.7	70.2	73.0	75.8	77.2	79.5	82.4	80.2	82.7	82.0	82.0
11	59.5	57.1	60.9	60.5	62.9	67.7	66.1	71.7	70.8	73.8	73.7	77.3	79.2	81.6	81.5	84.5	80.9	80.9
12	58.4	57.8	61.4	59.2	62.9	67.9	66.1	71.2	69.1	74.5	74.6	77.8	77.9	82.0	82.2	82.5	84.1	84.1
13	61.1	59.0	62.9	61.7	64.7	67.0	68.5	71.1	71.7	74.0	75.7	76.5	77.4	80.5	81.1	85.1	84.2	84.2
14	60.7	57.3	63.1	60.5	63.1	67.6	66.3	71.4	70.6	75.1	76.5	79.6	78.9	84.4	79.4	87.4	82.6	82.6

※ 平成11年度:小学校13校のうち8校実施。平成13年度:小学校13校のうち6校実施、中学校7校のうち3校実施、中学校13校のうち5校実施、中学校7校のうち3校実施。

④ 座 高

単位：cm

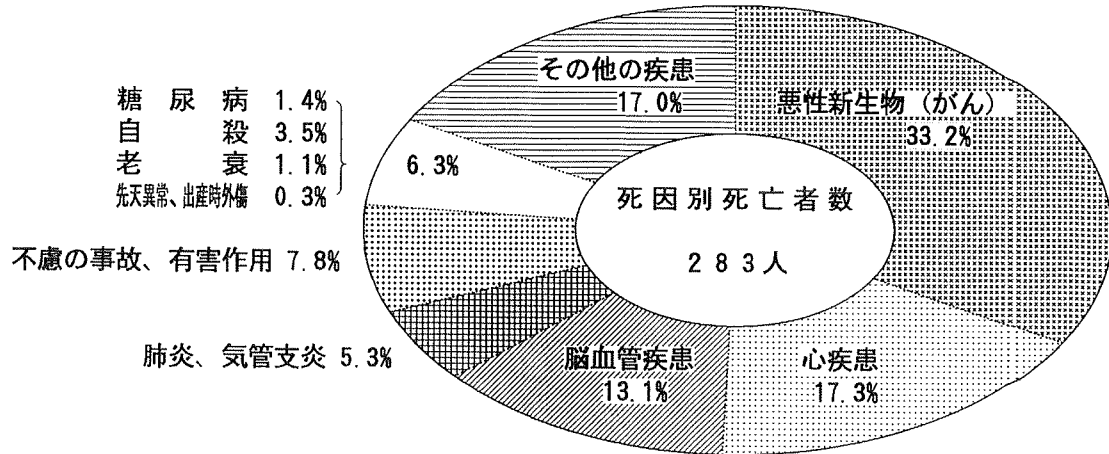
年 度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成10年度	64.7	67.6	67.5	68.6	69.1	67.1	72.6	73.4	74.3	76.5	77.6	79.7	80.8	84.5	82.3	87.4	84.0	84.0
11	64.5	63.9	67.2	67.0	69.8	68.2	71.8	71.9	74.7	75.9	76.8	78.3	80.9	83.6	83.7	87.8	83.9	83.9
12	65.0	64.5	65.6	66.6	70.0	69.9	72.5	72.8	74.3	75.1	77.5	79.3	81.7	84.9	83.9	88.2	84.1	84.1
13	63.0	62.7	66.1	65.9	68.4	67.7	71.0	71.3	74.0	75.0	76.0	77.7	80.4	85.4	83.5	88.4	84.0	84.0
14	65.8	64.9	67.6	66.9	70.5	70.2	72.8	72.3	74.5	75.8	77.3	80.0	81.2	85.5	82.5	88.2	83.1	83.1

資料 教育委員会 学務課

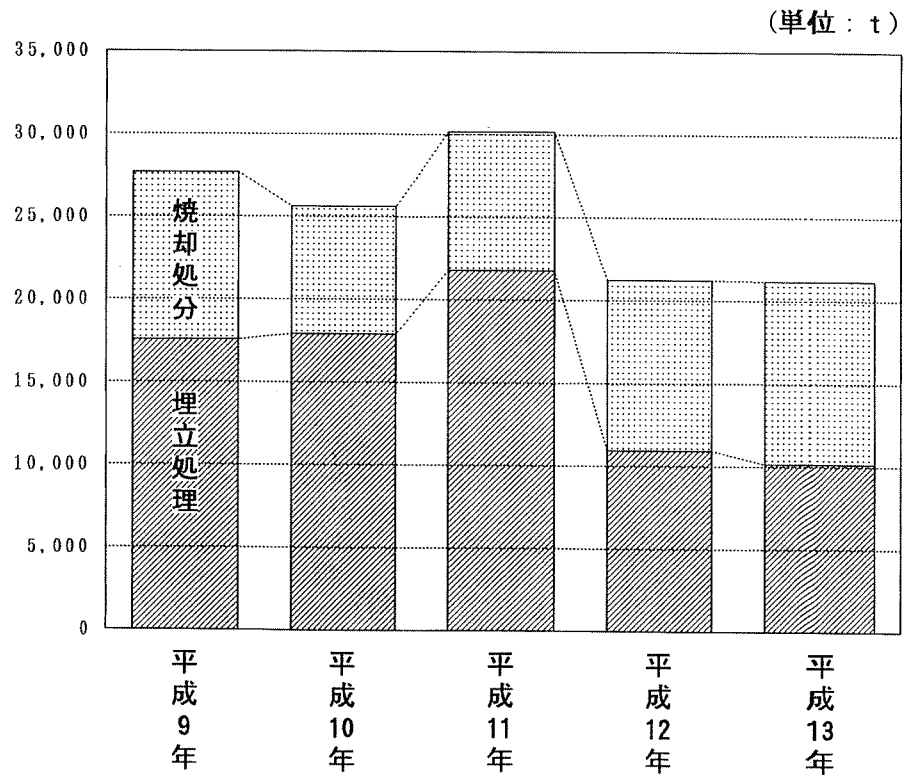


# 第 5 編 保 健 衛 生

死因別死亡者数 (平成 13 年)



ごみ処理状況



1. 医療施設数

各年10月1日現在

年次	総数	病院			一般診療所	歯科診療所
		総数	精神	一般		
平成9年	29	4	2	2	12	13
10	29	4	2	2	12	13
11	30	4	2	2	13	13
12	30	4	2	2	13	13
13	29	4	2	2	13	12

資料 根室保健所

2. 医療従事者数

各年末現在 単位：人

年次	総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護士	准看護士	栄養士	歯科衛生士	歯科技師	診療放射線技師	臨床検査技師	理学療法士	作業療法士	臨床工学技士	施術者
平成4	300	32	13	24	10	7	53	113	8	4	7	6	8	-	-	-	15
6	329	36	14	28	11	6	71	114	8	8	6	5	7	-	-	-	15
8	334	29	13	26	10	6	75	126	9	4	6	5	8	1	-	2	14
10	354	32	15	28	11	4	76	132	7	6	6	5	9	3	1	3	16
12	387	32	16	32	11	4	100	135	8	7	7	5	8	3	1	3	15

※ 隔年調査

資料 根室保健所

3. 病床数

各年度末現在

年次	病院						一般診療所	
	総数	一般			精神	伝染	一般	
		病床利用率	病床利用率	療養型病床群(再掲)病床利用率			病床利用率	病床利用率
平成9年	525 76.6%	277 64.5%	75 83.3%	225 99.4%	23 -	73	-	
平成10年	525 77.6%	277 67.2%	75 92.5%	225 98.5%	23 -	73	-	
平成11年	502 77.9%	277 60.5%	75 92.3%	225 99.6%	-	92	19	
平成12年	502 80.7%	277 68.0%	75 97.2%	225 97.4%	-	92	19	
平成13年	502 85.3%	277 74.0%	75 97.3%	225 99.2%	-	92	19	

※ 病床利用率=在院患者延数÷「病院報告台帳」の延病床数×100  
(小数点第2位四捨五入)

資料 根室保健所

4. 患者数

各年末現在 単位：人

年次	病院			院	
	外来患者延数	精神外来患者実数	新入院患者延数	退院患者延数	在院患者延数
平成9年	234,091	2,917	3,002	3,038	146,708
10	230,139	2,512	3,288	3,244	148,991
11	231,577	2,220	3,208	3,245	150,266
12	227,287	2,055	3,549	3,509	155,236
13	230,058	2,026	3,616	3,597	156,238

※ 「病院報告台帳」による患者数。

資料 根室保健所

※ 外来患者延数は精神外来患者数を含む。

※ 在院患者延数は毎日24時現在に在院していた患者(入院患者)の合計数。

※ 精神外来患者実数は「精神病院月報」により算出。

5. 死因別死亡者数

単位：人

病名別	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年
総数	300	280	307	285	283
脳血管疾患	36	31	34	28	37
心疾患	66	63	59	54	49
悪性新生物(がん)	103	85	89	73	94
不慮の事故、有害作用	10	14	17	11	22
肺炎、気管支炎	14	21	31	33	15
先天異常、出産時外傷	—	—	—	—	1
結核	1	—	—	—	—
老衰	—	—	1	3	3
高血圧性疾患	2	2	3	5	—
自殺	9	5	10	10	10
糖尿病	6	9	4	3	4
肝硬変	2	3	2	1	—
その他の疾患	51	47	57	64	48

資料 根室保健所

6. 法定伝染病発生数

単位：件

病名別	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年
総数	—	—	—	—	—
赤痢	—	—	—	—	—
腸チフス	—	—	—	—	—
パラチフス	—	—	—	—	—
猩紅熱	—	—	—	—	—
ジフテリア	—	—	—	—	—
小児マヒ	—	—	—	—	—
疫痢	—	—	—	—	—

資料 根室保健所

7. 市立根室病院の状況

単位：人

年度	総数	1日平均患者数	診療科目										
			内科	小児科	外科	産婦人科	整形外科	眼科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	人透口析	
平成	入院												
9	40,487	111	15,126	3,429	5,603	3,364	11,115	1,499	180	96	75	...	
10	43,103	118	17,765	3,796	6,427	3,416	10,079	892	179	442	107	...	
11	40,741	112	15,022	4,140	6,703	2,634	9,499	977	90	309	100	1,267	
12	47,303	130	19,148	3,253	8,515	2,472	10,115	503	59	2,224	56	958	
13	48,335	132	19,577	3,233	9,673	2,651	9,255	1,374	1	2,119	56	396	
	外来												
9	171,154	636	58,289	14,951	17,289	8,221	36,625	18,936	6,642	2,286	7,915	...	
10	176,090	645	58,250	18,322	17,643	7,647	40,519	16,554	6,800	2,789	7,566	...	
11	175,741	646	51,347	18,915	18,813	6,672	41,910	16,330	6,629	2,755	6,973	5,397	
12	175,252	644	51,347	20,851	13,642	7,028	39,873	16,247	7,266	5,334	7,180	6,484	
13	180,498	737	52,930	20,804	14,276	7,278	38,090	16,673	8,668	6,444	8,002	7,333	

※ 外来1日平均患者数は稼働日で割ったもの。

資料 市立根室病院

8. 火葬状況

単位：件

区分	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年
総数	540	524	507	450	518
死体	283	272	308	246	278
死胎	4	7	5	2	2
胞衣産わい物	253	245	194	202	238

資料 市民環境課

9. し尿処理状況

単位：kl

年度	一般処理量	公共施設処理量
平成9年度	17,159	2,679
10	16,399	2,788
11	15,775	2,263
12	15,688	2,075
13	15,156	1,994

資料 市民環境課

10. ごみ処理状況

単位：t、kg

年度	年間収集量	1人1日排出量	埋め立て処理量	焼却処分量
平成9年度	27,646	1.26	17,550	10,096
10	25,613	0.91	17,912	7,701
11	30,154	0.89	21,792	8,362
12	21,237	0.93	10,949	10,288
13	21,185	0.96	10,159	11,027

資料 市民環境課

11. 公害苦情件数

単位：件

年度	総数	典型7公害									典型7公害以外
		大気汚染			水質汚濁	騒音	振動	土壌汚染	地盤沈下	悪臭	
		ばい煙	粉じん	ガス							
平成9年度	19	6	1	—	1	2	—	—	—	7	2
10	24	5	1	—	1	1	—	1	—	10	5
11	15	2	2	—	3	2	—	—	—	6	—
12	20	10	—	—	1	2	—	—	—	5	2
13	29	12	3	—	2	1	—	—	—	8	3

資料 市民環境課

12. 水質測定結果（基準点におけるCODの年間平均値）

単位：mg/ℓ

年 度	根 室 港		花 咲 港		風 蓮 湖
	A 類 型	C 類 型	A 類 型	C 類 型	A 類 型
平成9年度	2.2	2.4	1.8	3.3	5.5
10	2.9	2.9	2.2	2.4	5.2
11	2.5	2.5	2.2	2.6	4.7
12	2.2	2.3	1.8	2.3	4.7
13	1.7	1.8	1.7	2.3	4.5
環境基準	2	8	2	8	5

資料 市民環境課

13. 環境騒音測定結果

単位：デシベル

測定地点	昭和町4丁目320番地				光洋町1丁目56番地				昭和町1丁目11番地1			
	第1種中高層住居専用 (A類型第2種)				第2種中高層住居専用 (A類型第2種)				第1種住宅 (A類型第2種)			
時間帯	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜
平成9年度	40	48	46	45	39	48	39	37	39	45	39	35
10	46	52	50	46	45	56	39	36	43	49	43	37
環境基準	45	50	45	40	45	50	45	40	45	50	45	40

測定地点	駒場町2丁目15番地30		有磯町1丁目4番地1		鳴海町4丁目1番地	
	第2種中高層住居専用地域 (A)		第1種住居地域 (B)		準工業地域 (C)	
時間帯	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間	昼 間	夜 間
平成11年度	53	44	48	37	46	39
12	52	44	44	39	46	39
13	51	44	52	40	47	43
環境基準	55	45	55	45	60	50

※ 平成11年度以降の測定値から環境基準、騒音の評価手法等変更。

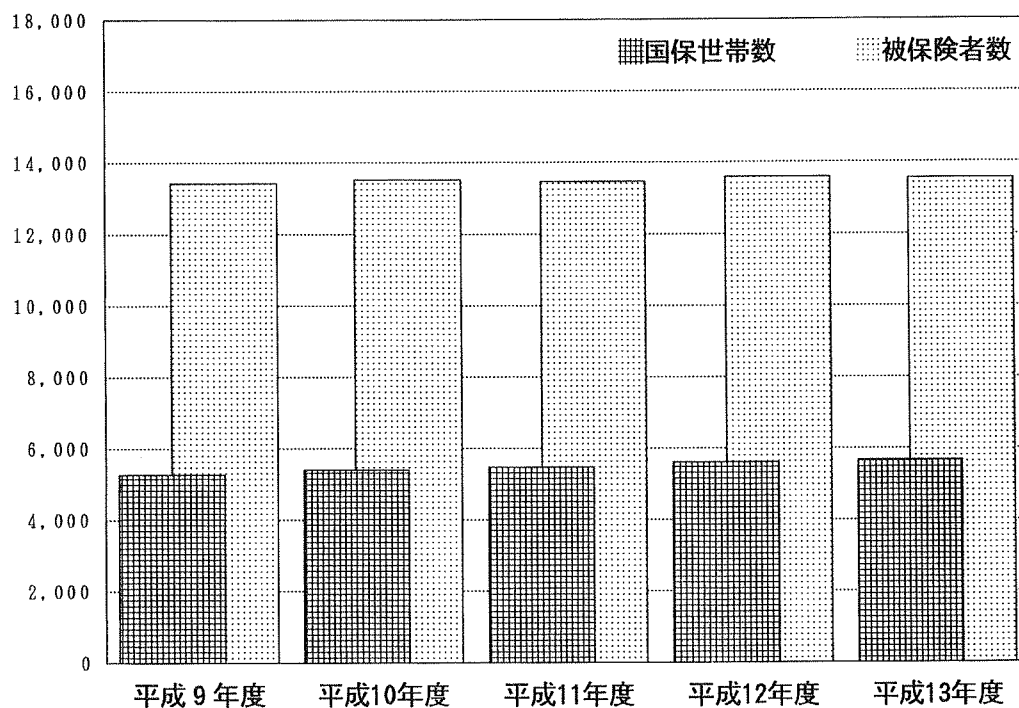
資料 市民環境課

# 第 6 編 労働・社会福祉

## 国民健康保険の状況

### 被保険者の推移

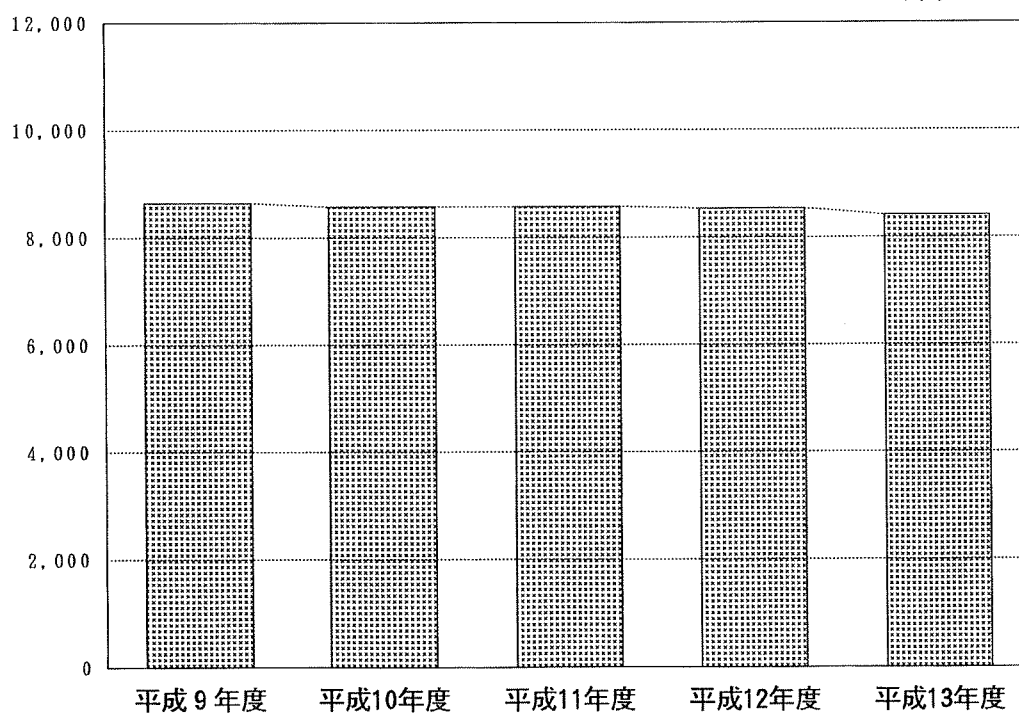
(単位：世帯、人)



## 国民年金の状況

### 国民年金加入者数

(単位：人)



1. 一般職業紹介状況

単位：件、人、%

年 度	求 職		紹 介 ・ 就 職		求 人		充足数	求 人 倍 率	就 職 率	充 足 率
	新規求 職申込 件 数	有 効 求 職 者 数	紹 介 件 数	就 職 件 数	新 規 求 人 数	有 効 求 人 数				
平成 9 年度	3,051	12,351	2,533	1,224	3,567	8,887	1,191	0.72	9.91	13.40
10	3,291	13,944	2,803	1,127	3,439	8,306	1,068	0.60	8.08	12.86
11	3,211	12,860	2,574	1,074	3,329	8,117	1,040	0.63	8.35	12.81
12	3,655	14,127	3,001	1,095	3,821	9,921	1,044	0.70	7.75	10.52
13	3,625	14,324	3,261	1,140	3,551	8,979	1,088	0.63	7.97	12.12
平成 13 年										
4 月	474	1,587	354	126	348	836	121	0.53	7.94	14.47
5	318	1,530	334	138	341	879	136	0.57	9.02	15.47
6	260	1,286	288	140	350	843	133	0.66	10.89	15.78
7	223	1,144	188	77	281	783	72	0.68	6.73	9.20
8	238	1,053	219	83	346	826	80	0.78	7.88	9.69
9	220	990	176	87	295	809	87	0.82	8.79	10.75
10	285	1,019	252	76	281	773	71	0.76	7.46	9.18
11	255	1,031	195	86	237	687	83	0.67	8.44	12.08
12	246	1,026	155	53	172	520	49	0.51	5.17	9.42
平成 14 年										
1 月	340	1,115	242	66	290	603	65	0.54	5.92	10.78
2	314	1,170	281	84	266	647	73	0.55	7.18	11.28
3	452	1,373	577	124	344	773	118	0.56	9.03	15.26

※ 根室管内1市4町分。

資料 根室公共職業安定所

※ 「常用」 + 「常用パート」について計上。

2. 生活保護状況

単位：人、千円

区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	
実 人 員	3,875	4,121	4,386	4,139	4,214	
保 護 費 総 額	589,625	610,776	697,841	682,144	653,061	
生 活 扶 助	人 員	3,186	3,395	3,613	3,388	3,497
	金 額	175,655	186,824	192,195	187,034	201,418
住 宅 扶 助	人 員	2,868	3,039	3,180	2,944	3,018
	金 額	24,070	22,099	23,990	22,829	25,113
教 育 扶 助	人 員	350	365	429	345	280
	金 額	2,616	2,686	3,432	2,747	2,186
医 療 扶 助	人 員	3,257	3,495	3,682	3,589	3,735
	金 額	375,267	386,832	467,686	456,269	409,766
介 護 扶 助	人 員	—	—	—	194	222
	金 額	—	—	—	569	1,681
出 産 扶 助	人 員	—	—	—	—	—
	金 額	—	—	—	—	—
生 業 扶 助	人 員	1	3	2	2	2
	金 額	9	72	49	67	46
葬 祭 扶 助	人 員	2	2	—	1	3
	金 額	134	317	—	121	388
施 設 事 務 費	人 員	84	84	74	83	79
	金 額	11,500	11,672	10,230	12,261	12,192
冬 季 薪 炭 費	金 額	374	274	259	247	271

資料 保健福祉部 社会保育課

3. 各種資金貸付状況

単位：件、千円

年 度	生 活 福 祉 資 金		母 子 寡 婦 福 祉 資 金		遺 児 修 学 福 祉 資 金	
	件 数	貸 付 金	件 数	貸 付 金	件 数	貸 付 金
平成9年度	8	670	25	10,899	—	—
10	6	600	28	13,647	廃 止	廃 止
11	7	700	26	13,474	—	—
12	5	450	33	17,577	—	—
13	3	300	22	11,704	—	—

資料 社会福祉協議会、保健福祉部 社会保育課、福祉課



4. 老人福祉センター利用状況

① 老人福祉センター

単位：日、人

年 度	開 館 日 数	利 用 者 総 数	男	女
平成 9 年度	286	17,328	7,098	10,230
10	292	17,980	7,110	10,870
11	284	21,845	8,805	13,040
12	289	22,191	8,963	13,228
13	284	25,461	9,686	15,775

資料 老人福祉センター

② 第2老人福祉センター

単位：日、人

年 度	開 館 日 数	利 用 者 総 数	男	女
平成 9 年度	290	18,697	9,797	8,900
10	291	17,562	10,103	7,459
11	292	19,276	10,525	8,751
12	287	18,097	7,719	10,378
13	284	16,466	6,965	9,501

資料 老人福祉センター

5. 老人クラブ組織状況

単位：人

年 度	ク ラ ブ 数	会 員 数	加 入 率
平成 9 年度	65	2,640	33.3
10	65	2,670	32.9
11	65	2,706	32.5
12	64	2,651	30.9
13	64	2,665	30.3

※ 加入率は、60歳以上人口を対象とした。

資料 老人福祉センター

6. 保育所の状況

① 常設市立保育所

各年4月現在 単位：ヵ所、人

区 分	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
保 育 所 数	6	6	6	6	6
職 員 数	90	84	84	84	87
所 長	7	7	7	7	7
保 育 士	54	48	48	48	51
保 母 補	—	—	—	—	—
栄 養 士	1	1	1	1	1
公 務 補	6	6	6	6	6
調 理 員	13	13	13	13	13
医 師 (嘱 託)	9	9	9	9	9
収 容 定 員	530	530	530	530	530
入 所 児 童 総 数	426	406	414	404	399
5 歳 児	119	119	127	110	118
4 歳 児	117	120	114	117	109
3 歳 児	96	85	93	90	92
2 歳 児	49	52	47	55	42
1 歳 児	36	24	32	24	32
0 歳 児	9	6	1	8	6

※ 保育士・調理員は、臨時・嘱託を含む。

資料 保健福祉部 社会保育課

※ 職員数は、子育て相談所の職員を含む。

② へき地季節保育所

各年4月現在 単位：ヵ所、人

区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
保 育 所 数	2	2	2	2	2
職 員 数	12	12	12	12	12
所 長 (兼 務)	2	2	2	2	2
保 育 士 (嘱 託)	6	6	6	6	6
保 母 補	—	—	—	—	—
医 師 (嘱 託)	2	2	2	2	2
公 務 補	2	2	2	2	2
収 容 定 員	80	80	80	80	80
入 所 児 童 総 数	56	46	37	33	32

資料 保健福祉部 社会保育課

7. 身体障害者（児）手帳交付状況

各年4月1日現在

区分 年次	者・児別内訳		等級別					内訳			視覚障害			聴覚・平衡障害			音声言語障害			肢体不自由			内 部	
	身障者	身障児	1級	2級	3級	4級	5級	6級	者	児	計	者	児	計	者	児	計	者	児	計	者	児	計	
平成10年	1,397	27	373	270	208	290	155	128	110	3	113	135	5	140	17	—	17	865	11	876	270	8	278	
11	1,435	30	394	281	214	298	154	124	107	3	110	137	6	143	19	—	19	887	11	898	285	10	295	
12	1,419	39	388	273	194	320	161	122	107	3	110	130	6	136	19	—	19	877	19	896	286	11	297	
13	1,413	40	399	268	199	324	144	119	97	3	100	127	5	132	21	—	21	855	20	875	313	12	325	
14	1,462	45	408	270	218	344	144	123	101	4	105	128	5	133	21	—	21	871	23	894	341	13	354	

資料 保健福祉部 福祉課

8. 知的障害者（児）把握数の状況

各年4月1日現在

区分 年次	療育		手帳			交付			数			施設 入所者（児）数						
	18歳未満		18歳以上			合計			合計			知的障害者 施設		知的障害児 施設		重症心身児 施設		
	A	B	計	A	B	計	A	B	計	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	計	
平成10年	23	21	44	55	76	131	175	50	4	7	61	50	4	7	61	50	4	7
11	24	20	44	57	81	138	182	51	3	7	61	51	3	7	61	51	3	7
12	24	19	43	58	85	143	186	54	3	6	63	54	3	6	63	54	3	6
13	27	26	53	59	87	146	199	58	3	6	67	58	3	6	67	58	3	6
14	30	31	61	63	76	139	200	56	2	6	64	56	2	6	64	56	2	6

資料 保健福祉部 福祉課

9. 国民健康保険の状況

① 被保険者の推移

単位：人

年 度	国 保 世 帯 数	被 保 険 者 数	国 保 1 世 帯 当 り 世 帯 人 員
平成 9 年度	5,274	13,431	2.5
10	5,408	13,516	2.5
11	5,472	13,465	2.5
12	5,609	13,586	2.4
13	5,683	13,546	2.4

※ 1年間の平均世帯数及び被保険者数。

資料 保健課

② 入院、入院外等の費用状況

単位：件、千円

年 度	区 分	総 数	入 院	入 院 外	歯 科	薬 剤 支 給	療 養 費	食 事 療 養
平成 9 年度	件 数	87,774	3,536	58,925	11,671	8,003	2,311	3,328
	費用額	2,608,506	1,163,503	973,065	234,186	80,651	23,712	133,389
10	件 数	93,059	3,603	60,097	11,337	12,413	2,193	3,416
	費用額	2,670,715	1,204,724	938,694	234,551	128,522	27,806	136,418
11	件 数	93,417	3,555	60,375	11,130	12,675	2,329	3,353
	費用額	2,784,485	1,305,755	953,196	225,735	134,510	29,892	135,397
12	件 数	93,216	3,397	61,024	10,939	13,121	1,615	3,120
	費用額	2,677,457	1,239,559	938,287	217,921	138,950	17,587	125,153
13	件 数	93,951	3,259	61,252	10,889	14,376	1,150	3,025
	費用額	2,682,633	1,198,135	982,560	215,525	152,529	11,422	122,462

※ 老人医療分は除く。

資料 保健課

③ その他の保険給付状況

単位：件、千円

年 度	区 分	総 数	助 産	葬 祭	高 額 療 養 費
平成 9 年度	件 数	2,944	100	163	2,681
	費用額	266,186	30,000	1,630	234,556
10	件 数	2,928	76	181	2,671
	費用額	265,964	22,800	1,810	241,354
11	件 数	3,029	62	197	2,770
	費用額	279,612	18,600	1,970	259,042
12	件 数	2,911	103	166	2,642
	費用額	292,787	30,900	1,660	260,227
13	件 数	2,811	64	192	2,555
	費用額	267,998	19,200	1,920	246,878

資料 保健課

10. 国民年金の状況

① 国民年金加入状況

単位：人、%

年 度	推 定 被 保 険 者 数 A	第 1 号 被 保 険 者 数 B	任 意 加 入 被 保 険 者 数 C	第 3 号 被 保 険 者 数 D	被 保 険 者 総 数 B+C+D	適 用 率 B / A
平成 9 年度	6,500	5,882	93	2,674	8,649	90.5
10	6,000	5,837	80	2,654	8,571	97.3
11	6,000	5,907	97	2,571	8,575	98.5
12	5,850	5,868	107	2,566	8,541	100.3
13	6,000	5,769	118	2,522	8,409	96.2

資料 保健課

② 国民年金検認状況

単位：月、%

年 度	検 認 対 象 月 数	検 認 済 月 数	検 認 率
平成 9 年度	51,542	43,331	84.1
10	50,148	41,694	83.1
11	49,702	41,928	84.4
12	50,724	41,915	82.6
13	51,714	41,230	79.7

資料 保健課

③ 国民年金受給者数及び年金総額

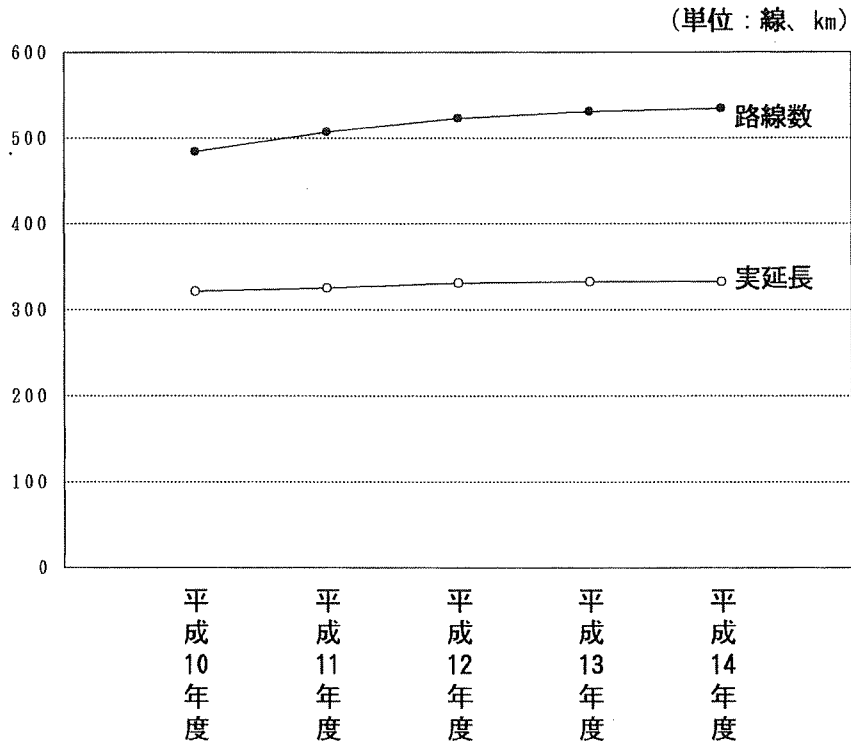
単位：人、千円

年 度	区 分	老 齢	老 齢 福 祉	障 害	遺 族	寡 婦	死 亡 一 時 金
平成 9 年度	人 数	4,196	80	523	132	28	15
	年金総額	2,108,165	25,401	471,668	97,041	13,304	2,775
10	人 数	4,423	65	530	136	26	11
	年金総額	2,318,194	20,651	486,284	100,640	12,303	1,629
11	人 数	4,661	50	545	151	27	12
	年金総額	2,515,405	16,069	499,806	111,250	12,987	1,690
12	人 数	4,892	47	540	144	25	14
	年金総額	2,693,380	14,744	493,449	108,132	11,700	2,155
13	人 数	5,136	40	542	146	23	20
	年金総額	2,883,140	12,779	494,501	110,776	10,730	3,075

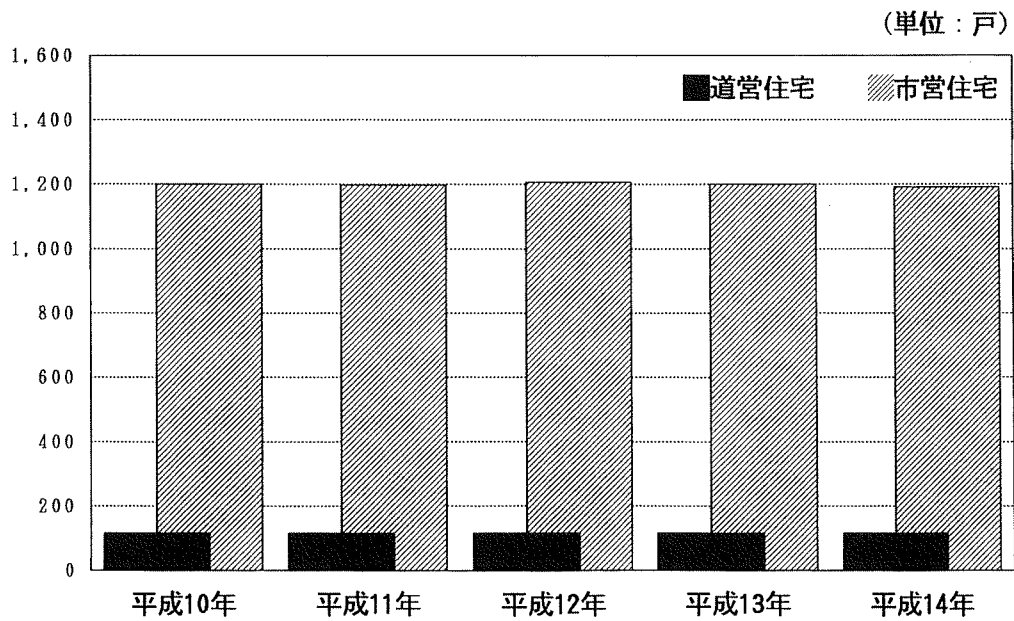
資料 保健課

# 第7編 土木・建築・住宅

市道の路線数と実延長



市営・道営住宅管理戸数



1. 市内道路状況

各年4月1日現在 単位：km、%

区 分	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
国道路線数	2	2	2	2	2
実延長	41.5	41.5	41.5	41.5	41.5
改良済延長 改良率	41.5 100.0	41.5 100.0	41.5 100.0	41.5 100.0	41.5 100.0
舗装済延長 舗装率	41.5 100.0	41.5 100.0	41.5 100.0	41.5 100.0	41.5 100.0
道道路線数	11	11	11	11	11
実延長	121.9	121.7	122.0	122.0	122.0
改良済延長 改良率	121.9 100.0	121.7 100.0	122.0 100.0	122.0 100.0	122.0 100.0
舗装済延長 舗装率	121.9 100.0	121.7 100.0	122.0 100.0	122.0 100.0	122.0 100.0
市道路線数	484	507	523	531	534
実延長	321.4	325.5	331.0	332.5	332.7
改良済延長 改良率	130.5 40.6	134.5 41.3	138.2 41.8	139.6 42.0	140.0 42.1
舗装済延長 舗装率	109.6 34.1	111.7 34.3	118.4 35.8	119.9 36.1	120.0 36.1
自動車通行不能延長	0	0	0	0	0
歩道延長	113.7	117.0	119.6	119.8	120.2
農道路線数	10	10	10	10	10
実延長	6	6	6	6	6

資料 釧路開発建設部根室道路総合事業所  
釧路土木現業所根室出張所、都市整備課、農林課

2. 橋梁の状況

各年4月1日現在 単位：m

年 次	総 数	総 延 長	木 橋		永 久 橋	
			橋 数	延 長	橋 数	延 長
平成 9 年	56	1,708.0	—	—	56	1,708.0
10	55	1,704.0	—	—	55	1,704.0
11	56	1,761.0	—	—	56	1,761.0
12	56	1,761.0	—	—	56	1,761.0
13	56	1,761.0	—	—	56	1,761.0

資料 釧路開発建設部根室道路総合事業所  
釧路土木現業所根室出張所、都市整備課

3. 市営住宅管理戸数

各年4月1日現在 単位：件

年次	総数
平成10年度	1,201
11	1,197
12	1,207
13	1,201
14	1,191

資料 建築住宅課

4. 道営住宅管理戸数

各年4月1日現在 単位：件

年次	総数
平成10年度	116
11	116
12	116
13	116
14	116

資料 根室支庁 建設指導課

5. 建築確認申請件数

単位：件

年度	総数	確認件数	計画通知件数	計画変更件数	工事届
平成9年度	186	163	7	—	16
10	176	160	3	—	13
11	213	169	2	30	12
12	186	143	2	24	17
13	129	102	2	13	12

※ 平成11年5月建築基準法改正により計画変更確認申請発生、  
計画変更件数欄・工事届欄新設。

資料 建築住宅課

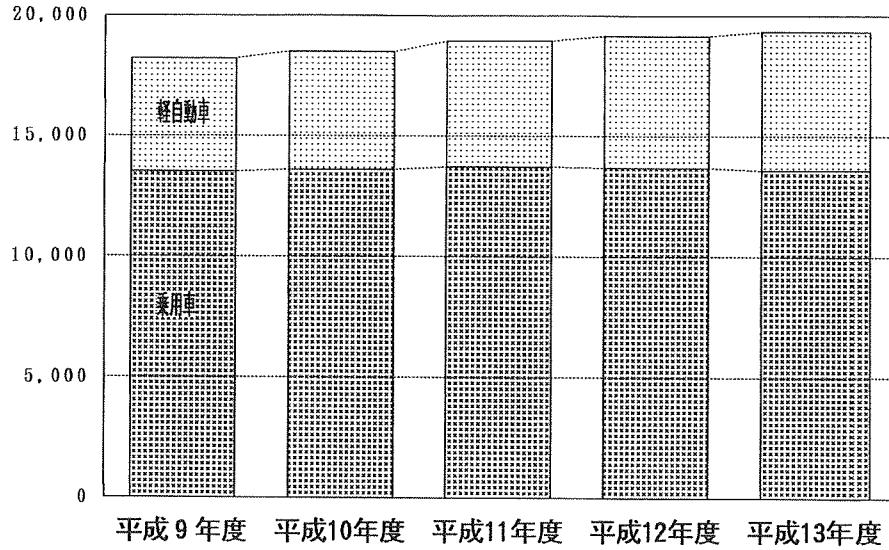
※ 計画変更件数とは、確認済証が発行され建築可能となった物件の  
計画内容が変更となり、再度計画変更確認申請を提出した件数。



# 第 8 編 運輸・通信・港湾

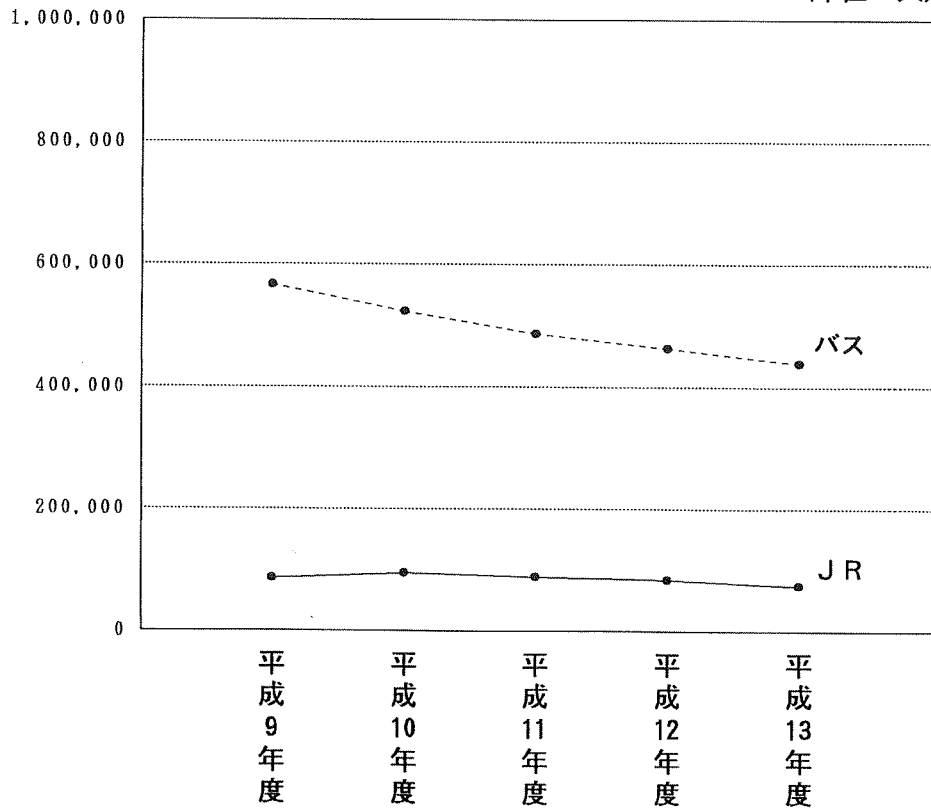
自動車保有台数

(単位：台)



JR・バス利用人数

(単位：人)



1. 車種別自動車保有台数

各年度末現在 単位：台

区 分	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度
総 数	23,215	23,396	23,884	23,983	24,150
貨 物 用					
総 数	4,093	3,933	3,900	3,736	3,718
普通車	1,896	1,843	1,850	1,799	1,808
小型車	2,183	2,076	2,034	1,921	1,893
被けん引車	14	14	16	16	17
乗 合 用					
総 数	91	89	89	88	88
普通車	42	43	42	42	42
小型車	49	46	47	46	46
乗 用					
総 数	13,517	13,611	13,719	13,677	13,593
普通車	2,907	3,232	3,562	3,872	4,073
小型車	10,610	10,379	10,157	9,805	9,520
特種(殊)車用					
総 数	628	677	719	761	779
特種車	396	439	474	506	518
大型特殊車	232	238	245	255	261
小型二輪車	184	197	212	227	231
軽自動車	4,702	4,889	5,245	5,494	5,741

資料 釧路陸運支局

2. J R 市内各駅の乗客数

単位：人

年 度	総 数	根 室	花 咲	西 和 田	落 石	別 当 賀	初 田 牛	厚 床
平成 9 年度	86,351	80,051	...	...	...	...	...	6,300
10	94,717	88,330	...	...	...	...	...	6,387
11	88,330	83,950	...	...	...	...	...	4,380
12	83,950	83,950	...	...	...	...	...	...
13	74,460	74,460	...	...	...	...	...	...

資料 J R 根室駅

3. 郵便物処理状況

単位：件

年 度	通 常 郵 便			小 包 郵 便		
	合 計	引 受	配 達	合 計	引 受	配 達
平成 9 年度	7,454,700	2,472,600	4,982,100	175,083	100,050	75,033
10	7,142,075	2,490,575	4,651,500	147,754	79,657	68,097
11	7,159,850	2,475,150	4,684,700	149,754	84,711	65,043
12	7,663,686	2,191,886	5,471,800	164,533	87,109	77,424
13	6,723,808	2,119,908	4,603,900	147,086	85,797	61,289

資料 根室郵便局

4. 電話加入数及び公衆電話設置数

各年度末現在

年 度	加入電話(加入)		INSサービス(回線)		公 衆 電 話 (個)			
		住宅用		住宅用		アナログ	デジタル	ICカード
平成9年度	16,052	10,686	…	…	273	…	…	—
10	16,375	10,825	…	…	272	…	…	—
11	16,334	10,212	1,524	637	257	244	13	—
12	16,340	9,759	2,434	1,120	249	237	12	—
13	13,385	9,620	2,725	1,229	240	227	12	1

※ 平成9、10年度の加入電話については、INSサービスを含む。

資料 NTT 釧路支店

5. バス路線別利用人員

単位：人

路 線 名	区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
総 数	年間利用人員	566,499	522,809	486,189	462,544	438,660
	1日平均利用人員	1,741	1,606	1,494	1,423	1,336
根 高 線	年間利用人員	56,874	54,036	50,850	35,873	32,070
	1日平均利用人員	247	235	221	156	144
西 高 線	年間利用人員	52,169	44,914	44,677	46,207	42,664
	1日平均利用人員	227	195	194	201	192
住 宅 線	年間利用人員	98,557	93,057	87,024	70,098	39,179
	1日平均利用人員	272	257	240	193	107
市 内 線	年間利用人員	119,342	113,369	107,948	119,755	126,172
	1日平均利用人員	328	311	296	328	345
西 浜 線	年間利用人員	5,808	4,871	4,163	5,936	16,323
	1日平均利用人員	16	13	11	16	44
花 咲 線	年間利用人員	94,960	85,262	74,065	80,374	76,061
	1日平均利用人員	262	235	204	221	208
川 口 線	年間利用人員	5,507	6,064	4,773	4,783	5,010
	1日平均利用人員	23	27	19	19	20
厚 床 線	年間利用人員	23,915	21,612	22,758	23,390	34,811
	1日平均利用人員	66	60	63	65	95
納 沙 布 線	年間利用人員	109,367	99,624	89,931	76,128	66,370
	1日平均利用人員	300	273	246	208	181

資料 根室交通(株)

6. 根室港(根室港区・花咲港区)の状況

① 入港船舶

単位：隻

区	分	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年
外航商船	隻数	1,439	1,763	1,838	1,703	1,711
	総屯数	283,050	32,305	358,200	331,981	261,476
内航商船	隻数	150	125	85	67	64
	総屯数	88,519	141,803	115,369	121,028	95,537
漁船	隻数	44,052	45,419	33,967	36,605	35,397
	総屯数	1,013,164	1,092,484	909,944	1,032,455	902,068
避難船	隻数	—	—	—	—	4
	総屯数	—	—	—	—	1,522
その他	隻数	1,353	1,473	669	583	410
	総屯数	153,800	154,124	160,434	115,306	80,129
合計	隻数	46,994	48,780	36,559	38,958	37,586
	総屯数	1,538,533	1,420,716	1,543,947	1,600,770	1,340,732

資料 港湾課

② 輸移出入貨物

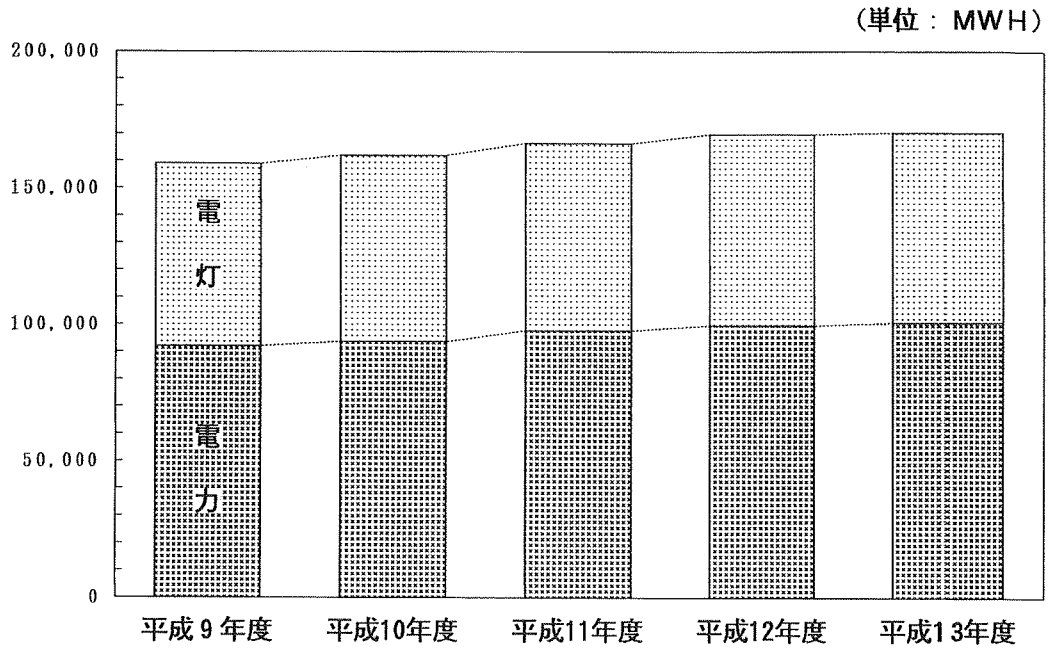
単位：トン

区	分	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年
内 貿	移出	564,484	611,686	491,387	503,723	506,353
	移入	293,614	288,552	300,623	292,372	294,815
	計	858,098	900,238	792,010	796,095	801,168
外 貿	移出	2,966	2,033	3,711	4,713	2,520
	移入	27,611	21,748	10,532	17,500	13,804
	計	30,577	23,781	14,243	22,213	16,324
合計	移出	567,450	613,719	495,098	508,436	508,873
	移入	321,225	310,300	311,155	309,872	308,619
	計	888,675	924,019	806,253	818,308	817,492

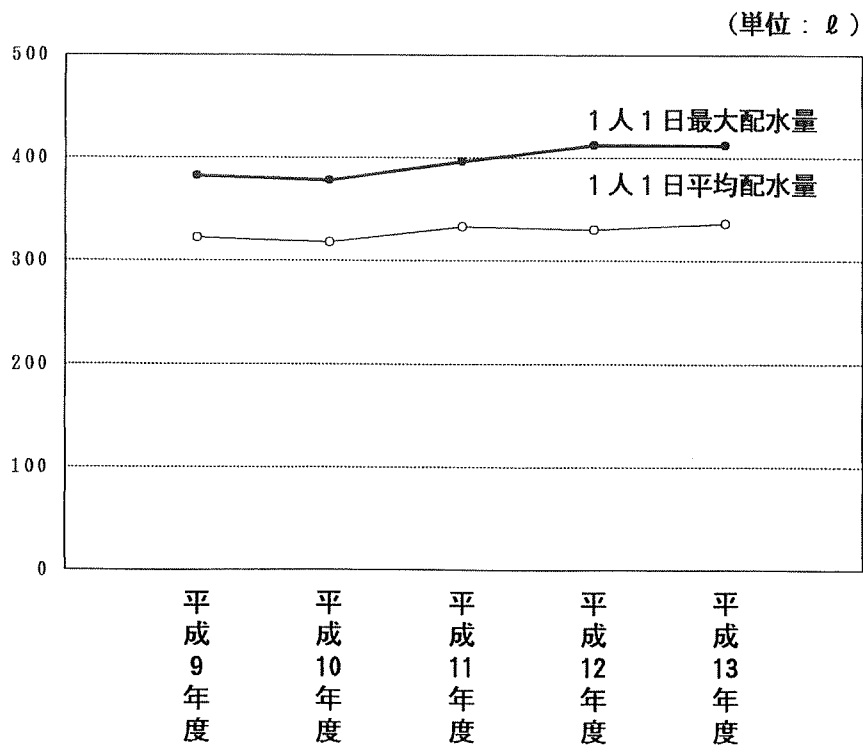
資料 港湾課

# 第 9 編 電 気 ・ 上 下 水 道

電灯・電力の使用量



上水道の配水状況



1. 電灯及び電力の状況

① 電灯状況

(ア) 契約口数

各年度末現在 単位：口

年 度	総 数	従 量 電 灯				公衆街路	定 額
		総 数	A	B	C		
平成9年度	20,275	16,279	149	15,492	638	3,556	440
10	20,373	16,265	150	15,462	653	3,591	517
11	20,416	16,300	147	15,496	657	3,600	516
12	20,523	16,312	150	15,497	665	3,693	518
13	20,459	16,202	145	15,385	672	3,742	515

資料 北海道電力(株)根室営業所

(イ) 使用電力量

単位：MWH

年 度	総 量	従 量 電 灯				公衆街路	定 額
		総 量	A	B	C		
平成9年度	66,929	62,217	50	49,736	12,431	4,460	252
10	68,360	63,548	52	50,784	12,712	4,542	270
11	68,647	63,751	54	50,981	12,716	4,626	270
12	70,089	65,173	56	51,850	13,267	4,640	276
13	69,477	64,488	53	51,141	13,294	4,713	276

資料 北海道電力(株)根室営業所

② 電力状況

(ア) 契約口数

各年度末現在 単位：口

年 度	総 数	業務用電力	低圧電力	高 圧 電 力			特別高圧電力
				総 数	A	B	
平成9年度	2,330	90	2,110	130	128	2	—
10	2,314	98	2,082	134	133	1	—
11	2,381	103	2,142	136	133	3	—
12	2,296	106	2,044	146	142	4	—
13	2,299	110	2,039	150	146	4	—

資料 北海道電力(株)根室営業所

(イ) 使用電力量

単位：MWH

年 度	総 量	業務用電力	低圧電力	高 圧 電 力			特別高圧電力
				総 量	A	B	
平成9年度	92,025	18,376	17,127	56,522	53,406	3,116	—
10	93,694	19,810	17,165	56,719	54,244	2,475	—
11	97,654	20,604	17,603	59,447	55,156	4,291	—
12	99,694	21,897	17,544	60,253	54,058	6,195	—
13	100,761	22,619	17,516	60,626	54,200	6,426	—

資料 北海道電力(株)根室営業所

③ その他の電力状況

単位：口、MWH

年 度	契 約 口 数				使 用 電 力 量			
	総 数	時 間 帯 電 灯	深夜電力	融 雪 用 力	総 量	時 間 帯 電 灯	深夜電力	融 雪 用 力
平成 9 年度	801	219	430	152	7,956	2,820	2,144	2,992
10	818	245	407	166	9,001	3,291	2,115	3,595
11	839	278	385	176	9,260	3,617	1,685	3,958
12	856	307	359	190	10,902	4,352	1,914	4,636
13	893	362	319	212	10,852	4,986	1,832	4,034

資料 北海道電力(株)根室営業所

2. 上水道の状況

① 上水道普及状況

年 度	区 分	計 画 給 水 人口 (人)	行政区域内 人口 (人)	給 水 人 口 (人)	普 及 率 (%)	配水管延長 (m)
平成 9 年度	総 計	41,630	34,414	32,523	94.3	245,244
	上 水 道	40,000	...	31,556	...	...
	落石簡易水道	960	...	612	...	...
	厚床簡易水道	670	...	355	...	...
平成 10 年度	総 計	41,630	34,168	32,344	94.4	246,995
	上 水 道	40,000	...	31,395	...	...
	落石簡易水道	960	...	597	...	...
	厚床簡易水道	670	...	352	...	...
平成 11 年度	総 計	33,930	33,820	31,997	94.6	247,439
	上 水 道	32,300	...	31,074	...	...
	落石簡易水道	960	...	577	...	...
	厚床簡易水道	670	...	346	...	...
平成 12 年度	総 計	33,930	33,579	31,741	94.5	248,441
	上 水 道	32,300	...	30,834	...	...
	落石簡易水道	960	...	559	...	...
	厚床簡易水道	670	...	348	...	...
平成 13 年度	総 計	33,930	33,157	31,336	94.5	248,333
	上 水 道	32,300	...	30,449	...	...
	落石簡易水道	960	...	551	...	...
	厚床簡易水道	670	...	336	...	...

資料 建設水道部 営業課

② 用途別給水件数

各年度末現在 単位：件

年度	区分	総数	家事用	営業用	団体用	浴場用	工業用	共用栓	船舶給水	特別給水
平成9	総数	13,625	11,444	1,601	241	8	85	5	93	148
	上水道	13,206	11,124	1,544	211	8	80	5	93	141
	落石簡水	250	184	38	16	—	5	—	—	7
	厚床簡水	169	136	19	14	—	—	—	—	—
10	総数	13,700	11,513	1,573	239	7	84	5	115	164
	上水道	13,285	11,192	1,517	209	7	79	5	115	161
	落石簡水	243	185	37	16	—	5	—	—	—
	厚床簡水	172	136	19	14	—	—	—	—	3
11	総数	13,800	11,606	1,574	246	7	83	4	125	155
	上水道	13,387	11,289	1,516	216	7	78	4	125	152
	落石簡水	243	181	38	16	—	5	—	—	3
	厚床簡水	170	136	20	14	—	—	—	—	—
12	総数	13,845	11,658	1,571	245	7	81	5	111	167
	上水道	13,435	11,343	1,514	215	7	76	5	111	164
	落石簡水	242	180	38	16	—	5	—	—	3
	厚床簡水	168	135	19	14	—	—	—	—	—
13	総数	13,875	11,695	1,574	249	6	81	5	117	148
	上水道	13,455	11,384	1,515	220	6	76	5	117	132
	落石簡水	252	178	39	15	—	5	—	—	15
	厚床簡水	168	133	20	14	—	—	—	—	1

資料 建設水道部 営業課



③ 配水状況

年度	区分	年間配水量 (m³)	平均配水量		最大配水量		年間有収水量	
			1日当り (m³)	1人1日 当り(ℓ)	1日当り (m³)	1人1日 当り(ℓ)	有収水量 (m³)	有収率 (%)
平成9	総数	3,826,190	10,483	322	12,432	382	3,233,043	84.5
	上水道	3,727,393	10,212	323	11,907	377	3,141,129	84.3
	落石簡水	66,367	182	297	299	489	63,066	95.0
	厚床簡水	32,430	89	250	226	636	28,848	89.0
10	総数	3,752,226	10,280	318	12,230	378	3,237,210	86.3
	上水道	3,648,002	9,994	318	11,739	374	3,141,203	86.1
	落石簡水	71,426	196	328	347	581	67,199	94.1
	厚床簡水	32,798	90	256	144	409	28,808	87.8
11	総数	3,904,869	10,670	333	12,655	396	3,310,376	84.8
	上水道	3,798,943	10,380	334	12,048	388	3,208,460	84.5
	落石簡水	74,758	204	354	457	792	72,420	96.9
	厚床簡水	31,168	86	249	150	434	29,496	94.6
12	総数	3,839,812	10,520	330	13,084	412	3,265,328	85.0
	上水道	3,732,618	10,226	330	12,434	403	3,164,233	84.8
	落石簡水	76,591	210	380	520	868	71,896	93.9
	厚床簡水	30,603	84	240	130	370	29,199	95.4
13	総数	3,844,222	10,532	336	12,924	412	3,282,716	85.4
	上水道	3,732,404	10,226	336	12,210	401	3,178,354	85.2
	落石簡水	82,740	226	410	543	985	75,701	91.5
	厚床簡水	29,078	80	238	171	509	28,661	98.6

資料 建設水道部 営業課

3. 下水道の状況

① 下水道計画

平成14年3月31日現在

下水道全体計画		下水道認可計画		備 考
面積戸数	人 口	認可区域	認可区域内 計画処理人口	
(ha)	(人)	(ha)	(人)	許 可 平成 9. 3.11 使用開始 昭和 60. 8.28
1,382.0	31,000	765.7	24,600	

資料 建設水道部 下水道課

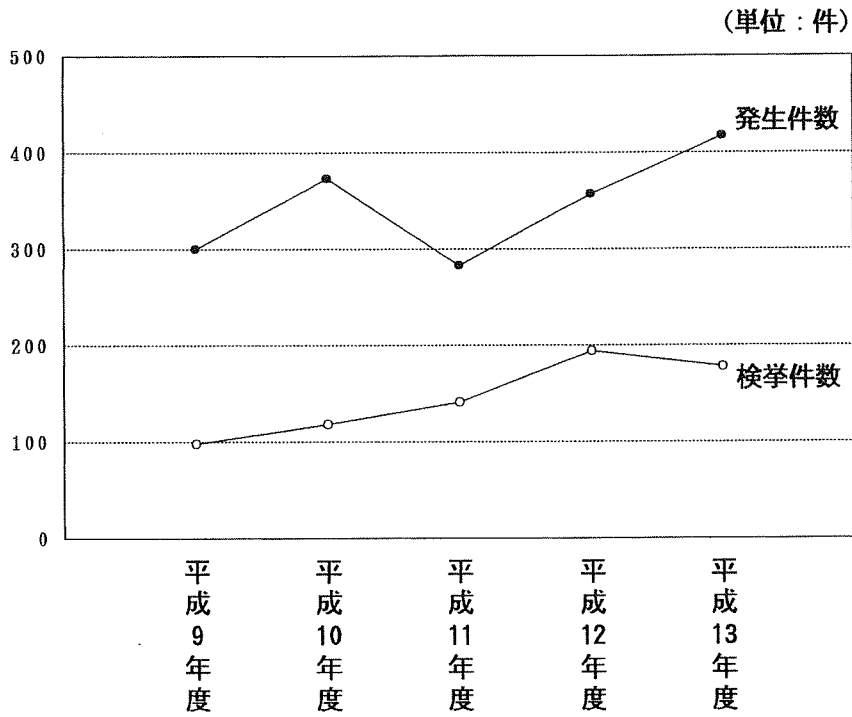
② 下水道施設の状況

年 度	排水面積 (ha)	排水人口 (人)	水洗化人口 (人)	一日平均 処理量 (m³)	管 延 長 (km)	処理能力 (m³)
平成9年度	539.1	22,491	13,652	5,967	122.7	8,700
10	561.8	22,976	14,496	6,099	126.5	8,700
11	581.8	23,105	15,155	6,368	129.9	8,700
12	592.9	23,406	15,882	6,454	132.1	8,700
13	605.7	23,442	16,279	6,321	134.3	11,600

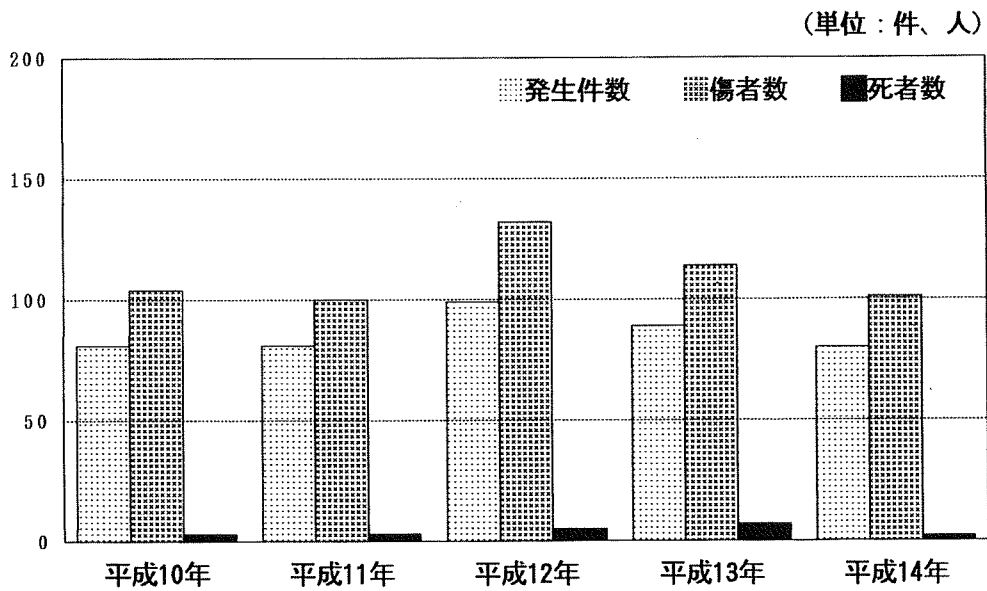
資料 建設水道部 下水道課

# 第 1 0 編 警 察 ・ 消 防

刑法犯発生検挙数



交通事故発生件数



1. 刑法犯発生検挙数

単位：件、%

区 分	平成 9 年度			平成 10 年度			平成 11 年度			平成 12 年度			平成 13 年度		
	発生 件数	検 挙 件 数	検 挙 率	発生 件数	検 挙 件 数	検 挙 率	発生 件数	検 挙 件 数	検 挙 率	発生 件数	検 挙 件 数	検 挙 率	発生 件数	検 挙 件 数	検 挙 率
総 数	300	98	32.7	373	118	31.6	283	141	49.8	357	194	54.3	417	178	42.7
凶悪犯総数	—	—	—	1	1	100.0	2	1	50.0	1	1	100.0	2	1	50.0
殺人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
強盗	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	2	1	50.0
強放	—	—	—	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—
放火	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
窃 盗	270	73	27.0	354	100	28.2	261	119	45.6	312	151	48.4	381	156	40.9
粗暴犯総数	15	15	100.0	8	8	100.0	9	9	100.0	18	17	94.4	13	10	76.9
暴行	3	3	100.0	2	2	100.0	—	—	—	6	6	100.0	2	2	100.0
傷害	11	11	100.0	3	3	100.0	8	8	100.0	12	11	91.7	9	7	77.8
脅迫	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
恐喝	—	—	—	2	2	100.0	1	1	100.0	—	—	—	2	1	50.0
知能犯総数	6	5	83.3	2	1	50.0	7	8	114.3	19	20	105.3	6	4	66.7
詐欺	5	4	80.0	2	1	50.0	2	3	150.0	1	1	100.0	4	2	50.0
横領	1	1	100.0	—	—	—	5	5	100.0	—	—	—	—	—	—
偽造	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18	19	105.6	2	2	100.0
風俗犯総数	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—	1	1	100.0
賭博	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
わいせつ行為	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—	1	1	100.0
その他の刑法犯	7	3	42.9	7	7	100.0	3	3	100.0	7	5	71.4	14	6	42.9

資料 根室警察署

2. 非行少年罪種別検挙補導状況

単位：件

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年
総 数	30 ( 9 )	24 ( 4 )	32 ( 4 )	14 ( 4 )	14 ( 1 )
犯罪少年検挙数	27 ( 9 )	22 ( 4 )	29 ( 3 )	11 ( 3 )	14 ( 1 )
特別法犯	2 ( 1 )	—	1 ( 1 )	1	—
窃 盗	23 ( 8 )	8	13 ( 2 )	5 ( 3 )	6
暴行・傷害	—	14 ( 4 )	15	5	7 ( 1 )
そ の 他	2	—	—	—	1
触法少年補導数	3	2	3 ( 1 )	3 ( 1 )	—

※ ( ) は内数で女子分である。

資料 根室警察署

3. 交通事故発生件数

単位：件、人

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年
発生件数	81	81	99	89	80
死者	3	3	5	7	2
傷者	104	100	132	114	101

資料 根室警察署

4. 月別交通事故発生件数

単位：件、人

年次	区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成 10	発生件数	81	5	5	4	2	4	9	4	9	8	9	5	17
	死者	3	1	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—
	傷者	104	4	6	4	2	6	14	4	11	12	11	7	23
11	発生件数	81	7	11	4	4	6	4	3	6	10	11	6	9
	死者	3	—	1	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—
	傷者	100	7	16	5	4	11	4	4	6	10	13	6	14
12	発生件数	99	6	8	11	9	7	9	7	11	9	7	8	7
	死者	5	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	—	2
	傷者	132	10	9	14	12	13	12	10	17	10	8	10	7
13	発生件数	89	3	4	5	5	7	4	9	8	10	13	8	13
	死者	7	1	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	3
	傷者	114	3	7	7	6	13	5	10	6	12	13	9	23
14	発生件数	80	7	5	4	8	3	2	5	6	13	9	7	11
	死者	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—
	傷者	101	9	5	4	10	3	2	10	11	15	11	8	13

資料 根室警察署

5. 時間別交通事故発生件数

《平成13年》

単位：件、人

時間	区分	発生件数	死者数
総数		89	7
0時～	2時	2	—
2～	4	1	—
4～	6	—	—
6～	8	7	1
8～	10	10	—
10～	12	10	—
12～	14	14	1
14～	16	15	—
16～	18	12	—
18～	20	3	2
20～	22	9	—
22～	24	6	3

資料 市民環境課

6. 年齢別交通事故発生件数

《平成13年》

単位：件、人

年齢	区分	発生件数	死者数
総数		89	7
20歳未満		10	1
20歳代		21	2
30歳代		13	—
40歳代		16	1
50歳代		11	1
60歳代		12	2
70歳代		6	—
内25歳未満		15	2
内女性		21	1

資料 市民環境課

7. 原因別交通事故発生件数

《平成13年》

単位：件、人

原因	区分	発生件数	死者数
総数		89	7
最高速度		4	—
信号無視		3	—
一時停止		12	—
車間距離		19	—
交差点安全通行等		21	—
歩行者保護義務違反		3	—
酒酔い		5	—
安全運転義務違反		12	5
その他		10	2

資料 市民環境課

8. 事故類型別件数

《平成13年》

単位：件、人

類型	区分	発生件数	死者数
総数		89	7
歩行者対車		12	—
自動車対車		5	—
車両単独		10	4
車両相互		56	3
正面衝突		10	3
追突		25	—
出合頭		21	—
その他		6	—

資料 市民環境課

9. 市民交通共済加入状況

各年度末現在 単位：人

区分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
総数	24,276	23,498	22,723	22,048	30,330
一般	18,186	17,696	17,101	16,610	16,269
高校生	1,002	1,007	1,011	947	978
中学生	1,300	1,236	1,013	1,111	9,870
小学生	2,292	2,180	2,293	2,090	1,994
乳幼児	1,496	1,379	1,305	1,290	1,219
人口	34,414	34,168	33,686	33,451	32,998
加入者数	24,276	23,498	22,723	22,048	21,430
加入率(%)	70.5	68.8	67.5	65.9	64.9

資料 市民環境課

10. 消防職員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消 防 士
平成10年度	71	1	1	4	7	12	10	36
11	71	1	1	4	7	16	10	32
12	71	1	1	4	8	15	17	25
13	71	1	1	4	11	16	12	26
14	72	1	1	4	10	17	12	27

※ 平成12年度以降、司令補の中に主事1名含む。

資料 消防本部

11. 消防団員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
平成10年度	333	1	3	9	9	10	36	265
11	328	1	3	9	9	10	36	260
12	334	1	3	9	9	10	36	266
13	332	1	3	9	9	10	36	264
14	332	1	3	9	9	10	36	264

資料 消防本部

12. 火災発生件数

単位：件、千円

年 次	火 災 発 生 件 数										損 害 額
	総 数	建 物				建 物 以 外					
		全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	林 野	車 両	船 舶	その他		
平成10年	19	3	2	3	4	1	1	3	2	60,331	
11	16	3	1	2	2	1	3	2	2	55,966	
12	14	1	1	5	1	1	2	3	—	53,925	
13	12	1	—	3	2	2	2	2	—	47,686	
14	16	3	2	2	—	2	4	1	2	155,676	

資料 消防本部

13. 原因別火災状況

単位：件

区 分	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年
総 数	19	16	14	12	16
たばこ	3	1	2	2	—
たき火	—	—	—	—	—
火あそび	2	—	—	1	—
コンロ	1	1	1	—	—
放火	—	2	—	—	—
風呂・かまど	1	—	—	—	—
ストーブ等	1	—	—	—	1
放火の疑い	—	1	—	—	1
マッチ・ライター	—	—	1	—	—
煙突・煙道	2	—	—	—	1
電燈・電話等の配線	3	—	—	1	—
取灰	—	—	—	—	—
その他	3	5	4	7	7
不明・調査中	3	6	6	1	6

資料 消防本部

## 14. 救急出動件数

単位：件

区 分	総 数	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	不 搬 送
平成 10 年													
出動件数	790	4	—	1	111	19	4	82	4	9	510	46	
搬送件数	742	3	—	1	102	19	4	75	4	7	487	40	48
搬送人員	792	6	—	1	146	19	4	76	4	7	487	42	
平成 11 年													
出動件数	809	1	—	3	93	14	—	75	5	17	533	68	
搬送件数	758	1	—	2	78	14	—	70	4	11	511	67	51
搬送人員	801	1	—	2	119	15	—	71	4	11	511	67	
平成 12 年													
出動件数	870	3	—	5	122	30	3	91	4	13	536	63	
搬送件数	815	3	—	4	108	28	3	88	3	12	505	61	55
搬送人員	871	3	—	4	156	29	3	92	3	12	508	61	
平成 13 年													
出動件数	844	3	—	7	105	18	5	85	6	17	528	70	
搬送件数	795	3	—	4	97	18	5	82	5	11	502	68	49
搬送人員	831	5	—	4	126	18	5	83	7	11	504	68	
平成 14 年													
出動件数	833	2	—	2	83	19	9	104	8	8	547	51	
搬送件数	802	1	—	2	78	19	8	103	7	6	530	48	31
搬送人員	825	2	—	2	100	19	8	102	7	6	532	47	

資料 消防本部

15. 災害の発生と被害状況

年 月 日	種 別	被 害 状 況
天保14年4月25日 (1843)	地震・津波	6時ごろ国後、根室、厚岸、釧路地方大地震の津波のため水死46名、家破壊75戸、船舶破損61隻。
明治8年3月 (1875)	流 水	海浜流水せきをなす厚さ10~20m。昆布被害。
“ 27年3月22日 (1894)	地 震	市街道路60~90mさける。落石、納沙布2灯台ランプレンズ破損。
“ 41年12月15~16日(1908)	暴 風	漁船34隻転覆、行方不明140名。
大正5年12月28~29日(1916)	暴 風 雪	船舶24、家屋全壊3、堤防、道路欠壊。
“ 8年8月4日 (1919)	大 雨	床上浸水34戸、床下浸水78戸。
“ 13年11月10日 (1924)	暴 風 雨	漁船12隻転覆、流失10隻、死者3名、行方不明1名。
“ 14年1月12日 (1925)	暴 風 雪	市街電灯、電話切断、落石無線空中線切断、釧根間不通。
“ 15年12月18日 (1926)	暴 風 雪	凍死2名、家屋倒壊破損16戸、船舶、道路被害あり。被害額100,000余円。
昭和2年10月10日 (1927)	暴 風	建網流失、溺死4名。
“ 3年4月23日 (1928)	暴 風 雪	なだれ多数、電信電話被害多し、発動機船7隻漁船10隻、行方不明35名。
“ 4年1月1日 (1929)	暴 風 雪	死者1名、護岸、電信施設、船舶に被害損。
“ 8年3月28~29日(1933)	暴 風 雪	低気圧根室半島通過により死者5名、家畜165頭、家屋全半壊20戸、船破損2隻。
“ 12年7月11~13日(1937)	台 風	根釧地方死者12名、家屋全壊3戸、浸水170戸漁船沈没、座礁12隻、行方不明5名。
“ 16年9月5~7日(1941)	台 風	根室地方家屋全壊5棟、半壊12棟、床下浸水28棟。
“ 24年12月28日 (1949)	暴 風 雪	根室付近をかすめて通過して発達した低気圧による。倒壊家屋3戸、電話電灯断線多し、根室~釧路間1日運休。
“ 27年3月20日 (1952)	大 雨	河川はんらん浸水家屋100余戸。19~20日降水量83.7mm。
“ 29年5月10日 (1954)	暴 風 雨	漁船乗組員191名遭難死亡、管内の被害7億円。
“ 32年8月5~7日(1957)	大 雨	根釧地方梅雨末期前線死傷3名、家屋全半壊4戸、浸水1,158戸、畑冠水1,831ha。
“ 35年12月25~26日(1960)	暴 風 雨	根室沖を通過して発達した低気圧による陸上20、海上30m/sのふぶき。列車運休、電信・電話障害、学校休校、床上浸水15戸。
“ 35年5月24日 (1960)	津 波	チリ沖地震による津波襲来のため、死者1名、床上浸水39棟。被害額2,330万円。
“ 40年1月8~9日(1965)	暴 風 雪	根室の南を通過した低気圧による陸上20、海上25m/sの風による高潮。全壊7戸、一部破損19戸、床上浸水14戸、床下浸水22戸、漁船被害134隻、水産施設木工被害多数。
“ 48年6月17日 (1973)	地震・津波	根室半島沖地震。マグニチュード7.4、震度5、重傷3名、軽傷19名、住宅全壊2戸、一部破損5,034戸、津波による床上浸水61戸外、水産港湾、商工農業その他被害。被害額1,897百万円。
“ 49年1月24~26日(1974)	風雪波浪	千島南東海上を北上した低気圧による風雪波浪。市道根室~穂香線120m欠壊、根室港湾施設破損3ヶ所。被害額48百万円。
“ 49年2月9日 (1974)	高 波	根室東海上を通過した低気圧による最大瞬間風速27.4 m/sの風による高波(6~7mの波)。花咲港港湾施設6ヶ所破損、花咲港流通センター施設破損。被害額78百万円。
“ 49年10月20日 (1974)	暴風波浪	最大瞬間風速18.2m/sによる暴風波浪。海岸浸食港湾施設破損。被害額297百万円。
“ 50年1月17~18日(1975)	暴風雪波浪	根室南東海上通過の低気圧による暴風雪波浪。漁船流失1隻、破損63隻、住宅破損26戸、水産施設、港湾施設破損。被害額52百万円。
“ 51年4月7~8日(1976)	暴 風 雪	根室の東海上を通過した低気圧による暴風雪(水分を多量に含んだ雪のため着雪)。住宅一部破損5戸、漁船沈没6隻、破損71隻、水産関係資材流失、港湾関係破損3ヶ所。被害額144百万円。
“ 54年10月19日 (1979)	暴風雨波浪 洪水	台風20号の通過により総降水量144mmを記録。水産被害・住家被害・農業被害を中心に被害額1,341百万円。(岬町・西浜町・宝林町・月岡町住民に避難命令。)
“ 55年10月26日 (1980)	暴風雨波浪	低気圧の通過により漁船破損2隻、サケ定置網14ヶ統破損。被害額102百万円。

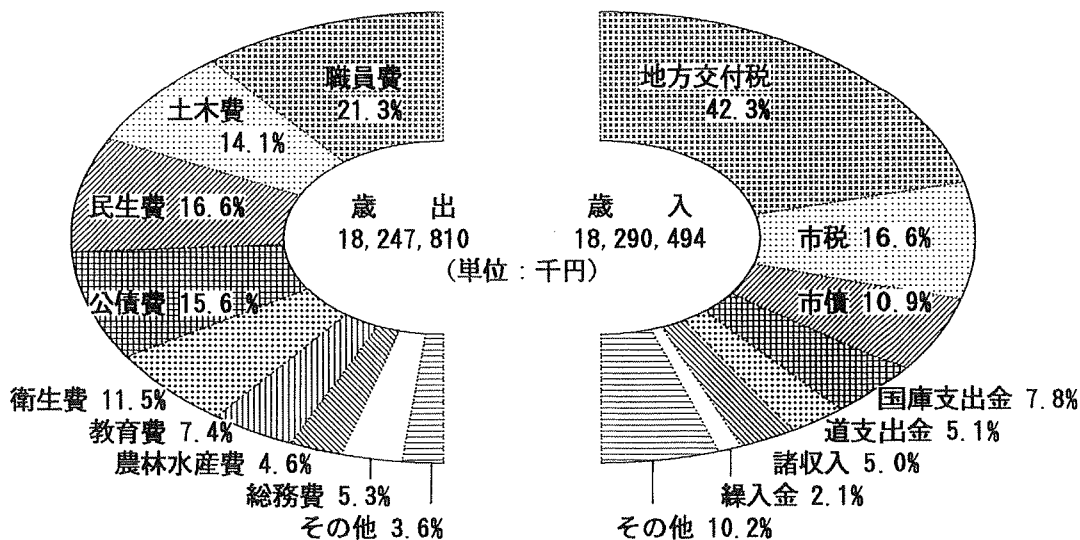


年 月 日	種 別	被 害 状 況
昭和56年1月2～3日(1981)	暴風雪波浪	低気圧の通過により豊里で100mにわたって海岸浸食。 住家・非住家被害等被害額50百万円。
“ 56年5月25日 (1981)	大雨洪水	低気圧の通過により日降水量52mmを記録。浜松地区で崖崩れ2件発生。 被害額40百万円。
“ 56年8月5～6日(1981)	暴風雨波浪 洪水	台風12号の通過により長節及び婦羅理で海岸浸食。歯舞漁協・落石漁協で漁具被害10 件。被害額41百万円。
“ 56年8月23～24日(1981)	大雨洪水	台風15号の通過により根室港の船揚場張ブロック延長が90mにわたって散乱。 漁網1ヵ統及び営農被害など被害額25百万円。
“ 57年6月28日 (1982)	大雨洪水	台風5号の通過により漁網13ヵ統破損。被害額169百万円。
“ 57年10月20日 (1982)	大雨洪水	低気圧の通過により漁船の破損1隻、漁網5ヵ統破損。 被害額21百万円。
“ 57年10月25日 (1982)	波 浪	低気圧の通過により最大風速28.3m/sを記録。 住家の破損、水産被害など被害額131百万円。
“ 58年3月17～18日(1983)	暴風雪波浪 高 潮	低気圧の通過により最大瞬間風速37.2m/sを記録。国道44号線・道々根室半島線全線 通行不能。花咲港西防波堤破損や住家・営農被害など被害額185百万円。
“ 61年9月4日 (1986)	大雨洪水	台風15号から変わった低気圧の通過により根室測候所観測史上最大の日降水量148mm を記録。浜松地区に避難命令。住家被害83棟、土木被害31件、水産被害15件など被害 額172百万円。
“ 62年9月1日 (1987)	暴風波浪	台風12号から変わった低気圧の通過により最大瞬間風速29.3m/sを記録。住家の屋根 トタンの飛散101件。 被害額14百万円。
“ 63年10月30～31日(1988)	暴風波浪	低気圧の通過により根室測候所観測史上最高の最大瞬間風速37.6m/sを記録。 住家被害27棟、水産被害286件、土木被害10件。 被害額1,450百万円。
“ 63年11月24～25日(1988)	大雨洪水 暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速35.4m/sを記録。住家被害23棟、水産被害165件、 営農被害27件。 被害額537百万円。
平成元年8月16～17日(1989)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	納沙布岬を通過した台風14号により総降水量139mm、最大瞬間風速27.7m/sを記録。 住家被害61棟、漁具・漁網などの水産被害79件道路の決壊8ヶ所。 被害額186百万円。
“ 2年11月4～5日(1990)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速30.8m/sを記録。住家一部破損12棟、営農施設25件 、漁具、漁網などの水産被害47件。 被害額675百万円。
“ 2年11月9～11日(1990)	暴風波浪 大雨洪水	低気圧の通過により最大瞬間風速33.5m/s、総降雨量57.5mmを記録。市街地の一部、 納沙布などで住家約1,000戸が停電となる。住家一部破損23棟、営農施設被害14件、 漁船破損などの水産被害19件など被害額75百万円。
“ 3年2月16～18日(1991)	暴風雪 大雪波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速34.5m/s、総降雪量23cmを記録。幌茂尻などで一時停 電となる。住家一部破損16棟、営農施設被害8件漁船破損などの水産被害11件など被 害額18百万円。
“ 3年9月27～28日(1991)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	台風19号の通過により最大瞬間風速30.1m/s、総降水量39mmを記録。厚床で塩害により 約1,600戸が17時間にわたり停電となる。住家一部破損16棟、水産施設の屋根剝離、 漁網流出などの水産被害10件など被害額168百万円。
“ 4年9月11～12日(1992)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	台風17号の通過により最大瞬間風速28.9m/s、総降水量258.5mm、日降水量211.5mmで観測 開始以来第1位を記録。1時間における最大降水量29mmを記録。住家床上、床下浸水 109棟、水産施設被害28件。 被害額116百万円。浜松地区住民に避難勧告。
“ 5年1月15日 (1993)	地 震	釧路沖地震、マグニチュード7.8、震度4、軽傷11名、住家一部破損130棟、商工業被 害83件、水産被害11件、学校破損13校など被害額407百万円。 厚床、歯舞で断水。歯舞、厚床の一部、敷島町の一部2,152戸が停電。
“ 6年10月4日 (1994)	地震・津波	北海道東方沖地震、マグニチュード8.2、震度5。重傷8名、軽傷42名、住家全壊17棟 、半壊271棟、一部破損1,533棟、床上浸水2棟、漁船破損12隻などの水産被害、道路 亀裂等58ヶ所などの土木被害、港湾1港区、漁港10港の破損、商工業被害501件など 被害総額17,865百万円。沿岸住民に避難勧告。火災1件発生(部分焼)別当賀、初田 牛、西厚床の一部で停電。市内全域9,450世帯で断水。 J R花咲線根室～厚床間が11月2日まで不通。
“ 7年11月8～9日(1995)	暴風波浪 高 潮	低気圧の通過により最大瞬間風速33.5m/sを記録。住家一部破損19棟、営農施設35件 、漁具、漁網などの水産被害66件など、被害額540百万円。
“ 9年11月17～18日(1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速31.8m/sを記録。住家一部破損1棟、学校破損2校 、教員住宅破損1棟、汚水処理施設破損1棟など、被害額6百万円。
“ 9年11月23日 (1997)	強風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速31.9m/sを記録。住家一部破損6棟、港湾1港区、 漁船水没2隻、漁船破損などの水産被害9件など被害額10百万円。

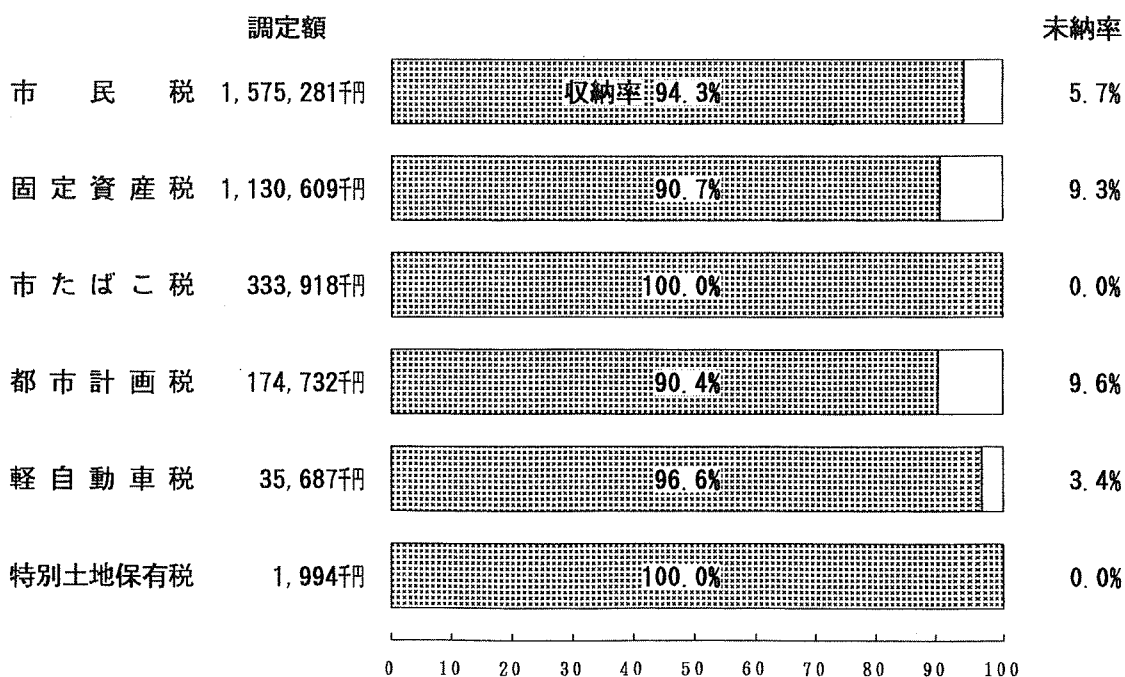
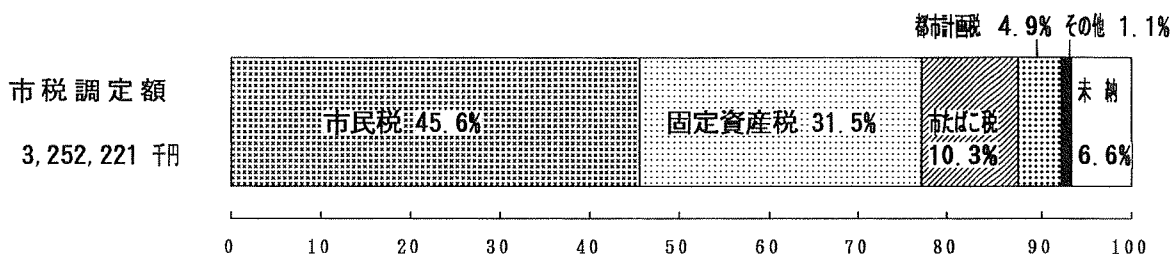
年 月 日	種 別	被 害 状 況
平成9年11月26～18日(1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速33.0m/sを記録。住家一部破損2棟、学校給食共同調理場1棟、漁船破損3隻など被害額3百万円。落雷により花咲港地区の一部48戸が電話不通。
“ 10年8月30～31日(1998)	大雨洪水	低気圧の通過により総降水量170.5mmを記録。床下浸水8棟、崖崩れ7件、道路決壊3ヵ所、漁船破損2隻、漁場被害など被害額13百万円。
“ 10年9月16～17日(1998)	大雨洪水 暴風	台風5号の通過により最大瞬間風速30.0m/s、総降水量126mmを記録。漁船破損1隻、漁網被害4件など被害額127百万円。
“ 10年9月23日 (1998)	大雨洪水	台風7号の通過により最大瞬間風速25.0m/s、総降水量94mmを記録。浜松地区で崖崩れ1件発生。被害額2百万円。
“ 11年8月7日 (1999)	雷 雨	未明から早朝までの落雷により、水道ポンプ場、TV中継局、消防分遣所サイレン、埋立処理場、小中学校の各施設において電気系統の故障・断線などの被害発生。市内の住家995世帯が停電。被害総額6百万円。
“ 11年12月7日 (1999)	暴風波浪	低気圧の通過により瞬間最大風速36.2m/sを記録。住家被害23棟、漁船の座礁1隻、教育施設のガラス破損など総被害額2百万円。
“ 12年1月28日 (2000)	地 震	根室半島南東沖を震源とする震度4、マグニチュード6.8の地震が発生。重・軽傷者各1名。
“ 13年9月11日 (2001)	大雨洪水 波浪	台風15号の通過に伴い最大瞬間風速32.8m/s、総降雨量169.5mmを記録。漁船破損と漁網被害各1件、市道の法面崩壊による通行止めなど被害額4百万円。
“ 14年1月27～28日(2002)	暴風雪大雪 波浪高潮	低気圧の通過により、最大瞬間風速36.0m/sを記録。住家被害3件、公共施設被害5件、瑠璃地区など124戸で停電発生。被害総額1百万円。

# 第 1 1 編 行 財 政

一般会計歳入・歳出決算額（平成13年度）



市税収納状況（平成13年度）



1. 歳入予算及び決算

① 一般会計

単位：千円

区 分	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 決算額	平成14年度 当初予算額
市 税	2,987,155	3,088,488	3,121,443	3,038,049	2,950,729
地 方 譲 与 税	168,231	173,064	178,084	180,330	177,397
利 子 割 交 付 金	28,675	30,223	142,516	135,533	55,503
地 方 消 費 税 交 付 金	366,923	345,960	356,777	342,773	327,836
ゴルフ場利用税交付金	3,108	3,230	2,908	2,717	2,589
特別地方消費税交付金	2,177	2,389	794	—	—
自動車取得税交付金	78,773	69,483	70,205	76,451	70,599
地方特例交付金	—	79,533	110,435	120,720	121,686
地 方 交 付 税	7,712,922	8,090,022	8,141,521	7,743,205	7,500,740
交通安全対策特別交付金	5,999	5,993	4,827	4,988	4,449
分担金及び負担金	334,971	400,099	363,984	256,540	233,015
使用料及び手数料	437,140	432,684	446,168	471,187	459,114
国 庫 支 出 金	1,937,854	1,895,381	1,359,823	1,433,837	1,637,052
道 支 出 金	933,116	799,763	1,039,003	929,184	805,829
財 産 収 入	140,489	131,674	137,130	155,814	118,743
寄 附 金	11,537	9,588	11,785	8,013	10
繰 入 金	522,680	430,660	489,428	384,310	763,041
繰 越 金	37,923	97,927	112,699	102,745	10
諸 収 入	882,681	906,032	1,044,615	919,198	320,858
市 債	2,719,400	4,869,846	1,992,600	1,984,900	2,306,800
合 計	19,311,754	21,862,039	19,126,745	18,290,494	17,856,000

資料 財政課

② 特別会計

単位：千円

区 分	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 決算額	平成14年度 当初予算額
交 通 会 計	14,273	14,026	13,666	16,456	11,483
国 保 会 計	3,147,560	3,347,433	3,545,941	3,365,116	3,447,147
老 人 保 健 会 計	2,926,042	3,175,695	3,259,840	3,224,396	3,112,286
下 水 道 会 計	2,239,817	2,129,121	1,820,179	1,799,820	—
土 地 取 得 会 計	1,142	780	750	720	614
土 地 区 画 会 計	3,400	1,333	0	—	—
汚 水 処 理 会 計	53,375	54,360	52,977	45,896	45,799
農 業 用 水 会 計	71,273	82,094	62,261	60,479	54,885
介 護 保 險 会 計	—	—	732,451	760,745	804,434
合 計	8,456,882	8,804,842	9,488,065	9,273,628	7,476,648

資料 財政課

③ 企業会計

単位：千円

区 分	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 決算額	平成14年度 当初予算額
港湾会計 総 額	407,244	520,404	364,151	394,430	377,304
収益的収入	269,851	297,554	278,025	232,106	264,195
資本的収入	137,393	222,850	86,126	162,324	113,109
水道会計 総 額	1,384,753	1,298,027	1,263,747	1,217,636	1,316,127
収益的収入	843,685	853,305	845,349	851,607	845,218
資本的収入	541,068	444,722	418,398	366,029	470,909
病院会計 総 額	3,901,267	3,587,373	4,253,546	4,376,818	4,026,936
収益的収入	3,531,160	3,490,484	3,742,990	4,111,084	3,696,989
資本的収入	370,107	96,889	510,556	265,734	329,947
下水道会計 総 額	—	—	—	—	1,557,433
収益的収入	—	—	—	—	1,135,736
資本的収入	—	—	—	—	421,697
合 計 総 額	5,693,264	5,405,804	5,881,444	5,988,884	7,277,800
収益的収入	4,644,696	4,641,343	4,866,364	5,194,797	5,942,138
資本的収入	1,048,568	764,461	1,015,080	794,087	1,335,662

※ 平成14年度より下水道会計は特別会計より企業会計へ移行。

資料 財政課

2. 歳出予算及び決算

① 一般会計

単位：千円

区 分	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 決算額	平成14年度 当初予算額
議 会 費	174,633	169,397	167,711	159,081	163,776
総 務 費	969,570	1,588,184	1,653,767	968,262	850,765
民 生 費	2,928,501	3,172,046	3,011,096	3,026,036	2,581,426
衛 生 費	2,394,626	1,492,664	1,454,154	2,094,255	2,431,814
労 働 費	71,446	70,554	70,993	71,802	72,620
農 林 水 産 業 費	1,004,306	781,097	1,003,871	839,557	650,992
商 工 費	309,235	786,153	411,496	260,208	188,234
土 木 費	3,040,883	2,715,879	2,567,442	2,571,001	2,648,412
消 防 費	143,551	71,887	190,767	75,808	65,315
教 育 費	1,308,251	1,249,051	1,294,680	1,348,397	1,182,374
公 債 費	2,594,921	5,500,726	2,945,472	2,854,741	3,025,511
諸 支 出 金	65,748	71,453	321,256	82,747	97,994
職 員 費	4,181,589	4,073,535	3,929,768	3,894,893	3,887,757
災 害 復 旧 費	26,567	6,714	1,529	1,022	10
予 備 費	—	—	—	—	9,000
合 計	19,213,827	21,749,340	19,024,001	18,247,810	17,856,000

資料 財政課

② 特別会計

単位：千円

区 分	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 決算額	平成14年度 当初予算額
交通会計	10,270	10,767	11,912	15,387	11,483
国保会計	3,575,503	3,769,088	3,821,318	3,580,597	3,447,147
老人保健会計	2,947,039	3,176,608	3,204,447	3,200,904	3,112,286
下水道会計	2,234,029	2,111,384	1,815,519	1,882,992	—
土地取得会計	1,142	780	750	720	614
土地区画会計	3,400	1,333	0	—	—
污水处理会計	53,375	54,360	52,978	45,897	45,799
農業用水会計	67,495	77,347	57,699	56,264	54,885
介護保険会計	—	—	653,537	749,501	804,434
合 計	8,892,253	9,201,667	9,618,160	9,532,262	7,476,648

資料 財政課

③ 企業会計

単位：千円

区 分	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 決算額	平成14年度 当初予算額
港湾会計 総 額	428,783	554,213	400,220	460,769	419,845
収益の支出	250,758	252,841	255,742	242,109	256,982
資本の支出	178,025	301,372	144,478	218,660	162,863
水道会計 総 額	1,575,345	1,509,350	1,499,077	1,460,837	1,583,617
収益の支出	820,259	825,405	820,843	816,381	813,993
資本の支出	755,086	683,945	678,234	644,456	769,624
病院会計 総 額	4,268,943	4,170,192	4,675,965	4,565,948	4,513,762
収益の支出	3,851,395	4,024,591	4,117,430	4,300,214	4,111,894
資本の支出	417,548	145,601	558,535	265,734	401,868
下水道会計 総 額	—	—	—	—	1,919,429
収益の支出	—	—	—	—	899,581
資本の支出	—	—	—	—	1,019,848
合 計 総 額	6,273,071	6,233,755	6,575,262	6,487,554	8,436,653
収益の支出	4,922,412	5,102,837	5,194,015	5,358,704	6,082,450
資本の支出	1,350,659	1,130,918	1,381,247	1,128,850	2,354,203

※ 平成14年度より下水道会計は特別会計より企業会計へ移行。

資料 財政課

3. 市税収納状況

単位：千円、%

区分	平成9年度			平成10年度			平成11年度			平成12年度			平成13年度		
	調定額	収入額	収納率	調定額	収入額	収納率	調定額	収入額	収納率	調定額	収入額	収納率	調定額	収入額	収納率
市民税	1,773,539	1,596,589	90.0	1,617,116	1,451,255	89.7	1,625,367	1,486,627	91.5	1,678,695	1,569,619	93.5	1,575,281	1,484,760	94.3
個人現年課税分	1,451,448	1,279,894	88.2	1,308,088	1,147,993	87.8	1,303,338	1,169,775	89.8	1,351,911	1,246,048	92.2	1,269,365	1,181,205	93.1
滞納繰越分	1,306,168	1,251,613	95.8	1,152,531	1,115,721	96.8	1,168,932	1,139,311	97.5	1,242,221	1,218,483	98.1	1,177,760	1,154,209	98.0
法人現年課税分	145,280	28,281	19.5	155,557	32,272	20.7	134,406	30,464	22.7	109,690	27,565	25.1	91,605	26,996	29.5
滞納繰越分	322,091	316,695	98.3	309,028	303,262	98.1	322,029	316,852	98.4	326,784	323,571	99.0	305,916	303,555	99.2
法人現年課税分	318,327	315,703	99.2	303,867	302,053	99.4	316,941	315,629	99.6	322,931	321,803	99.7	302,823	301,735	99.6
滞納繰越分	3,764	992	26.4	5,161	1,209	23.4	5,088	1,223	24.0	3,853	1,768	45.9	3,093	1,820	58.8
固定資産税	1,241,699	991,583	79.9	1,262,724	1,011,380	80.1	1,291,812	1,054,351	81.6	1,149,452	1,013,913	88.2	1,130,609	1,024,992	90.7
純固定資産税	1,221,251	971,135	79.5	1,242,657	991,313	79.8	1,262,235	1,024,774	81.2	1,116,701	981,162	87.9	1,097,901	992,284	90.4
現年課税分	1,005,797	944,553	93.9	1,032,711	975,664	94.5	1,049,296	1,009,634	96.2	992,423	963,279	97.1	1,009,857	979,332	97.0
滞納繰越分	215,454	26,582	12.3	209,946	15,649	7.5	212,939	15,140	7.1	124,278	17,883	14.4	88,044	12,952	14.7
交・納付金	20,448	20,448	100.0	20,067	20,067	100.0	29,577	29,577	100.0	32,751	32,751	100.0	32,708	32,708	100.0
軽自動車税	27,802	25,969	93.4	29,510	27,498	93.2	30,914	29,282	94.7	33,671	32,397	96.2	35,687	34,467	96.6
現年課税分	26,320	25,418	96.6	27,791	26,892	96.8	29,267	28,535	97.5	32,265	31,716	98.3	34,604	33,975	98.2
滞納繰越分	1,482	551	37.2	1,719	606	35.3	1,647	747	45.4	1,406	681	48.4	1,083	492	45.4
市たばこ税	332,832	332,832	100.0	337,818	337,818	100.0	351,420	351,420	100.0	348,125	348,125	100.0	333,918	333,918	100.0
電気税	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木材取引税	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別土地保有税	2,198	2,194	99.8	1,953	1,944	99.5	2,297	2,277	99.1	2,078	2,078	100.0	1,994	1,994	100.0
現年課税分	2,195	2,191	99.8	1,949	1,940	99.5	2,287	2,277	99.6	2,059	2,059	100.0	1,994	1,994	100.0
滞納繰越分	3	3	100.0	4	4	100.0	10	-	-	19	19	100.0	-	-	-
都市計画税	191,988	152,668	79.5	197,133	157,260	79.8	202,656	164,531	81.2	176,766	155,311	87.9	174,732	157,918	90.4
現年課税分	158,117	148,489	93.9	163,828	154,778	94.5	168,468	162,100	96.2	157,094	152,480	97.1	160,720	155,862	97.0
滞納繰越分	33,871	4,179	12.3	33,305	2,482	7.5	34,188	2,431	7.1	19,672	2,831	14.4	14,012	2,056	14.7
合計	3,570,058	3,101,835	86.9	3,446,254	2,987,155	86.7	3,504,466	3,088,488	88.1	3,388,787	3,121,443	92.1	3,252,221	3,038,049	93.4
現年課税分	3,170,204	3,041,247	95.9	3,040,562	2,934,933	96.5	3,116,188	3,038,483	97.5	3,129,869	3,070,696	98.1	3,054,384	2,993,733	98.0
滞納繰越分	399,854	60,588	15.2	405,692	52,222	12.9	388,278	50,005	12.9	258,918	50,747	19.6	197,837	44,316	22.4

資料 税務課『市税概要』

4. 選挙

① 選挙人名簿登録状況

各年9月1日現在

区分	人口			登録者		
	総数	男	女	総数	男	女
平成10年	34,517	16,615	17,902	27,067	12,867	14,200
11	34,221	16,446	17,775	27,002	12,850	14,152
12	33,921	16,287	17,634	26,898	12,789	14,109
13	33,540	16,087	17,453	26,777	12,720	14,057
14	33,095	15,872	17,223	26,544	12,609	13,935

※ 人口は各年8月末現在

資料 根室市選挙管理委員会

② 投票区別登録者数

平成14年9月1日現在

投票区	対象地区	登録者数		
		総数	男	女
総数		26,544	12,609	13,935
1. まつもと保育所	花園町、岬町、松本町、定基町、西浜町1丁目1～60・198・199・209・210・211番地	1,590	712	878
2. 北斗小学校	清隆町2～3丁目、幸町1丁目1～10番地・2丁目1～5番地・3丁目1～6番地、北斗町、大正町1～2丁目、敷島町、光和町1丁目・2丁目1～14・16・20・35・36・51・53番地	1,086	560	526
3. 勤労青少年ホーム	清隆町1丁目、平内町、常盤町、本町1～2丁目、弥生町、緑町1～2丁目、梅ヶ枝町1～2丁目	1,195	517	678
4. 商工会館	松ヶ枝町、花咲町、本町3～5丁目、弥栄町、梅ヶ枝町3丁目、緑町3丁目、朝日町2丁目、鳴海町	909	408	501
5. 花咲小学校	千島町、栄町、有磯町、月見町、駒場町1丁目、朝日町1・3丁目、明治町1丁目	2,143	965	1,178
6. しらかば保育園	弁天町、北浜町、海岸町、汐見町、琴平町、駒場町3丁目1～19番地、牧の内（三番川付近）	1,110	509	601
7. ほうりん保育所	宝林町1～3・4丁目400番地以降、月岡町1・2丁目1～60番地、西浜町1丁目61～197番地・200～208番地、光和町2丁目15・21～34・37～50・54～77番地・3丁目、大正町3丁目	1,988	928	1,060
8. 老人福祉センター	宝町、曙町、明治町2～3丁目、牧の内（根高付近）、昭和町1丁目、光洋町1丁目・3丁目1～16・19～78番地・4丁目42番地以降、幸町1丁目11～22番地・2丁目6～19番地・3丁目7～46番地	3,110	1,527	1,583
9. こうよう保育所	光洋町2丁目、3丁目17・18・79～107番地、4丁目1～41・103番地、自衛隊、桂木	2,286	1,093	1,193
10. 花咲港会館	花咲港	733	353	380
11. 牧の内会館	牧の内（開拓）	53	26	27
12. 和田小学校	東和田、西和田、長節	242	120	122
13. 温根沼会館	幌茂尻、温根沼、東梅	440	216	224
14. 昆布盛会館	昆布盛	185	95	90
15. 落石会館	浜松、落石東（正禅寺より落石駅側）	222	101	121
16. 落石西町内会館	落石西、落石東（上記以外の落石漁港側）	311	145	166
17. 公民館別当賀分館	別当賀	82	40	42
18. 公民館初田牛分館	初田牛	62	31	31
19. 厚床会館	厚床、東厚床、西厚床、湖南、明郷、槍昔（新酪）	463	234	229
20. 川口会館	川口、酪陽	47	24	23
21. 槍昔会館	槍昔	22	14	8
22. 公民館友知分館	友知	291	145	146
23. 双沖会館	双沖	244	117	127
24. 齒舞会館	齒舞	839	404	435
25. 瑠璃瑠第二会館	瑠璃瑠、納沙布	637	332	305
26. 温根元小学校	温根元	193	100	93
27. 豊里会館	豊里	55	28	27
28. 西浜児童会館	西浜町2丁目～10丁目、穂香	2,127	1,012	1,115
29. 駒場児童会館	駒場町2丁目・3丁目20～25番地、牧の内147番地6	1,459	679	780
30. 昭和児童会館	昭和町2～4丁目、宝林町4丁目1～399番地・5丁目、月岡町2丁目61番地以降	2,420	1,174	1,246

資料 根室市選挙管理委員会



③ 各選挙の投票状況

単位：人、%

執行年月日	区分	有権者数			投票者数			投票率		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成10年9月13日	市長選挙	26,781	12,688	14,093	20,746	9,435	11,311	77.47	74.36	80.26
平成14年9月15日	〃	26,339	12,481	13,858	13,881	6,503	7,378	52.70	52.10	53.24
平成9年8月31日	市議会議員	26,710	12,623	14,087	21,310	9,687	11,623	79.78	76.74	82.51
平成13年9月9日	〃	26,542	12,567	13,975	20,274	9,260	11,014	76.38	73.69	78.81
平成7年4月9日	知事選挙	26,975	12,767	14,208	15,945	7,614	8,331	59.11	59.64	58.64
平成11年4月11日	〃	26,575	12,560	14,015	15,370	7,356	8,014	57.84	58.57	57.18
平成7年4月9日	道議会議員選挙	26,975	12,767	14,208	15,888	7,584	8,304	58.90	59.40	58.45
平成11年4月11日	〃	26,575	12,560	14,015	15,308	7,324	7,984	57.60	58.31	56.97
平成8年10月20日	衆議院議員総選挙	27,150	12,876	14,274	17,467	8,296	9,171	64.34	64.43	64.25
平成12年6月25日	〃	26,931	12,788	14,143	17,259	8,236	9,023	64.09	64.40	63.80
平成10年7月12日	参議院議員選挙	27,033	12,822	14,211	14,475	7,004	7,471	53.55	54.62	52.57
平成13年7月29日	〃	26,963	12,837	14,126	14,267	6,875	7,392	52.91	53.56	52.33

資料 根室市選挙管理委員会

5. 議 会

① 市議会開会日数及び提案件数

区分	会期日数			本 会 議 時 間	提出者別及び種別																			年 間 件 数		
	年 次	本 会 議 日 数	休 会 日 数		市 長 提 出							議 員 提 出					議 長 ( 議 会 )									
					条 例	予 算	決 算	自 治 法 九 十 六 号	一 項 決 処 分	専 断 の 他	報 告	合 計	条 例	自 治 法 一 八 〇 号	第 一 項 地 方 委 置	特 委 設 置	意 見 書	決 議	そ の 他	合 計	請 願	選 任	選 挙		そ の 他	合 計
定 例 会	10	18	23	41	45:55	28	41	3	4	20	23	3	122	1	—	—	27	3	1	32	2	—	—	1	3	157
	11	16	17	33	40:13	26	45	3	4	16	10	6	110	3	—	—	30	—	—	33	1	3	1	1	6	149
	12	23	11	34	40:47	51	41	3	2	16	9	6	128	2	1	2	25	3	—	33	1	1	—	—	2	163
	13	23	11	34	50:11	54	40	3	5	14	13	3	132	4	—	2	25	3	—	34	—	3	2	—	5	171
	14	23	21	44	47:43	44	37	3	—	21	12	8	125	2	—	—	43	4	2	51	1	—	—	1	2	178
臨 時 会	10	3	—	3	4:25	—	2	9	—	—	2	2	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15
	11	5	—	5	2:39	4	10	9	—	—	1	2	26	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	27
	12	4	—	4	3:22	1	13	9	—	—	—	2	25	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	26
	13	4	—	4	3:26	2	11	9	1	4	—	3	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30
	14	2	—	2	1:09	1	1	9	—	2	1	2	16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16

資料 根室市議会事務局

② 歴代市議会議長

氏名	就任年月日	退任年月日	在職期間	摘要
山下亮輔	昭和32年9月27日	昭和36年9月14日	4年	初代
山下亮輔	昭和36年9月25日	昭和40年9月14日	4年	第2代
山下亮輔	昭和40年9月27日	昭和44年9月14日	4年	第3代
嶋津豊	昭和44年9月29日	昭和48年9月14日	4年	第4代
柳田光太郎	昭和48年9月26日	昭和52年9月14日	4年	第5代
萬屋佐之	昭和52年9月26日	昭和56年9月14日	4年	第6代
萬屋佐之	昭和56年9月21日	昭和58年9月5日	2年	第7代
田家政一	昭和58年9月5日	昭和60年9月14日	2年	第8代
田家政一	昭和60年9月27日	昭和60年12月19日	3ヵ月	第9代
田家政一	昭和60年12月19日	平成元年9月14日	3ヵ月9ヶ月	第10代
田家政一	平成元年9月27日	平成5年9月14日	4年	第11代
高田岩光	平成5年10月4日	平成9年9月14日	4年	第12代
高田岩光	平成9年9月30日	平成14年9月14日	4年	第13代
嶋津隆一	平成13年10月9日			第14代

資料 根室市議会事務局

③ 歴代市議会副議長

氏名	就任年月日	退任年月日	在職期間	摘要
菊地清蔵	昭和32年9月27日	昭和36年9月14日	4年	初代
嶋津豊	昭和36年9月25日	昭和40年9月14日	4年	第2代
嶋津豊	昭和40年9月27日	昭和44年9月14日	4年	第3代
萬屋佐之	昭和44年9月29日	昭和48年9月14日	4年	第4代
萬屋佐之	昭和48年9月26日	昭和52年9月14日	4年	第5代
田家政一	昭和52年9月26日	昭和55年3月25日	2年6ヵ月	第6代
成田栄蔵	昭和55年3月25日	昭和56年9月14日	1年6ヵ月	第7代
島家政治	昭和56年9月21日	昭和58年9月5日	2年	第8代
島家政治	昭和58年9月5日	昭和60年9月14日	2年	第9代
田家政一	昭和60年9月27日	昭和60年12月19日	3ヶ月	第10代
近藤敬幸	昭和60年12月19日	平成元年9月14日	3年9ヶ月	第11代
細川了	昭和元年9月27日	平成5年9月14日	4年	第12代
成田多雄	平成5年10月4日	平成9年9月14日	4年	第13代
波多雄志	平成9年9月30日	平成14年9月14日	4年	第14代
熊谷雅史	平成13年10月9日			第15代

資料 根室市議会事務局

④ 市議会の組織及び構成

(ア) 議員定数・任期等

(任期：平成13年9月15日～平成17年9月14日)

議員定数			議員定数改正状況			
法定数	現定数	現員数	内容改正	備考	内容改正	備考
26人	24人	24人	26人 → 24人	平成13年3月22日議決 次の一般選挙より	30人 → 28人	昭和60年6月28日議決 昭和60年7月1日制定

資料 根室市議会事務局

(イ) 市議会議員構成

平成15年1月1日現在

党派別構成	自由民主党	民主党	社会民主党	日本共産党	公明	無所属	合計
	7人	2人	2人	4人	1人	8人	24人

会派別構成	新風	市政クラブ	創志クラブ	日本共産党	無所属	合計
	9人	○ 3人	◎ 4人	4人	2人	24人

◎⇒議長、○⇒副議長 については、会派離脱により、出身会派を表示。

資料 根室市議会事務局

⑤ 歴代市長

歴代	氏名	在任期間
初代	西村久雄	昭和32年9月16日～昭和39年9月5日
第2代	横田俊夫	昭和39年10月4日～昭和49年9月1日
第3代	寺嶋伊弉雄	昭和49年9月30日～昭和61年9月28日
第4代	大矢快治	昭和61年9月29日～平成10年9月28日
第5代	藤原弘	平成10年9月29日～

資料 総務課

⑥ 歴代助役

歴代	氏名	在任期間
初代	黒井政蔵	昭和32年10月28日～昭和40年10月27日
初代	横田俊夫	昭和34年4月1日～昭和39年9月15日
第2代	寺嶋伊弉雄	昭和44年4月1日～昭和49年9月18日
第3代	新富義一	昭和49年10月21日～昭和53年10月20日
第4代	大矢快治	昭和53年10月21日～昭和61年5月31日
第5代	白崎大	昭和61年10月21日～平成6年10月20日
第6代	平賀忠道	平成6年10月21日～平成10年10月20日
第7代	一条弘道	平成10年10月21日～平成14年10月20日
第8代	長谷川俊輔	平成14年10月21日～

資料 総務課

⑦ 歴代収入役

歴代	氏名	在任期間
初代	吉原勇策	昭和32年10月28日～昭和40年10月27日
第2代	新富義一	昭和44年4月1日～昭和49年9月18日
第3代	武田文春	昭和49年10月21日～昭和53年10月20日
第4代	林常男	昭和53年10月21日～昭和61年5月31日
第5代	一条弘道	昭和61年10月21日～平成6年10月20日
第6代	田中晃	平成6年10月21日～平成10年10月20日
第7代	長谷川俊輔	平成10年10月21日～平成14年10月20日
第8代	小形峯男	平成14年10月21日～

資料 総務課

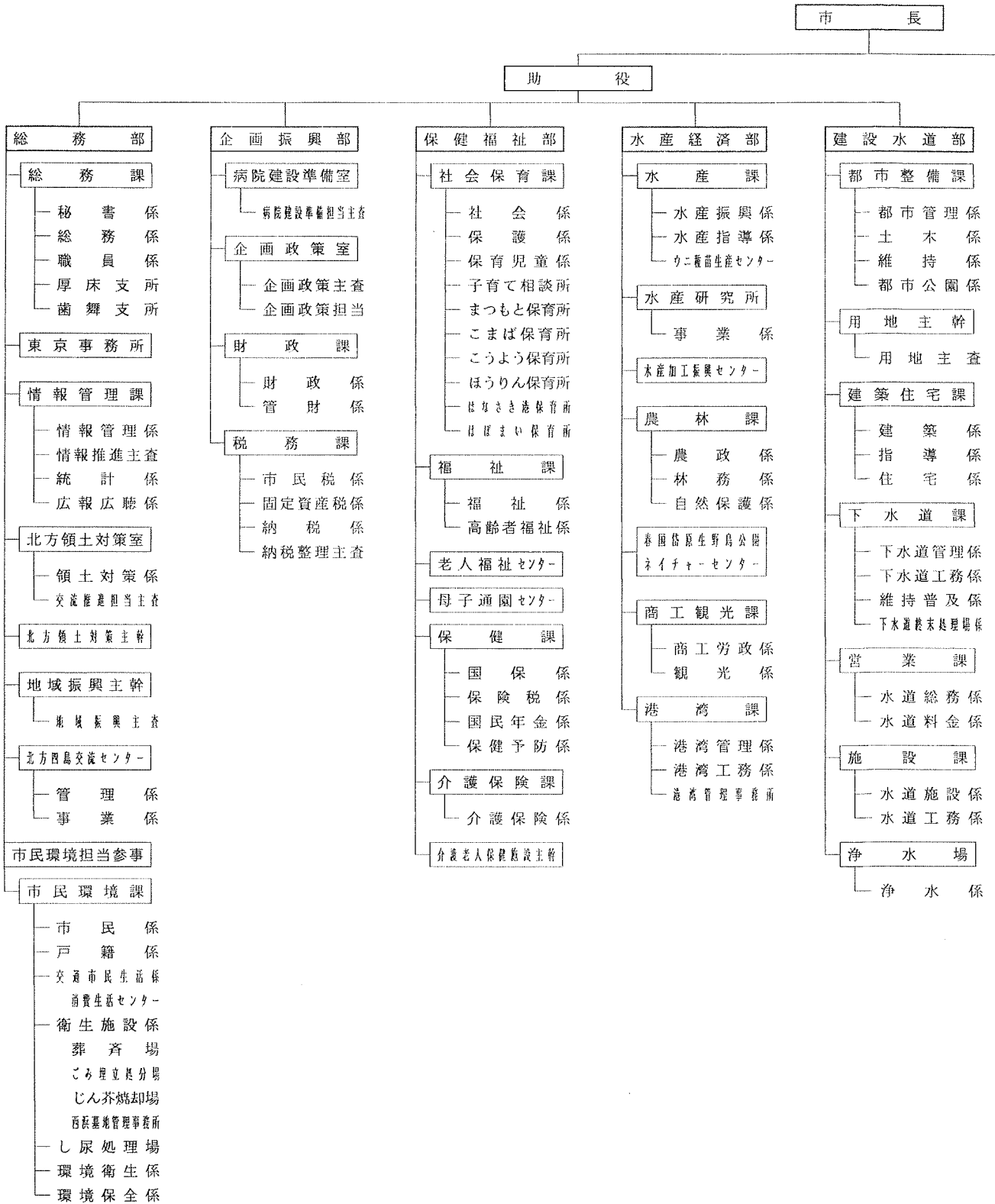
⑧ 市職員数

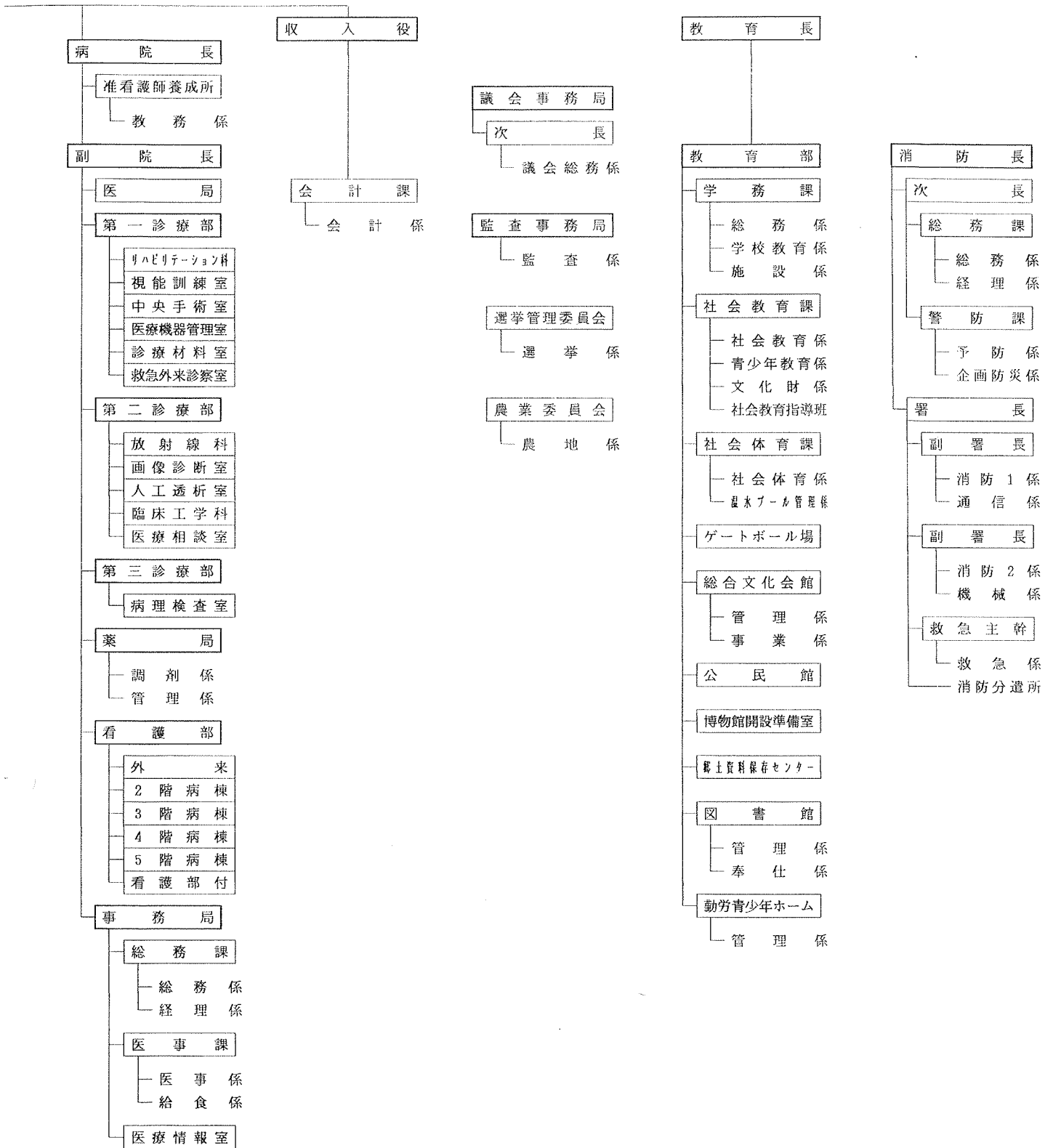
各年4月1日現在

年度	総数	一般行政部門			特別行政部門			公営企業等部門				
		総数	一般	福祉	総数	教育	消防	総数	病院	水道	下水道	その他
10	718	325	186	139	149	78	71	244	177	34	15	18
11	717	320	184	136	147	76	71	250	182	35	15	18
12	715	309	180	129	145	74	71	261	192	35	14	20
13	716	295	177	118	145	74	71	276	203	33	13	27
14	712	290	174	116	145	73	72	277	206	32	13	26

※ 定員管理調査調べより

資料 総務課





# 根室市のあゆみ

根室の開拓は元禄年間に始まり、明治2年に開拓使松本判官が属僚130人を連れ来住し、根室市の基礎を築きました。

明治13年に郡役所と戸長役場が置かれ、更に同15年には北海道三県の一つとして根室県庁が設置され、根室の開拓が進みました。蟹、昆布、鮭などの北方領土近海の豊かな資源に恵まれ、水産業を中心に発展し、同33年には人口14,000人余りを数え、道東一の活況を見せました。

昭和20年の戦災によりマチの大半を焼失し、更に北方領土をソ連邦に不法占領されたため人口は減少し、産業、経済の復興も一時は危ぶまれましたが、北洋漁業を中心とした水産業で立ち直り、我が国有数の水産都市と

して発展してきました。

昭和32年、根室町と和田村が合併して根室市が誕生、更に同34年に歯舞村を編入、同42年には人口49,000人を越えましたが、同52年の経済専管水城200カイリ施行さらに平成4年からは公海での鮭・鱒沖取り禁止などにより、漁獲高が減少し厳しい状況に置かれています。

新しい海洋時代に対応するため、沿岸漁業資源の増養殖及び水産資源の高次加工などの振興策を積極的に行っています。また、北方領土返還要求運動の原点の地として、北方領土返還実現による日ソ両国の平和条約が、早期に締結されるよう全国民の先頭に立って返還運動を展開しています。

## 主要年報

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1635年	寛永12年	・松前藩、蝦夷島を探検。国後、択捉や北方の島々の地図ができる。	1906年	明治39年4月	・二級町村制が施行され、従来の村名を大字村名として和田村とする。同日、大字和田村の基本財産を兵村関係上、東和田、西和田の特有部落財産制を設ける（和田地区）
1644年	正保元年	・松前藩が自藩領地図を幕府に献上、その中に郷調（くるむせ）として39の島々が描かれている。	1908年	41年7月	・根室町役場庁舎新築落成。
1754年	宝暦4年9月	・瑤瑤海峡の航路を開き、根室に運上屋を置く。	12月	・落石無線電信局送信所開設。	
1790年	寛政2年	・松前藩が国後場所を開き、択捉、得撫までの交易場所とする。	1909年	42年	・歯舞局電信事務開設。歯舞村に駅通所設置。（当時唯一の交通機関）
1792年	4年9月5日	・穂香、幌茂尻の二部落に本番屋が置かれる。	1910年	43年	・根室港開港場に指定。
1798年	10年	・露帝エカテリーナ二世、近衛中尉、ラクスマンを通商のため根室に派遣。	1912年	45年1月	・根室漁業組合設立。
1799年	11年	・近藤重蔵、択捉に渡り「大日本恵登呂府」の標柱を建てる。	1915年	大正4年4月	・二級町村制が施行され、歯舞村、友知村、沖根婦村、沖根辺村、婦羅理村、瑤瑤村を大字とする。
1855年	安政元年	・幕府の属地となり奉行庁舎を根室に置く。その後は松前藩、仙台藩の所轄となる。	1916年	5年	・初代村長藤惣治氏就任。（歯舞地区）
1855年	安政元年	・日露通好条約を結ぶ。国境を択捉島と得撫島の間とし、択捉以南を日本領と確認。樺太はこれまで通り境界を設けない。	1919年	8年11月	・北海道水産試験場根支所設置。
1868年	明治元年	・東京府の属地となる。	1921年	10年	・国鉄厚床駅開業。
1869年	4月	・箱根村の管轄となる。（和田地区）	1921年	10年	・鉄道開通、国鉄根室駅開業。
1869年	2年	・開拓使の開設によりその所轄となり、9月開拓使松本判官が属僚とともに移住民130人を率いて来住し、開拓使役所を根室置く。	1924年	13年	・落石電報局及び根室受信所落成。
1869年	8月	・根室開拓使役所の管下となる。（和田地区）	1929年	昭和4年	・根室拓殖鉄道株式会社の経営により歯舞～根室を結ぶ軌道が開通。
1872年	5年3月	・根室国を置き郡を分け、今の歯舞地区を花咲郡とする。	1931年	6年	・根室公会堂建設。
1872年	5年3月	・北米航路測量の際に標木を建立。（納沙布灯台の起源）	1937年	12年4月1日	・リンダバーグ夫婦、クリル各島に着陸、日本本土へ向かう。
1872年	5年3月	・根室郡役所を根室支庁と改め、管内要所に出張所を置く。	1945年	20年7月15日	・貝殻島灯台点灯。
1872年	6月20日	・官立根室病院創設。	8年15日	・戦災により中心部8割を焼失する。	
1872年	7月12日	・花咲郡を四村に分け、花咲、友知、沖根婦、瑤瑤とす。（歯舞地区）	12月1日	・太平洋戦争（第二次世界大戦）終戦によりクリル諸島、国後島、択捉島、色丹島、歯舞群島をソ連に占領される。	
1875年	8年	・弁天島灯台点灯。	1946年	21年4月30日	・安藤石典根室町長（故人）は、北方領土を米軍の保障占領下に置いてほしいと連合軍司令官マッカーサー元帥に陳情。（陳情第一号）
1875年	8年	・納沙布灯台点灯。	1951年	26年9月1日	・渡辺雄吉氏所有の第二暁丸（16トン）が多楽島付近でソ連に捕獲される。（だ捕第一号）
1879年	12年7月1日	・根室町区画完成、町名を定める。郵便局開設。選卒屯所創設される。花咲郡の中に沖根辺、歯舞、婦羅理の三村を追加。	1952年	27年4月28日	・根室町警察署を維持しないことについての住民投票が行われ、圧倒的多数で廃止と決まり、警官だけとなる。
1879年	12年7月1日	・松ヶ枝町1丁目に根室測量所（測候所）を創設し気象観測を開始。	8月25日	・対日平和条約発効とともに根室近海のマッカーサーライン消滅。以後、日本の危険推定線と変わるが法的根拠なくだ捕事件が続く。	
1880年	13年	・各出張所を廃し、郡役所、戸長役場を置く。	1954年	29年5月10日	・花咲灯台霧信号所鳴笛開始。
1881年	14年	・落石、昆布盛の二村を花咲郡に編入したが、行政区画のため現在の和田地区に編入。花咲村以下7カ村が根室支庁直轄となる。（歯舞地区）	1954年	29年5月10日	・根室地方に暴風雨、漁船乗組員191人遭難死亡、管内の被害額7億円。5月30日乗組員191人の合同葬儀が花咲小学校で行われる。
1882年	15年	・開拓使役所を廃し根室県を置く。（札幌、函館とともに北海道三県分立時代）	1955年	30年6月14日	・和田村開基70周年記念行事開催。
1885年	18年	・根室屯田兵仮事務所を根室県庁内に設け、屯田兵移住地として本隊本部を置く。（和田地区）	1957年	32年8月1日	・市制施行。
1886年	19年	・廃県置庁とともに根室支庁となる。	9月15日	・根室町と和田村が合併して根室市が誕生（全道23番目、全国501番目）西田前和田村村長が市長職務執行者となる。	
1887年	20年	・屯田兵440戸入地、和田村を建設。落石村、昆布村を管轄として和田村ほか2カ所戸長役場を設け事務開始。（和田地区）	10月14日	・市制施行記念式典実施。	
1887年	20年	・支庁を廃し、根室ほか9郡役所を置く。根室港波止場築設、花咲港検潮所創設。	1958年	33年5月28日	・市制施行記念式典実施。
1890年	23年10月15日	・落石灯台点灯。	6月30日	・貝殻島灯台ソ連側で修理試験点灯。	
1890年	11月1日	・花咲灯台点灯。	8月3日	・根室市役所和支所閉鎖。	
1897年	30年	・官制の改正により根室ほか9郡役所を廃し、根室支庁を置く。税務署開設。	1959年	34年4月1日	・市制施行記念行事として第1回根室～厚床間走行36キロ駅伝競争を実施。
1900年	33年7月1日	・一級町村制が施行され根室町となる。	5月1日	・歯舞村を根室市に編入合併。	
1900年	33年7月1日	・穂香村、厚別村、幌茂尻村を入れ和田村ほか5カ村戸長役場と改める。（和田地区）	8月3日	・根室市建設5カ年計画・根室市総合開発5カ年計画策定。	
1901年	34年11月	・初めて戸長役場を友知村に置き、花咲村を分離して友知以下6カ村を区域とする。（歯舞地区）	9月5日	・労働会館開設。	
1901年	34年11月	・戸長役場歯舞村に移転し、歯舞村ほか5カ村戸長とする。（歯舞地区）	9月5日	・根室駅舎改築落成。	
			10月1日	・根室港開港50周年。	
			11月2日	・落石ローソク局開局。	
			1960年	35年5月1日	・市立根室病院新築落成。
			5月10日	・根室～沖繩1万*。国民平和大行進根室を出発	
			7月19日	・48度以南鮭鱒漁業危機突破全国大会開催。	
			7月20日	・厚床農事センター落成。	
			12月7日	・市役所納沙布出張所開設。	
			12月18日	・ユルリ島灯台点灯。	
				・根室高等学校新築落成。	

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1961年	昭和36年	1月13日・根室営林署庁舎落成。 4月1日・市立柏陵中学校新設開校。(市立根室中学校は光洋中学校と改称) 6月30日・武徳殿落成。 8月9日・金刀比羅神社創祀150年祭。 8月28日・大量だ捕緊急対策住民大会を納沙布岬で開催 9月10日・市長、市議会議員選挙が行われ、市長に西村久雄氏再選。	1977年	昭和52年	3月10日・昆布盛小学校落成。 4月22日・200カイリ危機突破対策決起集会。(青少年センター) 7月10日・第1回ねむろあやめ祭り開催。(北方原生花園) 9月11日・市議会議員選挙行われる。 10月10日・第1回望郷マラソン開催。(納沙布岬) 11月6日・市営テニスコートオープン。
1962年	37年	1月17日・根室支庁庁舎新築落成。 2月17日・法務合同庁舎落成。 5月1日・釧路、根室線一級国道に昇格。 11月10日・市立柏陵中学校新築落成。 12月27日・野付、風蓮道立自然公園に指定される。	1978年	53年	3月12日・和田小学校落成。 4月1日・第5期根室市総合計画策定。 4月10日・市立啓雲中学校開校式。(生徒537人) 4月26日・北洋鮭・鱒漁獲量大幅減少。(42,500ト) 5月4日・北洋鮭・鱒漁船出漁、中型船は30%の減船、小型鮭・鱒船は減トン問題でさみだれ出漁。 8月20日・全国から3,000人が集まり、「全国民参加による北方領土返還要求大会」開催。 9月10日・市長選挙行われ、寺嶋伊弉雄氏が再選。 10月8日・第1回農業祭開催、8,000人の市民でにぎわう。
1963年	38年	1月18日・安全操業陳情団一行出発。(西村市長ほか4人) 6月18日・貝殻島水域コンプ採取協定締結交渉訪ソ代表団現地報告会及び操業証明書伝達式並びに協定締結感謝根室市民大会開催。 6月19日・コンプ漁船18年ぶりの安全協定水域へ出漁。(280隻) 7月16日・ローザノフ駐日ソ連公使一行当市視察のため来根。 8月1日・浜中町の一部根室市に編入。 9月4日・だ捕抑留漁船員全員帰国。(根室市関係帰還者89人) 10月1日・ピノグラードソ連大使、高崎大日本水産会会長一行視察のため来根。 10月21日・低開発地域工業開発地域に指定される。	1979年	54年	1月30日・国後島、択捉島にソ連軍が常備軍を配置。 2月1日・根室市水産加工技術研修センターオープン。 3月4日・市立厚床小学校校舎落成式、開校60周年記念式典開催。 3月25日・市立別当賀中学校開校式。(昭和26年開校) 4月22日・日ソ鮭・鱒漁業交渉は、漁獲量42,500ト(昨年と同じ)、漁業協力費は、32億5千万円(昨年17億6千万円)妥結。 5月30日・根室保健所庁舎落成式行われる。 6月3日・20年ぶりに金比刀羅神社境内で「さくら祭り」開かれる。 6月20日・市営温水プールオープン。 7月7日・寺嶋市長、萬屋市議会議長ら9人が姉妹都市シトカ市訪問に出发、友好を深め15日に帰国 9月8日・園田外務大臣来根、9日北方領土を視察。 9月26日・色丹島にソ連地上軍が配置されているとの報道に寺嶋市長、萬屋市議会議長名で大平総理大臣、園田外務大臣らにソ連軍の撤退を求める要請文を打電。
1964年	39年	4月1日・第2期根室市総合開発計画策定。(7ヵ年) 6月1日・し尿処理場運転開始。 6月2日・根室農協、歯舞農協、和田主農協、厚床農協が合併、「根室農業協同組合」として発足。 8月1日・「根室市の歌」制定。 10月1日・NHK根室テレビ中継局開局。 39年10月3日・市長選挙が行われ、2代目市長に横田俊夫氏当選。 10月20日・納沙布岬に故高崎達之助氏顕彰碑建立。 11月14日・千島会館落成。	1980年	55年	3月20日・シトカ市のバラノフ：ブルーグラフ：バンドが来根、演奏会を開き市民と交流。 4月1日・根室市厚床会館が開館。 5月13日・初の根室市名譽市民に川端元治氏(根室漁業協同組合長)に決まる。 6月24日・姉妹都市荻野黒部市長、伊東同市議会議長らが来根、友好を深める。 8月1日・市民2,500人が参加して北方領土返還要求根室市民総決起大会がときわ台公園で開かれる。 9月17日・北方館(納沙布)落成。 10月5日・名譽市民川端元治氏死去。 10月16日・関係者や市民1,200人が参列して、故川端元治氏の市葬(市と根室漁業協同組合、道水産会の合同葬)が行われる。 10月18日・戦後初の第1回根室種馬共進会が開かれ、120頭が参加。(川口馬幸公園) 10月25日・伊東外務大臣が北方領土を視察。(外務大臣として3人目) 11月21日・根室市上水道牧の内ダム完成。 56年1月12日・資源保護のため花咲ガニの3年間禁漁が決まる。 3月1日・共和小学校校舎落成式と開校83周年記念式典が行われる。 5月11日・根室市じん芥焼却場が完成、竣工式を行う。 6月26日・道議会議長に地元選出の松浦義信氏が就任 7月27日・衆議院の沖繩及び北方問題に関する特別委員会の小沢貞孝委員長ら7人が北方領土を視察 8月1日・北方領土返還要求根室市民大会がときわ台公園で開催される。 8月25日・ソ連邦と民間交渉中だった貝殻島周辺コンプ漁交渉が妥結。 9月1日・貝殻島周辺コンプ漁に300隻が出漁。(5年ぶり) 9月6日・市議会議員選挙行われる。 9月12日・民社党北方領土調査団(佐々木良作委員長)19人が北方領土を視察。 9月27日・納沙布岬の北方領土返還祈念シンボル像「四島のかけ橋」が完成、除幕点火式を行う。 9月28日・寺嶋市長が北方領土復帰促進民間使節団の団長として、ニューヨーク、ワシントン、国連本部訪問のため出発。
1965年	40年	3月30日・都市計画用途地域の指定を受ける。 4月27日・根室日ソ友好親善協会設立。 9月12日・市議会議員選挙行われる。 12月10日・北方資料館落成。 41年6月24日・ソ連邦イシコフ漁業大臣一行来根。 8月28日・横田市長、ソ連本国を親善訪問のため根室を出发。	1981年	56年	1月12日・共和小学校校舎落成式と開校83周年記念式典が行われる。 3月1日・根室市じん芥焼却場が完成、竣工式を行う。 5月11日・道議会議長に地元選出の松浦義信氏が就任 6月26日・衆議院の沖繩及び北方問題に関する特別委員会の小沢貞孝委員長ら7人が北方領土を視察 8月1日・北方領土返還要求根室市民大会がときわ台公園で開催される。 8月25日・ソ連邦と民間交渉中だった貝殻島周辺コンプ漁交渉が妥結。 9月1日・貝殻島周辺コンプ漁に300隻が出漁。(5年ぶり) 9月6日・市議会議員選挙行われる。 9月12日・民社党北方領土調査団(佐々木良作委員長)19人が北方領土を視察。 9月27日・納沙布岬の北方領土返還祈念シンボル像「四島のかけ橋」が完成、除幕点火式を行う。 9月28日・寺嶋市長が北方領土復帰促進民間使節団の団長として、ニューヨーク、ワシントン、国連本部訪問のため出発。
1966年	41年	6月24日・ソ連邦イシコフ漁業大臣一行来根。 8月28日・横田市長、ソ連本国を親善訪問のため根室を出发。			
1967年	42年	1月1日・和田地区の地番改正実施。 1月10日・勤労青少年ホーム落成開館。 11月13日・HBC、STVテレビ根室中継局開局。			
1968年	43年	1月23日・成央小学校落成。 8月1日・開基100年記念事業を実施、市民憲章及び市旗制定、根室市史刊行。 9月29日・市長選挙が行われ、横田俊夫氏再選。			
1969年	44年	4月1日・根室市のシンボル制定。(花、木、鳥、スポーツ) 5月31日・第3期根室市総合開発計画策定。 9月7日・文化センター落成。 9月7日・市議会議員選挙行われる。 11月19日・根室郵便局庁舎落成。 45年4月1日・市立根室西高等学校開校。 12月20日・青少年センター落成。 12月25日・火葬場新築落成。(穂香) 46年4月1日・根室市役所落石支所廃止。 10月30日・釧路地方裁判所根室支部庁舎落成。 1972年47年7月7日・根室商工会館落成。 9月17日・市長選挙が行われ、市長に横田俊夫氏再選 11月14日・老人福祉センター落成。 1973年48年6月17日・根室半島沖地震、(震度5、マグニチュード7.4)花咲港津波に襲われる。 7月13日・被害総額約18億円。 7月13日・市役所庁舎落成。 9月9日・市議会議員選挙行われる。 1974年49年4月1日・第4期根室市総合開発計画策定。 9月29日・市立根室西高等学校、道立移管。 10月15日・市長選挙行われ、3代目市長に寺嶋伊弉雄氏当選。 10月30日・前根室市長横田俊夫氏死去、10月27日市民葬を行う。 10月30日・根室市公民館落成。 12月7～9日・第1回ソビエト友好展開催。(公民館)			
1970年	45年	4月1日・市立根室西高等学校開校。 12月20日・青少年センター落成。 12月25日・火葬場新築落成。(穂香) 46年4月1日・根室市役所落石支所廃止。 10月30日・釧路地方裁判所根室支部庁舎落成。			
1971年	46年	4月1日・根室市役所落石支所廃止。 10月30日・釧路地方裁判所根室支部庁舎落成。			
1972年	47年	7月7日・根室商工会館落成。 9月17日・市長選挙が行われ、市長に横田俊夫氏再選 11月14日・老人福祉センター落成。			
1973年	48年	6月17日・根室半島沖地震、(震度5、マグニチュード7.4)花咲港津波に襲われる。 7月13日・被害総額約18億円。 7月13日・市役所庁舎落成。 9月9日・市議会議員選挙行われる。			
1974年	49年	4月1日・第4期根室市総合開発計画策定。 9月29日・市立根室西高等学校、道立移管。 10月15日・市長選挙行われ、3代目市長に寺嶋伊弉雄氏当選。 10月30日・前根室市長横田俊夫氏死去、10月27日市民葬を行う。 10月30日・根室市公民館落成。 12月7～9日・第1回ソビエト友好展開催。(公民館)			
1975年	50年	2月9日・市立厚床中学校落成。 8月30日・第1回北方領土復帰促進少年弁論大会開催。 12月19日・アラスカ州・シトカ市と姉妹都市提携。 1976年51年4月24日・落石会館落成。 10月19日・富山県黒部市と姉妹都市提携。 12月19日・別当賀小学校落成。			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1981年	昭和56年11月1日	・千島舞舞諸島居住者連盟理事長の山下亮輔氏が死去（82歳）	1988年	昭和63年7月15日	・日ソ合弁事業見返りソ連200カイリ内鮭鱒出漁。（32隻）
	11月14日	・雇用促進事業団の望洋宿舎が完成。		11月22日	・「サイロのある明治公園」が、北海道まちづくり100選に選定される。
	12月12日	・道道根室半島線の舗装工事（延長46* <sub>0</sub> ）の完成式が行われる。	1989年	平成元年2月19日	・花咲港小学校校舎新築落成及び開校93周年記念式典が行われる。
1982年	12月13日	・市立温根元小学校落成式。		4月1日	・根室市第二老人福祉センター及び西浜児童会館の複合施設がオープン。
	57年2月23日	・アラスカ州スワード市貿易使節団が来根。		4月29日	・JR標津線が廃止される。
	5月22日	・田辺国男総理府総務長官が北方領土視察。	4月30日	・標準線の代替バスが運行開始。（厚床～標準間）	
1983年	5月26日	・松野幸泰北海道開発庁長官が市内、北方領土視察。	1990年	7月1日	・根室市キャンプ場が温根沼にオープン。
	6月1日	・貝殻島周辺コンブ漁出漁。		9月3日	・市議会議員選挙行われる。
	7月25日	・札幌交響楽団のグリーンコンサートが明治公園で開かれる。		11月2日	・厚床駅、厚床バス待合所、厚床駅前広場の完成を祝うオープンセレモニーが行われる。
1984年	8月31日	・北方領土問題等の解決の促進のための特別設置に関する法律（北方領土隣接地域振興基金）が公布。	12月7日	・NHK-FMラジオ根室中継局が開局。	
	9月19日	・根室市長選挙で寺嶋伊弉雄氏3選される。	2年2月1日	・「根室市総合住民情報システム」がスタート	
	10月4日	・参議院沖繩及び北方問題に関する特別委員が北方領土を視察。	3月21日	・ソ連から提案されている「1992年以降の沖繩禁止」の撤回を求める《北洋鮭鱒漁業危機突破根室大会》開催。	
1985年	58年3月31日	・明治公園完成。	1991年	3月27日	・北方領土「四島の開発プラン」表彰式が行われる。
	5月2日	・あさひ保育所開所。		4月1日	・根室市文化センターが「根室市図書館」に名称変更。
	7月5日	・落石へき地保育開所。		5月8日	・根室市東京事務所開設。（東京都千代田区）
1986年	8月20日	・衆議院沖繩及び北方問題に関する特別委員会が北方領土を視察。	6月14日	・大矢市長、「ロシア連邦共和国訪問北海道代表团」の一員として訪ソ。	
	9月1日	・安倍外務大臣北方領土を視察。	8月8～10日	・姉妹都市黒部市生地小学校が親善訪問のため来根。	
	9月30日	・北海道市長会秋季助役会議総会、根室市で開催。	9月9日	・大矢快治氏が市長に再選される。	
1987年	10月19日	・ときわ台公園に、モニュメント像設置。	9月11日	・市立落石診療所が9年ぶりに診療再開。	
	59年1月28日	・友知漁港完成、通水式行われる。	9月13日	・市立厚床診療所が6年ぶりに診療再開。	
	3月20日	・落石小学校校舎落成式と開校90周年記念式が落石小学校で行われる。	9月14～16日	・第5回ソビエト友好展が11年ぶりに開催。（公民館）	
1988年	4月1日	・ヘリコプターによる初の遊覧飛行が行われる	9月17日	・「（仮称）根室市総合文化会館」着工。	
	7月7日	・「あけぼのゲートボールコート」が完成。	10月7～8日	・姉妹都市シトカ市親善訪問団来根。	
	8月30日	・民放ラジオ局（HBC、STV）相次いで開局。	10月23日	・北方領土国際セミナー開催。（根室グランドホテル）	
1989年	9月8、9日	・「長節湖水祭り」が11年ぶりに開催。	11月21日	・花咲港地域テレビ放送中継局開局。（民報4局とNHK）	
	14、15日	・「根室かにまつり」が4年ぶりに、ときわ台公園で開催。	12月1日	・千島会館が新築落成。	
	10月31日	・重要港湾根室港の本格着工に伴う修葺式が花咲港で行われる。	3年2月25日	・「根室市ウニ種苗生産センター」落成。	
1990年	60年5月2日	・北洋鮭鱒漁業危機突破緊急根室市民大会が根室漁協市場で開かれる。	4月12日	・根室市東京事務所移転。（東京都台東区）	
	5月25日	・「議員定数を減少する条例についての公聴会」が商工会館で開かれる。	5月1日	・「根室市フィールドアスレチック＝根室国探検広場」が明治公園隣接地にオープン。	
	5月26日	・北方館の入館者200万人達成。	5月3日	・四極交流協約締結。（本土東西南北端の市町、東＝根室市、西＝長崎県小佐々長、南＝鹿児島県佐多町、北＝稚内市）	
1991年	7月12日	・後藤田総務庁長官北方領土視察。（～13日）	5月14～17日	・姉妹都市シトカ市からマウントエジカム高校生ら一行7人が来根。	
	8月4日	・作曲家（故）高橋撫太郎氏と作曲家飯田三郎氏の業績をたたえる音楽碑「ここに幸あり」の除幕式が行われる。	6月1日	・根室湾沖「新ホタテ漁場」のホタテけた網漁解禁。	
	8月22日	・古屋自治大臣が北方領土を視察。	7月1日	・JR釧路～根室間の愛称を「JR花咲線」と決定。	
1992年	8月25日	・北方領土返還要求根室管内住民大会が望郷の岬公園で開催。	7月6日	・根室観光汽船「高速旅客船ベニンスラ号」が根室港と尾岱沼間に就航。（平成6年に運行廃止）	
	8月28日	・下水終末処理場の通水式が行われ、下水道が供用開始される。	8月17～22日	・サハリン州の子供たち一行67人が来根。	
	9月29日	・第1回根室市小学生陸上競技大会開かれる。	9月1日～	・第1回根室市ねりんピック'91開幕。（高齢者2,625人参加）	
1993年	10月5日	・第1回根室産業フェスティバル開催。	10月28日	・根室市ウニ種苗生産センターからウニ種苗の初出荷。（ウニ種苗58万粒出荷）	
	10月16日	・日ソ漁業交渉危機突破緊急根室市民大会開催	4年4月15～17日	・ラクスマン根室来航200周年記念映画「おろしや酔夢譚」鑑賞会。（全国一斉封切りに先駆け上映）	
	3月1日	・納沙布岬で千葉県のカップルが初の流氷結婚式を挙げる。	4月22～27日	・北方四島在住島民ビザなし交流団花咲港に歴史的な第1歩。（北方四島からの第1陣19人來道）	
1994年	4月18日	・羽田農林水産大臣が北洋漁業危機現地視察。	5月2日	・「根室市営ゲートボール場」が駒場町にオープン。	
	6月8日	・和田屯田開基100年記念式典が和田小学校で行われる。	5月11～17日	・北方四島北海道訪問団ビザなし渡航。（日本からの第1陣45人、国後島、色丹島、択捉島を訪問）	
	7月1日	・市役所内に北洋漁業対策室を設置。	7月4日	・根室港花咲港区東地区大型岸壁完成記念式典	
1995年	9月4日	・観測開始以来の大雨。（被害額1億7200万円）	8月14日	・日ロ交流拠点「根室インフォメーションセンター」が花咲港にオープン。	
	9月16日	・根室市環境センターオープン。	9月11日	・台風17号により記録的な大雨。（観測史上最高/1日で211.5mm）	
	9月21日	・市長選挙が行われ、4代目市長に大矢快治氏当選。	10月20日	・ラクスマン（ロシア最初の遣日使節）来航200周年記念講演会及び記念パーティー。	
1996年	62年1月11日	・沖繩派遣団の少年少女が根室を出発。	1997年	5年1月15日	・釧路沖地震発生。（根室市内/震度4、住宅一部損壊等の被害）
	3月9日	・重要港湾花咲港地区が貿易指定開港（4月1日）に決定となる。		4月3日	・根室市総合文化会館落成記念式典。（同会館）
	5月15日	・北方領土特別設置法の一部改正案、衆議院で可決される。（振興基金5カ年延長）		6月30日	・落石ローソク局閉局。（34年間の歴史に幕）
1997年	8月1日	・市制施行30周年記念式典が公民館で開催。	1998年		
	8月26日	・「国土開発幹線自動車道建設法」が一部改正、釧路、根室間高規格幹線道路が国土開発幹線自動車道に編入される。			
	9月14日	・皇太子殿下御夫妻が初の根室地方を御視察。			
1998年	11月21日	・貝殻島周辺ウニ漁の日ソ民間協定交渉妥結。	1999年		
	63年3月31日	・初田牛小学校廃校となる。（昭和22年開校）			
	4月1日	・第6期根室市総合計画策定。			
1999年	4月10日	・濱谷公宏氏が初の市民栄誉賞を受賞。	2000年		
	4月17、18日	・根室市温水プール新築オープン。			
	4月17、18日	・「スポーツ：健康都市」を宣言。			
2001年		・宇野外務大臣北方領土視察。			



西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1993年	5年7月27～29日	・第32回日本海洋少年団北海道大会が25年ぶりに開催。(根室港他)	1997年	平成9年3月1日	・ねむろ情報ダイヤル2626を運用開始。	
	9月9日	・根室地方合同庁舎(税務署、法務局、測候所など5官庁入居)落成式開催。(根室商工会館)		3月23日	・飯田三郎資料展示室が市図書館にオープン。	
	9月19～23日	・根室市初の国際会議「北太平洋の海洋科学に関するねむろ国際会議'93」開催。(根室市総合文化会館)		4月8日	・まつもとと保育所・子育て相談所が市内松本町に新築落成。	
	10月1日	・「小樽検疫所花咲出張所」開所。		5月27日	・根室警察署新庁舎落成式を挙げる。	
	1994年	6年1月27日		・セベロクリリスク市(ロシア連邦サハリン州)と姉妹都市提携。	6月8日	・根室青年会議所創立35周年記念式典を総合文化会館で開催。
		4月2日		・市立こまば保育所新設(しおみ保育所及びつきみ保育所の統合)	8月1日	・根室市制施行40周年記念式典を市総合文化会館で開催。
		5月1日		・「根室市観光インフォメーションセンター」新築落成式開催。	8月27日	・市議会議員選挙行われる。
		5月14日		・根室市図書館オープン。(旧公民館を転用改造)	9月8日	・「'97バイセス12カニ類とエビ類に関する根室国際会議」開催。
		5月24日		・根室市水産研究所が温根元にオープン。(所長/東京理科大学総合研究所、橋高二郎教授就任)	11月4日	・根室市のインターネットホムページが開設。
		5月30日		・市役所第2庁舎業務開始。(大正町1-30)。	11月15日	・根室市社会福祉協議会40周年記念・根室共同募金50周年記念社会福祉大会。
6月12日		・根室市パークゴルフ場オープン。(宝林町4丁目)	12月15日	・自航式はしけ「希望丸」進水式。		
6月29日		・落石岬地球環境モニタリングステーションの竣工式典開催。	1998年	10年1月1日	・ロサ・ルゴサによる初日の出クルーズを実施(1月1日～1月3日)	
8月5日		・根室市で初めての「4極交流首長、子供サミット」開催。		1月1日	・「仮称・コミュニティFMねむろ設立準備会」が24時間、デモ放送を実施。	
8月31日～		・姉妹都市セベロクリリスク市の青少年親善訪問団(18人)が来根、根室西高校と交流。		1月26日	・北方領土問題検討プロジェクト会議を市役所内に設置。	
9月3日	・市長選挙で大矢快治氏3選される。	2月1日		・外務省欧亚局N I S 支援室が北方四島住民への緊急人道支援として新造した自航式はしけ「希望丸」の引渡し式典を実施。		
9月11日	・北海道東方沖地震発生(震度5、マグニチュード8.2)家屋半壊、花咲港津波被害、総合文化会館など被害甚大。	3月6日		・根室市が「地域づくり自治大臣表彰」の世界に開かれたまち部門を受賞。		
10月4日	・北海道東方沖地震発生(震度5、マグニチュード8.2)家屋半壊、花咲港津波被害、総合文化会館など被害甚大。	3月15日		・別当賀小学校が開校以来、92年の歴史に幕を閉じる。		
10月15～24日	・海洋科学に関する国際会議「第3回バイセス年次会合」開催。(図書館ほか)	4月1日		・ごみ処理手数料に変わる従量制が4月1日からスタート。		
10月20日	・アダム、ラクスマン(ロシア初の遣日使節)の根室来航記念碑「歴史の然(ぜん)の除幕式。(ときわ台公園)	4月3日		・昭和62年4月に貿易港の指定を受けた重要港湾の根室港・花咲港区で、貿易港の入港5千隻を達成。		
12月27日	・根室市温根沼会館(コミュニティみずどり)オープン。	5月3日		・初田牛開基100年記念式典を挙げる。		
1995年	7年4月3日	・「札幌入国管理局釧路出張所根室分室」が花咲港に開所。		7月1日	・ペットボトルの無料回収をスタート。	
	4月14日	・根室市春国営原生野鳥公園ネイチャーセンターがオープン。(東梅)	7月21日	・北海道の事業、北方四島交流施設が市内穂香で着工される。		
	4月28日	・「ふれあい広場」が旧臨港線跡地にオープン	8月19日	・2000年まであと500日に迫り、市・観光協会が市役所前にカウントダウンボードを設置、除幕式を行う。		
	5月25日	・「市老人デイサービスセンター」と「市在宅介護支援センター」が有磯町に完成。(特別養護老人ホームはまなす園に併設)	9月7日	・米海兵隊の矢白別実弾訓練に使用されるりゅう弾砲や車両などが、根室港区花咲港で陸揚げされる。		
	6月20日	・根室市総合計画(第7期)策定。	9月13日	・第12回根室市長選挙が実施され、新人の藤原弘氏が初当選を果たす。		
	7月15日	・「根室空襲、戦後50年」関連行事開催。(根室市総合文化会館ほか)	10月16日	・第3回根室市議会定例会が開催され、藤原市長が初の所信表明を行う。		
	9月8日	・外国船貿易船入港2千隻達成(花咲港)。	10月19日	・根室市で撮影されていた映画「故郷」のロケに根室市民約300人が参加して撮影が行われる。		
	9月30日	・姉妹都市提携20周年、シトカ市友好親善訪問団来根。	10月21日	・北方四島周辺水域での「安全作業」で太平洋側A水域でタコ空釣漁が市内落石港、花咲港に初水揚げ。		
	10月26日	・大地震にも耐えられるよう免震工法を道内で初めて採用した、(新)温根沼大橋が完成	10月27日	・全国から海上保安部と社会法人燈台会が募集していた「貴方が選ぶ日本灯台50選」に根室の納紗布岬、花咲港、落石岬が選ばれる。		
	1996年	11月18～22日	・「根室海洋、水産国際ワークショップ'95」開催。	11月10日	・'98バイセス・オホーツク海根室国際会議が市総合文化会館で開催される。(科学者4カ国から40人参加)	
8年1月6日		・根室市総合運動公園建設事業の初めての施設「新・根室スケートリンク」が市内西浜町に落成。	11月12日	・日ロ首脳会議がロシアモスクワで開催され、「日ロ政府間に国境画定委員会を新たに設置。北方領土の元島民による自由往来を認める。」との合意がなされ、歴史的成果を得る。		
4月1日		・根室税関支所「花咲分庁舎」設置(花咲港)	12月8日	・根室市厚床消防分遣所落成式。		
5月15日		・13年ぶりに5月に降雪を観測(同日降雪の中ロシア200カイリ内サケ、マス流し網漁出漁)。	1999年	11年1月18日	・根室と国後島間で設置されていた通信用の「海底ケーブル」の一部が引き揚げられる。	
5月21日		・釧路市、帯広市、北見市、網走市、紋別市、根室市の道東六市間で防災協定を締結。		3月10日	・新ゴミ埋立処理場完成式。	
6月23～28日		・「バイセス、グロベック国際会議」開催。		4月1日	・根室市の情報公開制度がスタートする。	
7月30日		・(新)藪斎場「蒼香苑」が落成(市内穂香)		4月14日	・根室市農業会館完成。	
8月6日		・姉妹都市提携20周年記念、黒部市少年少女親善交歓大会開催。		5月4日	・太田誠一総務庁長官が北方領土視察。	
9月5日		・「根室市水産研究所」が市内温根元に新築落成。		5月26日	・藤原市長「ビザなし交流訪問団団長」としてビザなし交流に初参加。	
9月27日		・北方四島交流北海道推進委員会「みんなで考えようビザなし交流inねむろ」を開催。		7月1日	・東宝映画「ゴジラ2000ミレニアム」の撮影が根室市内で行われる。	
10月1日	・ワールド北海道が根室市入り。	7月29～8月5日		・「北方領土・国後・爺爺岳」専門家交流訪問団出港。		
10月16日	・根室高等学校が姉妹都市シトカ市シトカ高校と姉妹提携を結ぶため、同校長と生徒2名らがシトカ市を訪問。	8月6～12日		・「択捉島ラック専門家交流訪問団」出港。		
11月30日	・市内で最も古い歴史をもつ花咲小学校が創立120周年記念式典開催。	8月20日		・「株式会社ねむろ市民ラジオ」創立総会が市総合文化会館で開かれる。		
12月18日	・貿易船入港1千隻記念セレモニー開催。	9月9日	・スワン44ねむろ(白鳥台センター)が建設省の「道の駅」の指定を受ける。			
12月26日	・根室市防災ヘリポート開港。(穂香)	9月11～12日	・98年の日ロ首脳会議で合意された、元島民、家族による初の「北方四島自由訪問団」第1陣が志初島を訪問する。			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事		
1999年	平成11年10月1日	・根室市初の道立施設「北方四島交流センター」の管理運営委託契約調印式が行われる。	2002年	平成14年8月23日	・外務大臣としては14年ぶりに川口外務大臣が北方領土を視察する。		
	10月16日	・根室市民による初の親善訪問団「イーストポイント・ジャズオーケストラ」が姉妹都市のシトカ市を訪問。		9月16日	・根室市長選挙が行われ、藤原弘氏が再選される。		
	10月24日	・国後古釜布に緊急避難所兼宿泊施設「日本人とロシア人の友好の家」が完成。現地で完成式典が行われる。		10月6日	・姉妹都市の黒部市・根室市の親善バトミントン大会が市青少年センターで開催される。		
	11月11日	・落石漁協「臨港道路」（しお風ロード）開通式が行われる。		10月18日	・日本弁護士連合会が根室市内に公設弁護士事務所を設置することを発表する。		
	11月18日	・根室市と姉妹都市の黒部市との間で「災害時における姉妹都市相互の応援に関する協定」締結。		10月26日	・根室市薬物乱用防止決起大会が市総合文化会館で開催される。		
	12月31日	・世紀越えイベント「日出ずる国フェスティバル」が開催される。		12月4日	・第三種・落石漁港浜松分区分（浜松地区）供用開始される。		
	2000年	12年2月7日		・「道立北方四島交流センター」がオープン			
		2月25日		・市内西浜町の海岸に沿岸氷が積み重なり「氷山脈」が出来上がる。			
		4月1日		・「根室市白鳥台センター」がオープン。			
		5月12日		・統訓弘総務庁長官が北方領土を視察。			
		7月24日		・市立根室病院と旭川医大遠隔医療センターを結ぶ遠隔医療システムがスタート。			
		8月23日		・森田一運輸大臣・北海道開発庁長官が北方領土を視察。 市内温根沼のオンネベツ川河口近くでカレイの刺し網に絡まり、水死しているヒグマが発見される。			
8月24日		・羽田孜幹民主党幹事長がビザなし交流に参加（首相経験者として初めて）					
9月3日		・プーチンロシア大統領が来日。日ロ首脳会談が開かれる。領土問題解決による日ロ平和条約の締結について交渉継続するとした共同声明を発表。					
9月10日		・ギネスブック公認記録に挑戦する「チャレンジ・ザ・ギネス」が行われ、風船で根室をPRする造形物を制作。					
9月14日		・統訓弘総務庁長官がビザなし交流に参加。					
9月15日		・根室市歯舞コミュニティセンターがオープンする。					
10月1日		・北方四島変換要求国民集会 in NEMURO が納沙布岬の望郷の岬公園で行われる。					
11月15日	・「衆議院の沖縄及び北方問題に関する特別委員会」に藤原根室市長ら3人が意見陳述をする。						
2001年	13年1月22日	・花咲港への貿易船の入港隻数が1万隻を突破する。					
	2月17日	・橋本沖繩・北方対策大臣が北方領土を視察する。					
	2月25日	・「日ロ地先沖合マダラ漁業危機突破根室市民総決起大会」が開かれる。					
	4月1日	・市立根室病院の副院長が2名となり、産婦人科医師が常勤化。固定医も15名体制と充実する。					
	4月7日	・森首相が北方領土を視察。現職総理としての視察は20年ぶり。					
	6月14日	・根室市と市内15郵便局の「子ども110番郵便局連絡所設置」覚書調印式が市役所で行われる。					
	7月17日	・北方四島交流センターで第42期王位戦が行われる。					
	8月1日	・尾身沖繩・北方対策担当大臣が北方領土を視察する。					
	8月11日	・姉妹都市提携25周年の節目を迎え、黒部市と友好都市盟約書「友好の絆」の調印式が行われる。					
	8月28日	・明治公園のシンボルとなっている3基のレンガ造りのサイロが国の有形文化財に登録される。					
	9月1日	・「味覚観光都市ねむろ」を宣言。					
	9月9日	・市議会議員選挙行われる。					
12月24日	・広小路商店街商業近代化事業竣工式が行われる。						
2002年	14年1月16日	・能代内閣府副大臣が北方領土を視察する。					
	1月28日	・1月としては、根室観測史上最大の瞬間風速36メートルを記録する。					
	4月2日	・水産総合研究センターの柏井誠氏が根室市初の水産専門アドバイザーとなる。					
	5月29日	・尾身沖繩・北方対策担当大臣が北方領土を視察する。					
	6月13日	・根室市内の4郵便局と根室市で、「廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の業務委託」を締結する。					
	7月9日	・根室商工会議所企画による「ロシア・カムチャッカ州経済訪問団」が同州を訪問する。					
7月12日	・納沙布岬灯台が生誕130年を迎える。						

# 北方領土返還運動のあゆみ

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1945年	昭和20年 8月15日	・日本ポツダム宣言受諾。	1953年	昭和28年 8月	・根室地方平和推進経済復興同盟根室市の有力者により結成、北方領土返還までの暫定的な措置として国後島、択捉島、色丹島、歯舞群島の接岸操業を主張。	
	8月18日	・占守島にソ連軍武力侵入。		1954年	29年 6月	・復興同盟富樫会長 ストックホルム平和集會に出席、歯舞群島への接岸操業をソ連側に提案
	8月23日	・日ソ両軍現地停戦協定締結。			10月	・川端北海道水産会長の提案により大日本水産会内に北洋漁業対策委員会設置、安全操業問題につき具体案の検討に入る。
	9月2日	・日本、ミズーリ号上にて連合国への降伏文書に調印。		12月16日	・モロトフソ連外相対日関係正常化の用意ありと声明。	
	11月1日	・千島居住者漁船で根室へ脱出をはかる。	1955年	30年 1月25日	・ドムニッキー在日元ソ連代表首席、鳩山首相に対し日ソ国交正常化に関する文書を手交。	
	12月1日	・北方領土のソ連軍不法占領に対し米軍の占領下において治安の回復をはかる目的で北海道附属島嶼復帰懇請委員会（仮称）結成の動きが根室町に起こる。		6月28日	・全道漁民大会を札幌市で開催「北方漁業の拡大と千島歯舞群島の返還を決議」政府へ訴える。	
1946年	21年 2月20日	・根室町長安藤石典、北方領土を米軍の保障占領下に置いてほしいと連合国軍師司令部マッカーサー元帥に陳情する。（陳情第1号）	1956年	31年 2月21日	・千島歯舞諸島居住者連盟発足。	
		4月12日		・ソ連（樺太南部、千島列島、国後島、択捉島、色丹島、歯舞諸島）をソ連邦憲法及びロシア共和国憲法通用地域とし土地、所在資源などを国有化、自国領に編入を宣言。	2月28日	・歯舞群島返還受入対策協議会開催。（根室町、歯舞村主催）
		4月30日		・ソ連人民委員会、島民残留者に対し国後地方ウブラウレニヤ法令を布告、日本役場を解散させ行政をソ連法令によることとし、以後島民に対する警戒は厳重となり脱出も不可能となり、居住者はソ連人民となるものと心配した。	9月29日	・歯舞群島の復帰を計る目的で旧歯舞村に歯舞群島対策委員会を結成。
		7月3日		・第二曉丸（渡辺雄吉所有、船長堀雄太郎、乗組員4人）多摩島沖合でソ連に捕される（同年6月15日帰還）だ捕事件第1号以後日を追って多発。	2月28日	・北海道行政機構内に領土復帰北方漁業対策本部設置。
	8月6日	・北海道附属島嶼復帰懇請委員会設立。（会長安藤石典根室町長）	1957年	32年 6月3日	・松本全権、領土問題を含む平和条約締結交渉を外交関係再開後も継続するとの公文をグロムイコソ連外務次官との間に交換。	
	8月12日	・懇請委、連合国総司令部マッカーサー元帥に対し、北方領土の日本復帰とソ連軍によるだ捕事件の不当、占領解除等につき陳情する。		8月16日	・鳩山首相訪ソ、日ソ共同宣言調印。第9項に「日ソ平和条約締結後に歯舞群島、色丹島を返す」と明記。	
1947年	22年 1月15日	・北方領土復帰懇請のため地元代表5名が上京、外務省、終戦連絡中央事務局、連合国軍総司令部などを訪問陳情。	1958年	33年 3月12日	・地域住民の期待を裏切りソ連側の捕撃撃ますまはげしく日本政府駐ソ門脇大使を通じてグロムイコソ連外相に安全操業の申し入れ。	
		7月22日		・懇請委再びマッカーサー元帥に対し、「国後地方ウブラウレニヤ法令」布告の新実態とソ連軍によるだ捕事件の不当及びソ連軍の占領解除を行いアメリカ軍の占領下に保護を受けたいと陳情。	9月28日	・ソ連政府、安全操業問題で日本と交渉の用意ありと回答。
		8月10日		・北海道議会「歯舞群島、色丹島及び択捉島並びに国後島の日本領土返還に関する請願」を決議、マッカーサー元帥に懇請。	7月23日	・根室市議会「安全操業実現」を決議。
		8月10日		・北海道附属島嶼復帰懇請根室国民大会開催、決議文をマッカーサー元帥に送付（会場、本町接橋広場）。	7月23日	・根室市議会「北方領土返還及び安全操業実現」を決議。
1949年	24年 11月17日	・ソ連軍の命により島民残留者本土に引揚開始（一時樺太に連行され樺太から函館に上陸）	1959年	34年 3月27日	・千島歯舞諸島居住者連盟内閣総理大臣認可の社団法人となる。	
	12月10日	・「根室千島国民大会」を北海道附属島嶼復帰懇請委員会の主催により開催。		12月10日	・日ソ友好親善を深める目的で日ソ協会根室支部設立。（事務局根室市役所内、当初70名4年後に330名に達する。）	
1950年	25年 1月20日	・懇請委根室地方住民及び中央関係機関に文書で千島、歯舞群島復帰懇請運動の経過報告。	1960年	35年 1月27日	・駐ソ門脇大使、ソ連外務省にソ連のわが国漁船だ捕措置は不法と通告。	
		3月13日		・北海道議会、北方領土返還懇請について政府及び全国知事に訴える。	2月5日	・グロムイコソ連外相日米新安保条約を非難、在日外国軍隊が撤退せぬ限り歯舞色丹島を引渡さぬと通告。
		11月7日		・千島及び歯舞群島復帰懇請同盟結成（事務局札幌市）以後北方領土返還運動の中心団体となり機会のあるごとに中央関係機関に対し懇請。	10月1日	・山田外務次官、駐ソソ連大使に対し、1月27日の通告は領土問題につき共同宣言に新しい条件を付し、宣言内容を変更せんとすることは承認できない旨の覚書を手交す。
		12月22日		・千島及び歯舞群島返還復帰道民大会、札幌市で開催。（千島及び歯舞群島復帰懇請同盟主催）	36年 8月14日	・昭和33年7月1日設立の「日ソ平和条約締結根室地方近海漁業協定締結促進期成会」を「北方領土対策協議会」に改組。
1954年	26年 3月5日	・北海道議会再び「歯舞群島及び千島列島返還懇請」を決議、決議文をマ元帥に送付。	1961年	8月16日	・ミコヤンソ連第一副首相ら来日。	
	7月23～28日	・懇請同盟陳情団を編成北方領土復帰につき中央陳情懇請。		8月16日	・ミコヤン副首相、池田首相にフルシチョフソ連首相の親書を手交、この中で日米安保体制を非難。	
	8月25日	・全国知事会で「北方領土及び南領土の領土権確保」を決議。		8月23日	・貝殻島沖合で大量だ捕事件起きる（こんぶ船11隻、カニ船2隻計13隻、乗組員32人、内高校生2人が含まれていた。）	
	9月8日	・サンフランシスコ平和条約を調印、ソ連調印せず、日本、千島列島の権利、権原請求権を放棄。		8月26日	・池田首相、フルシチョフ親書に返書、北方領土返還が日ソ平和条約への道であると主張。	
1952年	27年 4月28日	・北海道議会「千島列島の帰属に關し」決議。	1963年	38年 1月14日	・大量だ捕緊急対策陳情団を編成、少年を含むだ捕船員の「即時釈放」「貝殻島周辺での安全操業現実」など6項目を政府関係機関に陳情。	
				10月30日	・フルシチョフソ連首相、池田首相に返書、この中で北方領土はすでに解決済であると言明（9月25日付）	
			11月15日	・北方地域旧漁業権者等に対する特別措置に関する法律成立。政府、北方地域元居住者等の援護措置として国債10億円を北方協会に公布		
					・池田首相、フルシチョフソ連首相に返書、日ソ間の領土問題は未解決である、日本はヤルタ協定に拘束されぬ、国後、択捉両島については日本はなんらの権利をも放棄しないと反論。	
					・元島民の生活安定をはかる目的で北方協会設立、政府から10億円の融資。	
					・日ソ協会根室支部「北方墓参実現署名運動」始める。	

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1963年	昭和38年 3月28日	・千島及び歯舞群島返還懇請同盟、北方領土復帰期成同盟と改称(昭和40年4月28日外務大臣認可の社団法人となる。)	1971年	昭和46年 9月25日	・「北方領土返還運動根室地域推進委員会」を解散、新たに「北方領土復帰期成同盟根室地域支部」を設置する。支部長に横田根室市長
	6月10日	・モスクワで待望の貝殻島周辺昆布漁の民間協定締結。	1972年	47年 2月1日	・根室市長、根室市議会議長の連名にて、全国2,680議会(都道府県、市区町村)に対し、北方領土の早期日本返還実現についての決議方を要請。
	6月19日	・昆布船18年ぶりで貝殻島周辺安全操業水域へ出漁。(9月30日まで300隻出漁)		4月16日	・「望郷の家」開館。(納沙布岬)
1964年	6月21日	・北方墓参実現署名終了、竹村日ソ協会根室支部長上京してソ連大使館、厚生省、日ソ協会本部へ陳情。	1973年	48年 9月20日	・衆議院で「北方領土返還に関する決議案」を各党全会一致で可決採決した。
	39年 5月13日	・ソ連政府、歯舞群島及び色丹島所在の日本人墓地への墓参につき応ずる用意があると通告		9月21日	・参議院で「北方領土返還に関する決議案」を各党全会一致で可決採決した。
	5月17日	・北方領土関係団体、来道の日ソ連最高会議議員団セルジュク代表らに北方領土返還安全操業の確立を要請。		10月7~10日	・田中首相訪ソ、3日間にわたる日ソ首脳会談終え10日夜日ソ共同声明発表された。
1965年	9月8日	・第1回目の北方墓参実現。(9月11日までの4日間、水晶島と色丹島の4墓地)	1974年	49年 8月12~17日	・北対協主催の北方少年交流会が東京で開催され根室管内の少年8名が総理大臣、総理府総務長官、外務大臣、文部大臣に北方領土の現況を訴える。
	40年 2月1日	・佐藤首相、コスイギンソ連首相に対し北方領土問題の解決、国後、択捉両島への墓参実現など要請した返書送る。		8月21~23日	・第7回北方領土墓参実施。(多楽島、色丹島、志発島を墓参)
	4月1日	・横田根室市長、北方領土問題、安全操業の解決を市政の最重要事項として市の機構を改革、企画課内に領土対策係を新設。	1975年	50年 6月7日 8月19~21日	・「日ソ漁業協定」調印。 ・第8回北方領土墓参実施。(水晶島、志発島を墓参)
1966年	4月28日	・北方領土復帰期成同盟、外務大臣認可の社団法人となる。	1976年	51年 1月7日	・北方領土、日ソ平和条約締結促進道民大会決議要請団上京、返還促進を要請。
	8月1日	・ソ連政府、歯舞、色丹への墓参を認めると回答。		5月6日	・北方墓参中止。(ソ連側はパスポート、ビザの携行を要求)
	8月16~19日	・第2回北方領土墓参実施墓参箇所昨年と同じ		7月8日 9月11日 12月10日	・根室市北方領土返還要求推進協議会設立総会 ・宮沢外相現地視察のため来根。 ・ソ連邦沿岸200m沖漁業専管水域実施を宣言。
1967年	9月9日	・中川駐ソ大使、赴任にさきがけ、北方領土の現状視察のため来根。	1977年	52年 4月15日	・日ソ漁業交渉に伴う中央陳情団上京。漁業権益の絶対確保及び200カイリ水域問題と領土問題との関連を要請。
	12月10日	・北方資料館落成。	1979年	54年 2月13日	・日ソ平和条約締結促進、北方領土復帰実現に関する中央要請。
	41年 2月3日	・北海道各地で北方領土返還百万人署名運動はじまる。(千島連盟主体)	1980年	55年 8月1日	・北方館オープン。
1968年	2月22日	・初の北方領土資料展札幌市で開く。	1981年	56年 1月6日 2月7日 9月10日	・「北方領土の日」の設定について閣議了解。 ・初の「北方領土の日」記念住民大会開催。 ・鈴木首相、現職首相として初めて北方領土を空陸から視察。(中山総務長官、原北海道開発庁長官、中川科学技術庁長官同行)
	6月14日	・北方地域墓参箇所新たに国後島も認めるとソ連回答。		9月27日	・北方領土返還祈念シンボル像「四島のかけ橋」が納沙布岬に完成。
	8月23~24日	・第3回北方領土墓参実施(墓参箇所として昨年の外に、国後島、古釜布が認められる。)	1982年	57年 8月20日	・寺嶋根室市長を団長とする北海道使節団が国連で国際世論喚起のため、渡米。 ・北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律成立。
1969年	8月25日	・北方領土日本返還促進決議を全国の都道府県、市町村議会へ呼びかける。(根室市)		8月22日	・国際親善ノサップ岬健康マラソン大会開催。(北方同盟、北海道、根室市ほか主催)
	11月30日	・サハリン州ネベリスク市(旧樺太本斗)執行委員会議長から根室市と友好親善を結びたいむねの要請文、根室市長宛に届く。	1985年	60年 7月27~28日	・「北方領土の日」根室管内少年弁論大会開催(以降毎年根室市で開催)
	12月24日	・根室市長、ネベリスク市議長に友好親善を結ぶむねの返書。		8月25日	・北方領土返還要求根室管内住民大会開催(望郷の岬公園)三千人集会。
1970年	42年 9月4~8日	・第4回北方領土墓参実施、墓参箇所昨年同様	1986年	61年 8月21~24日	・第9回北方領土墓参実施、11年ぶり再開。(色丹島、水晶島を墓参)
	9月29日	・根室市議会内に「北方領土対策特別委員会」設置。	1987年	62年 8月25~28日	・第10回北方領土墓参実施。(色丹島、水晶島を墓参)
	11月1~10日	・初の北方領土早期返還促進キャラバン隊、道内47市町村に派遣。(以降毎年実施)		11月21日	・貝殻島周辺ウニ漁の日ソの民間協定交渉妥結
1971年	43年 5月27日	・ノサップ岬に北方領土返還PRガイドを置く	1988年	63年 8月23~26日	・第11回北方領土墓参実施。(色丹島、多楽島14年ぶり、志発島13年ぶり墓参)
	10月31日	・総理府田中総務長官北方領土現地視察のため来根する。(総務長官として初めて)	1989年	平成元年 8月22~27日	・第12回北方領土墓参実施。(第1班、国後島古釜島19年ぶり、第2班、色丹島、多楽島、志発島を墓参)
	44年 3月5日	・色丹島、国後島の転籍届けを元島民が根室市役所に願ひ出た。		10月26日	・「第1回北方領土フォーラム」開催。(以降毎年開催)
1972年	3月14日	・北方領土問題各省連絡会議で国土地理院の地図に択捉島以南を入れる方針決定。	1990年	2年 3月27日 6月14日	・北方領土「四島の開発プラン」表彰式。 ・大矢市長、「ロシア連邦共和国訪問北海道代表団」の一員として訪ソ。
	3月18日	・特殊法人「北方領土問題対策協会」設置法案を閣議決定。		8月24日 ~9月2日	・第13回北方領土墓参実施。(第1班、国後島乳呑路、泊、志発島を墓参)
	5月22日	・「北方領土問題対策協会法」公布。(法律第34号)	1991年	3年 4月16~19日	・第14回北方領土墓参実施。(第1班、色丹島ノトロ、択捉島薬取、別飛、内保を墓参)
1973年	8月5日	・北方領土復帰期成同盟など全国の協力団体とともに北方領土視察及びキャラバン実施。		8月17日	・第2班、国後島植内、歯舞群島勇留島トコマを墓参
	8月23日	・北方領土返還署名百万人突破全国大会札幌市において開催。		8月22~27日	・第3班、国後島東佛手を墓参
	8月27~28日	・第5回北方領土墓参実施される。			
1974年	9月1日	・根室市、北方領土返還PR映画作成、全道各映画館で上映する。			
	10月1日	・待望の「北方領土問題対策協会」設立される			
	45年 2月13日	・北方領土問題をテーマに「道東六市長提携会議」開催、政府に陳情。			
1975年	4月10日	・北方領土返還を米國務省、国連等に訴えるため、北方領土返還期成同盟会長松本俊一氏、道領対本部長松崎了介氏ら民間使節団一行4名渡米。			
	8月14日	・根室市、北方領土返還運動推進の一環としてPR冊子「日本の領土、北方領土」旧島民の体験を収録した北方領土終戦前後の記録を発刊。			
	9月23~25日	・第6回北方地域墓参実施。(勇留島、多楽島、国後島を墓参)			
1976年	46年 3月20日	・北方領土居住者壮青年連合会設立(構成員は全員引揚者)			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1991年	平成3年8月26日 10月14日	・外務省ソ連課長による日ソ交渉経過説明会。 ・モスクワでの中山、パンキン外相会談でビザなし渡航合意。	1995年	平成7年1月23日	・ロシア北方四島行政関係者6人がビザなし訪問。(花咲港に入港)	
	11月17～23日	・大矢市長、「北方領土相互理解促進対話、交流使節団」副団長として訪ソ。		4月23～28日	・北方四島からビザなし交流団第1陣73人が来道。(今年度、全7陣で426人が来道)	
	12月3～5日	・ロシア、ソビエト連邦社会主義共和国ロシアテレビ公社が北方領土問題取材のため来根。		5月6日	・ロシア国境警備隊に逮捕、拘留されていた第58海栄丸の久保田金蔵船長と第83金徳丸の寺沢則昭漁労長が釈放。これにより、ロシアに拘留されている日本人は約2年ぶりにゼロとなる。	
	1992年	4年4月1日 4月22～27日		・根室市役所に国際交流課新設。 ・北方四島在住島民、ロシア側ビザなし交流団花咲港に歴史的な第1歩。(第1陣19人が来道今年度、全6陣で268人が来道)	5月19～23日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣46人が訪問。今年度、全8陣で371人渡航)【平成7年度より国会議員が訪問団顧問として参加、第1陣に鈴木宗男衆院議員、坪井一宇参院議員が参加した】
	5月11～17日	・北方四島への日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣45人が国後島、色丹島、択捉島を訪問。今年度、全6陣で268人渡航)		6月7日	・衆参両院の沖繩及び北方問題に関する特別委員会が北方領土問題の解決促進に関する決議を採決。	
	5月30日	・根室市北方領土返還要求推進協議会会長に河原勝治氏選出。		7月5～7日	・平成7年度第1回の政府人道支援助物資が出港(国後島、色丹島を支援)	
	8月19日	・第1回北方領土問題教育指導者研修会開催。(以降毎年開催。)		7月15～16日	・ロシア、イズベスチヤ紙のオットーラツィス論説委員が北方領土問題取材のため来根。	
	8月22～26日	・第15回北方領土墓参実施。 (第1班、択捉島年明、紗那を墓参) (第2班、色丹島斜古丹、多楽島フルベツを墓参)		8月6日	・北方領土返還要求現地根室大会並びに根室市民のつどい開催。(50年大会・市中パレード実施)	
	9月9～16日	・(第3班、国後島乳呑路を墓参)		8月13～18日	・第18回北方領土墓参実施。 (第1班、択捉島別飛、留別、国後島近布内、植沖を墓参)	
	9月12～14日	・(第4班、国後島むつ刈、中の古丹を墓参)		8月22～25日	・(第2班、国後島東沸、乳呑路を墓参)	
1993年	5年2月7日 4月22～26日	・北方領土の日啓発無線交信事業開催。 ・北方四島からビザなし交流団第1陣46人が来道。(今年度、全8陣で406人が来道)	8月26～29日	・(第3班、多楽島フルベツ、色丹島相見崎を墓参)		
5月14～16日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣47人が国後島、色丹島、択捉島を訪問。今年度、全9陣で418人渡航)	9月8日	・ロシア連邦院国際問題委員会一行(7名)が来根、北方領土を視察。			
8月22～25日	・第16回北方領土墓参実施。 (第1班、志発島西浦泊を墓参) (第2班、国後島泊を墓参)	9月10日	・北方四島物故者記追悼50年祭開催。			
9月3～7日	・(第3班、択捉島留別、別飛、色丹島アナマを墓参)	10月5日	・平成6年10月の北海道東方沖地震による人道援助の一環として色丹島に建設中の仮設診療所が完成。			
9月8～9日	・(第4班、国後島植内、ニキシロを墓参) (第5班、水島島秋味場を墓参)	1996年	8年1月22日	・ロシア北方四島行政関係者6人がビザなし訪問。(花咲港に入港)		
10月8日	・北方領土返還要求署名運動6千万人達成。	3月25日	・根室市が元島民の手記による北方領土50年史を発刊。			
10月11日	・エリツィン大統領来日。	4月3日	・北方水域操業自粛ラインが1977(昭和52年)年の2百カイリ暫定措置法の施行に伴う旧ラインの設定以来19年ぶりに改定される。			
10月12日	・「東京宣言」「経済宣言」に日ロ首脳が調印 北方領土問題については交渉対象として四島の名前が明記された。	4月18～23日	・北方四島からビザなし交流団第1陣69人が来道。(今年度、全6陣で413人が来道)			
11月26日	・カレイ刺し網漁船第68由貴丸の能登敬一船長が、納沙布岬沖で国境警備隊による銃撃を受け左足を負傷、逮捕される。	5月25～27日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣48人が訪問。今年度、全9陣で422人渡航)			
1994年	6年1月9日	・ロシア北方四島行政関係者7人がビザなし訪問。(花咲港に入港)	6月21日	・「北方地域旧漁業者等に対する特別措置に関する法律の一部を改正する法律案」が通常国会で可決され、これにより元島民と旧漁業権者に限られていた北対協資金の融資資格が、一定の要件を満たして生前継承の手続きをとることによって、子供や孫にも適用されるようになる。(10月1日施行)		
1月26～27日	・北千島、セベロクリリスク市の代表団来根 根室市との姉妹都市提携に調印。	7月23日	・チジョフ駐日ロシア大使が来根、北方領土を視察(駐日大使の来根は33年ぶり)			
4月5日	・ポキージン南クリール地区長が根室市に対し北方領土水域での民間協定による漁業協力を提案。	8月20日	・日本の人道援助の一環として色丹島アナマに建設中の小学校が完成。			
4月18日	・ビザなし渡航の特別措置として、銃撃を受け逮捕された第68由貴丸、能登敬一船長への面会のため親族3名、外務省職員、医師が色丹島アナマに向けて出発。	8月25日～	・第18回北方領土墓参実施。 (第1班、国後島古釜布植内を墓参) (第2班、択捉島内保、紗那を墓参) (第3班、志発島カフェノツ、色丹島福茂尻を墓参) (第4班、国後島古丹消、勇留島トコマを墓参)			
4月22～27日	・北方四島からビザなし交流団第1陣70人が来道。(今年度、全6陣で342人が来道)	8月28日	・根室市内の漁船(第52多喜丸、第28昭久丸)が操業中に銃撃を受け、船長が負傷する。			
5月11～13日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣48人が訪問。今年度、全7陣で324人渡航)	10月1日	・「北方地域旧漁業者等に対する特別措置に関する法律の一部を改正する法律」施行。			
7月4～8日	・初の北隣協主催による、日本側ビザなし訪問実施。(団長大矢根室市長、計45名)	10月12日	・根室市内のサンマ漁船がロシア国境警備隊の臨検を受け、乗組員5名が逮捕される。根室海峡における日本漁船の逮捕は1994年10月4日以来。(平成6年)			
8月15日	・カニかご漁船第38貴栄丸の名越憲和甲板員が秋勇留島沖で国境警備隊による銃撃を受け負傷、逮捕される。	1997年	9年3月6日	・エリツィン・ロシア大統領が年次教書を発表し、北方領土の日ロ共同開発を含むあらゆる面で日本との協力を進める用意があることを表明。		
8月22～24日	・第17回北方領土墓参実施。 (第1班、多楽島フルベツを墓参) (第2班、国後島泊、フニを墓参)	3月25日	・歯舞群島・水島島にある所有地の登記内容変更を法務局に却下された根室市の元島民・   瀧喜一郎氏が却下取消を求めた「北方領土登記変更訴訟(   瀧訴訟)」の判決で、釧路地裁は「北方領土内の土地は登記の対象であり、登記官が現地調査できなくとも権利変動の登記を受け付けることができる」として、法			
8月23～25日	・(第3班、国後島ラシコマンベツを墓参)					
8月31～9月2日	・(第4班、色丹島チボイ、択捉島年明、紗那を墓参)					
10月4日	・根室東方沖でマグニチュード7.8の地震が発生。釧路、根室地方はもとより北方四島も甚大なる被害を受ける。(北海道東方沖地震)					
10月6日	・カレイ刺し網漁船の第68室来丸が秋勇留島沖で国境警備隊による銃撃を受け沈没。浅井雄一船長他2名が逮捕される。					
10月15～17日	・北方領土返還要求運動連絡協議会(北連協)が北海道東方沖地震で被災した北方四島在住ロシア人を救済するため「北方領土島民救済委員会」を設置。 ・政府、北海道、民間団体による北方領土への人道支援助訪問団が根室港を出港(国後島、色丹島、択捉島を支援)					

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1997年		務局側に却下取消を命じる（法務局側はこの判決を不服として4月7日に札幌高裁に控訴、現在も係争中）	1998年	10年8月4日	・ビザなし渡航による日ロ双方の訪問者数が、平成4年4月の実施以来5千人を突破する。
	4月24日	・ブルブリス・ロシア国会議員が来根、北方領土を視察。		8月17～31日	・第21回北方領土墓参実施。
	4月23～28日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来道。（今年度、全8陣）		8月17～20日	（第1班、択捉島留別・薬取）
	5月19～23日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全11陣）		8月21～25日	（第2班、色丹島アナマ、志発島カフェノツ、多楽島フルベツ）
	5月19～23日	・堀達也北海道知事が北方領土を訪問。		8月27～31日	（第3班、国後島礼文磯、白糠泊）
	6月6～7日	・「日ロ友好と北方領土」討論会出席のため、アレクサンドル・パノフ駐日ロシア大使と孫崎亨北海道担当特命全権大使が来根。		10月3日	・政府、ビザなし交流で99年度から教員、地質学者を派遣し、専門家交流を大幅に拡大する方針を決定。
	6月25日	・納沙布岬沖合の日ロ中間ライン付近で操業中のカレイ刺し網漁船・第63栄幸丸がロシア国境警備隊の銃撃を受け、乗組員2名が負傷。		11月11～13日	・小淵首相ロシアを公式訪問、エリツィン大統領と会談し、国境確定委員会及び共同経済活動委員会の設置、元島民の北方四島への自由往来などで合意。また、両首脳は「モスクワ宣言」に署名し、クラスノヤルスク及び川奈合意に基づき「2000年までの日ロ平和条約締結に全力を尽くすとの決意」が日ロ間の公式文書で初めて確認される。
	8月25～28日	・第19回北方領土墓参実施。（第1班、択捉島年萌・別飛）	1999年	11年1月18日	・根室と国後島間に設定されていた通信用「海底ケーブル」の一部引き揚げられた。
	8月27日	・日本側ビザなし訪問団が根室港を出港、今後は日本側訪問団に限り根室港からの出入港が認められる。		5月4日	・太田誠一総務庁長官が北方領土視察。
	8月30～9月1日	・第19回北方領土墓参実施。（第3班、国後島泊）		5月21～24日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全16陣）
	8月30～9月3日	（第4班、国後島東沸、水晶島茂尻消・秋味場）		5月26日	・藤原市長「ビザなし交流訪問団団長」としてビザなし交流に初参加。
	9月30日	・丹波実外務省審議官が第6回ビザなし訪問団に同行、外務省高官の北方領土訪問は初めて		6月3～8日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来日。（今年度、全8陣、うち来道5陣）
	11月1～2日	・ロシアのクラスノヤルスクで日ロ非公式首脳会談が行われ、「1993年の東京宣言に基づき2000年までに平和条約を締結するよう全力を尽くす」ことで合意。		6月9～15日	・第1班北方四島墓地現地調査（国後島、択捉島）
	11月13日	・日ロ定期外相会談で、小淵・プリマコフ両外相が日ロ平和条約締結に向け両外相を加えた交渉グループを新たに設置することで合意。	6月30～7月7日	・第2班北方四島墓地現地調査（択捉島）	
	12月15日	・北方四島人道支援の一環として建造中の自航式はしけ「希望丸」(80T)が完成。（引渡式は2月2日）		7月29日	・「北方領土・国後島『爺爺岳』専門家交流訪問団」出港。
	12月30日	・北方四島周辺海域での日本漁船操業枠組み交渉第13回協議が妥結し、協定文書の合意内容を確認する覚書に日ロ両国代表が調印。	8月6日	・「択捉島ラッコ専門家交流訪問団」出港。	
1998年	10年1月22日	・平成9年11月のクラスノヤルスク合意を受けた初の日ロ外務次官級協議がモスクワで開催、両国外相を委員長とする「平和条約締結問題日ロ合同委員会」を設置することで合意、また、ロシア側は北方四島の共同経済活動を提案。	8月25～28日	・第22回北方領土墓参実施。（第1班 択捉島紗那、フレシコタン）	
	2月7日	・北対協及び根室市、北方領土啓発ホームページを開設。（http://www.hoppou.go.jp）	8月30～9月1日	（第2班 色丹島キリトウシ、国後島父吞路）	
	2月21日	・小淵外相訪ロ、モスクワで北方領土周辺水域における日本漁船の安全操業協定に調印。	8月30～9月2日	（第3班 国後ニキノロ、近布内）	
	4月1日	・根室市、機構改革で北方領土対策室を新設。	9月11日～12日	（第4班 多楽島ヒラリウス、水晶島秋味場）	
	4月17日	・政府、北方領土へのビザなし渡航者を制限していた1991年10月の閣議了解を変更し、従来の渡航対象者に加え「学術・文化・社会等の各分野の専門家」も対象とすることを決定。	10月20日	・98年の日ロ首脳会談で合意された、北方四島への元島民、家族による初の「北方領土自由訪問」第1陣が志発島へ出発。	
	4月18～19日	・静岡県・川奈で日ロ非公式首脳会談開催。日ロ平和条約について「東京宣言に基づき、北方四島の帰属問題の解決を内容とし、21世紀に向けての日ロ友好協力の原則を盛り込んだものとなるべき」との考えで一致。	10月24日	・国後島古釜布に緊急避難所兼宿泊施設「日本人とロシア人の友好の家」が完成。現地で完成式典が行われる。	
	4月24日	・「北方領土登記訴訟」の原告で元島民（水晶島出身）、    鴻喜一郎氏が死去、94歳。	11月1日	・道立北方四島交流センターの愛称が「ニ・ホ・ロ」に決定する。	
	5月15～20日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来日。（今年度、全9陣、うち来道6陣）	12年2月7日	・道立北方四島交流センターがオープンする。	
	5月17～20日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全12陣）	2月20日	・北方領土フォーラム「新世紀を迎える北方四島の将来」が北方四島交流センターで開催。	
	6月4～8日	・第一回北方四島墓地現地調査（国後島）	4月21日	・根室市南沖の日本200海里内で宮城県産の漁船がロシア警備隊に銃撃され、だ捕される。	
	6月18～22日	・第二回北方四島墓地現地調査（色丹、多楽、秋勇留島）	5月12日	・統訓弘総務庁長官が北方領土を視察。	
	6月23日	・政府人道支援による国後島・古釜布桟橋改修の目録贈呈のため、鈴木北海道開発庁長官が現職官俵として初めて国後・択捉島を訪問。	5月24日	・「国後シマフクロウ専門家交流訪問団」（日本側）が国後島でシマフクロウの生態調査をおこなう。	
	6月26日	・歯舞群島・水晶島沖で歯舞漁協所属の竹・マ流し網漁船（乗組員8名）がロシア国境警備隊にだ捕される（7月1日釈放され、帰港）	5月28日	・羅臼町のタラ漁船が択捉島西側でロシア国境警備隊にだ捕される。	
	6月29日	・東郷和彦外務省総括審議官が来根。	6月18日	・「北方四島・海獣類と鳥類専門家交流訪問団」が出発する。	
	7月10日	・歯舞群島・水晶島沖のロシア主張領海内で根室のサンマ樺受け漁船（乗組員1名）がロシア国境警備隊にだ捕される（7月13日釈放）	8月9日	・第23回北方領土墓参実施。（第1班、国後古丹消、ハッチャス）	
	7月21日	・北海道の事業、北方四島交流施設が市内穂香で着工される。	8月23日	（第2班、国後、択捉 濃霧で上陸断念、船上で慰霊祭を行う）	
	7月27日	・「北方領土登記訴訟」の原告の    鴻喜一郎氏が4月に死去したことに伴い、原告弁護士が長男の訴訟継承を札幌高裁に申し立てる。	8月24日	（第3班、択捉入里館、グヤ、国後植内）	
			8月24日	（第4班、色丹稲茂尻、秋勇留オタモイ、志発島浦泊）	
			9月3日	・森田一運輸大臣・北海道開発庁長官が北方領土を視察。	
			9月14日	・羽田孜幹民民主党幹事長がビザなし交流に首相経験者として初めて参加。	
			10月1日	・プーチン・ロシア大統領が来日。日ロ首脳会談が開かれる。領土問題解決による日ロ平和条約の締結について交渉継続とした共同声明を発表。	
			11月15日	・統訓弘総務庁長官がビザなし交流に参加。	
			11月27日	・「北方四島返還要求国民集会inNEMURU」が納沙布岬の望郷の岬公園で行われる。	
				・「衆議院の沖繩及び北方問題に関する特別委員会」に藤原根室市長ら3人が意見陳述。	
				・全国の北方領土返還要求運動都道府県民会議、北方領土元居住者らを対象にした「北方領土返還要求運動関係者特別集会」が北方四島交流センターで開催される。	

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
2001年	平成13年2月17日	・橋本沖繩・北方対策大臣が北方領土を視察する。			
	3月25日	・森首相とプーチン・ロシア大統領による日ロ首脳会談がロシア・イルクーツク市で行われる。			
	4月7日	・森首相が北方領土を視察。現職総理としての視察は20年ぶり。			
	4月14日	・千島歯舞諸島居住者連盟根室支部青年部の設立総会が開かれる。			
	5月17日	・ビザなし交流の新規事業「日本語習得研修」に参加するため北方四島在住ロシア人10人が来根。			
	6月2日	・北方四島への人道支援の一環として、日本政府が色丹島へ供与する自航式はしけ「友好丸」が完成し、進水式が行われる。			
	7月1日	・北方領土啓発施設「北方館」の入館者が1千万人を達成。			
	8月1日	・尾身沖繩・北方対策担当大臣が北方領土を視察する。			
		・第24回北方領土墓参実施			
	8月21～22日	(第1班 択捉島年萌、トカラウス、オソベツ)			
	8月27～30日	(第2班 色丹島相見崎、志発島カヅノ)			
	9月1～3日	(第3班 国後島植沖)			
	9月5～7日	(第4班 国後島七、オトミ)			
	8月26日	・北方領土返還促進根室市民会議の設立総会が開かれる。			
	9月10日	・仲村内閣府副大臣が北方領土を視察する。			
	9月27日	・北方領土返還要求運動に尽力した末次一郎氏(故人)の遺徳を偲ぶ「末次一郎氏を偲ぶ会」が納沙布岬の四島のかけ橋で行われる。			
	10月21日	・上海APEC首脳会議に際し、日ロ首脳会談が行われ、「双方が前提条件を付けずに歯舞・色丹の議論と国後・択捉の議論を同時かつ並行的に進めていく」との分離・並行協議で基本合議する。			
11月27日	・「参議院沖繩及び北方領土問題に関する特別委員会」に藤原市長、嶋津議長、波多議員が出席し、北方領土未解決が及ぼす地域振興の阻害を訴え、特別交付税の省令改正など財政支援を要請する。				
2002年	14年1月16日	・能代内閣府副大臣が北方領土を視察する。			
	5月25日	・尾身沖繩・北方対策担当大臣が北方領土を視察する。			
	8月23日	・外務大臣としては14年ぶりに川口外務大臣が北方領土を視察する。			
		・第25回北方領土墓参実施。			
		(第1班 台風のため中止)			
	8月27日～30日	(第2班 色丹島ノトロ、勇留島トコマ)			
	9月1日～3日	(第3班 国後島泊)			
9月5日～7日	(第4班 国後島中ノ古丹、ボンキナシリ)				
	9月20日	・北方四島交流センターの入館者が10万人を達成。			





根室市統計書 (平成14年度版)

---

平成15年3月発行

編集 根室市総務部情報管理課

発行 根 室 市

根室市常盤町2丁目27番地

印刷 太洋印刷株式会社

根室市本町4丁目2番地

---

